hp LaserJet 9000、9000n、9000dn、9000hns

ユーザーズ ガイド

著作権およびライセンス

Edition 2, 1/ 2003

保証

ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。

hp は本書の内容に関していかなる保証もいたしません。特に、市場性および特定の目的に対する適用性の黙示的な保証は一切いたしません。

hp は本書の提供や使用に関する直接的、間接的、偶発的、必然的な損害に対する責任を一切負いません。

商標に関して

Acrobat は Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標 (一部地域では登録商標) です。

Microsoft、MS Windows、Windows、Windows NT は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

TrueType は、Apple Computer, Inc. の米国における商標です。

エネルギー スターは、米国環境保護局 (EPA) の登録標章です。

目次

1 プリンタの基本

2 印刷タスク

3 高度な印刷作業

4 プリンタの保守

5 問題の解決

A 仕様

B コントロール パネルのメニュー

C プリンタ メモリと拡張

D プリンタ コマンド

E 規制に関する情報

索引

1 プリンタの基本

hp LaserJet 9000 シリーズ プリンタをお買い上げいただきありがとうございます。セットアップを終えていない場合は、プリンタに付属している『セットアップ ガイド』を参照してセットアップを完了してください。

プリンタをセットアップして使用できる状態になりました。使用前にプリンタについて簡単にご理解ください。この章では、以下の内容について説明します。

本書をご利用のお客様へ

本書には、発行時に日本国内で販売されていないアクセサリ、サプライ品が記載されていることがあります。最新の状況については製品のホームページをご参照下さい。また、お使いいただけるオペレーティングシステム、プリンタドライバについても日本国内での状況が異なることがあります。

プリンタの機能と利点

トナーカートリッジ

- トナー ゲージ、ページ カウント、使用された用紙サイズに関する情報を提供する、サプライ品ステータス ページ
- 使用前に振る必要のないカートリッジ デザイン
- hp トナーカートリッジの認証
- 密封シールの自動除去

用紙の取り扱いオプション

- **給紙**
  - **オプションのトレイ 1 (多目的トレイ) :** 用紙、OHP フィルム、ラベル紙、および封筒に使用できる多目的トレイ。用紙なら 100 枚、封筒なら 10 枚までセット可能。
  - **トレイ 2 およびトレイ 3 :** 2 段の 500 枚給紙トレイ。これらのトレイでは、Ledger/A3 までの標準用紙サイズを自動的に判断するほか、カスタム サイズの用紙への印刷も可能。
  - **オプションのトレイ 4 (2,000 枚給紙トレイ) :** このトレイでは、Ledger/A3 までの標準用紙サイズを自動的に判断するほか、カスタムサイズの用紙への印刷も可能。
  - **オプションの両面印刷アクセサリ :** 両面印刷 (用紙の両面) が可能。
- **排紙**
  - **フェースアップ ビン :** 用紙 100 枚までセット可能。
  - **フェースダウン ビン :** 用紙 500 枚までセット可能。
  - **3,000 枚スタッカ (オプション) :** スタック デバイス。
  - **3,000 枚ステイプルスタッカ (オプション) :** ジョブごとに 50 枚まで、または厚さ 5mm まで (用紙の厚さによる) の用紙の複数箇所をステイプルで留めることが可能。
  - **マルチファンクション フィニッシャ :** 容量は 1,000 枚。1 文書につき用紙 50 枚程度のステイプル留めが可能。さらに、最大 10 枚の用紙を折りたたんで中綴じする、ブックレット作成が可能。
    - **スタッカ ビン (ビン 1) :** 用紙 1,000 枚 まで収容可能。
    - **ブックレット ビン (ビン 2) :** ブックレット 50 冊まで収容可能。

接続

- 最高 3 つの EIO (enhanced input/output) 拡張スロットを装備し、対応するカードは次のとおりです。
  - hp Jetdirect EIO カード
  - Ethernet (10Base-T、10Base2)
  - Token Ring
  - Fast Ethernet 10/100TX
  - USB、シリアル
  - LocalTalk
- パラレル C 接続
- hp Fast InfraRed コネクタ（高速赤外線接続）
- 外部インタフェース ハーネス (FIH) 接続 (AUX)

環境機能

- パワーセーブ設定による省電力（国際エネルギー スター プログラムのガイドラインに準拠）
- リサイクル可能なコンポーネントと資材の比率が高いプリンタ構成要素

注記　詳細については、205 ページの「環境保護」を参照してください。

ファームウェアのアップデート版

プリンタ ファームウェアをアップグレードすることができます。最新のファームウェアをダウンロードするには、www.hp.com/go/lj9000_firmware を表示し、画面上の手順に従います。複数のプリンタにファームウェアのアップデート版を送信する場合は、hp Web JetAdmin ソフトウェアを使用すると便利です (www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスします)。

オプションの hp EIO ハードディスク

EIO ハードディスク アクセサリを使用すれば、選択したプリント ジョブを保存したり、RIP Once テクノロジーに対応することや、ダウンロードしたフォントやフォームをプリンタに永続的に保存することができます。標準のプリンタ メモリと異なり、EIO ハードディスク上の多くのアイテムは、プリンタの電源が切れてもプリンタ内に保存されています。EIO ハードディスクにダウンロードされたフォントは、プリンタの全ユーザーが利用できます。

セキュリティを強化するために、EIO ハードディスクはソフトウェアを使用して上書き禁止にできます。

Windows ユーザー

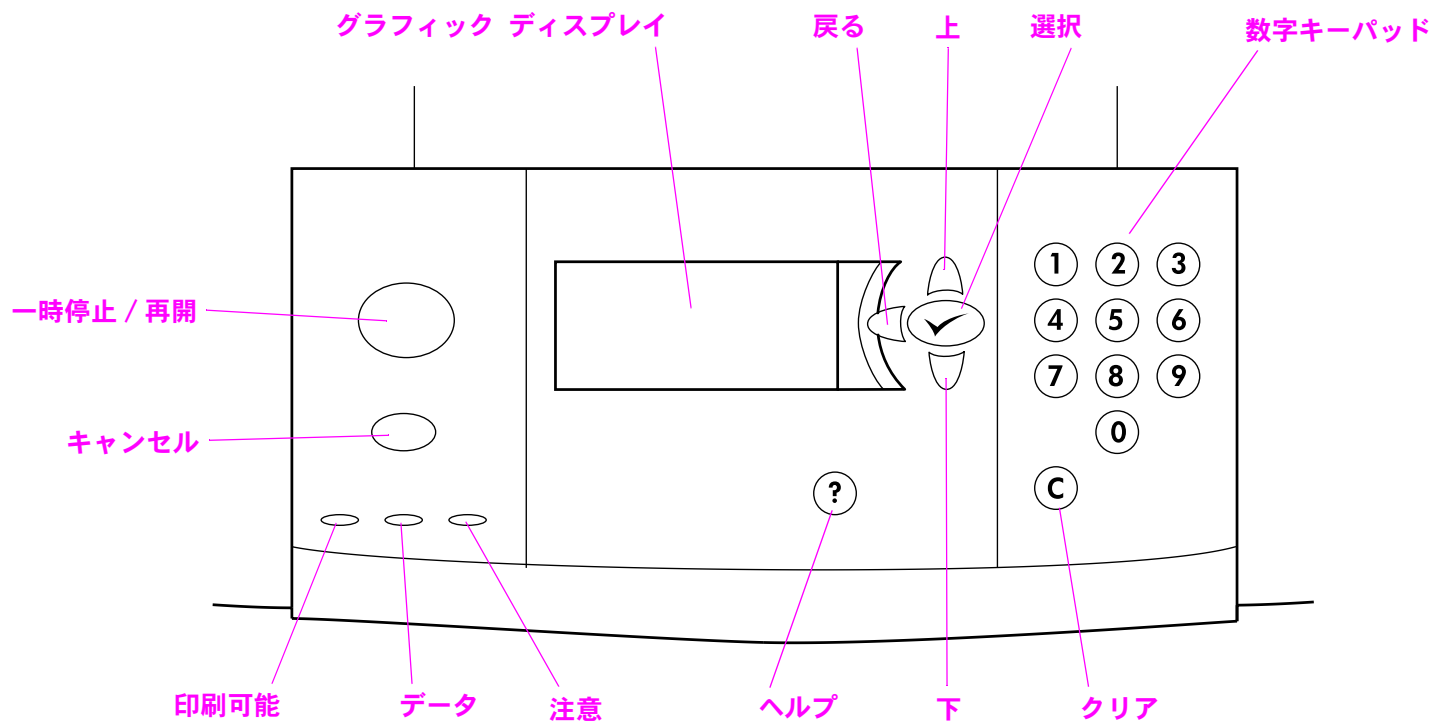
hp Resource Manager を使用すれば、マス ストレージ デバイス上のファイルの削除やフォントの管理が実行できます。23 ページの「hp Resource Manager」を参照してください。詳細については、プリンタ ソフトウェアのヘルプを参照してください。

Hewlett-Packard 社は、プリンタやアクセサリと一緒に使用するソフトウェア ツールを新しく提供する場合があります。これらのツールは、インターネット上で入手できます。詳細については、製品 CD に含まれている『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にある hp Web サイトにアクセスしてください。

Macintosh ユーザー

hp LaserJet Utility を使用して、フォントやファイルをダウンロードできます。詳細については、22 ページの「hp LaserJet Utility (Macintosh)」、または hp LaserJet Utility ソフトウェアに含まれるオンライン ヘルプの『hp LaserJet Utility Guide』を参照してください。

コントロール パネルのレイアウトと基本操作

コントロール パネルには、3 つの LED インジケータ ランプ、4 つの操作ボタン、ヘルプ ボタン、2 つのジョブ用ボタン、数字キーパッド、グラフィック ディスプレイ（最大 4 行表示）があります。

ボタン	機能
◀ （戻る矢印）	選択内容やテンキー入力を 1 つ前の状態に戻します。
▲ （上矢印）	リスト内の 1 つ前の項目に戻ります。
✓ （選択）	• 項目で選択した値を保存します。選択した値の横にはアスタリスク（*）が表示され、新たなデフォルト値に設定されたことを表します。デフォルト設定は、プリンタの電源を切った場合やリセットした場合も保存されます（「ﾘｾｯﾄ」メニューで出荷時の設定に戻した場合はクリアされます）。 • コントロール パネルでいずれかのプリンタ情報ページを印刷します。
C （クリア）	数字の入力を以前の値に戻します。
▼ （下矢印）	リスト内の次の項目に進みます。
? （ヘルプ）	表示されているメッセージのヘルプを表示します。
キャンセル	処理中のプリント ジョブをキャンセルします。キャンセルにかかる時間はプリント ジョブのサイズによって異なります。（ボタンは 1 回だけ押してください。）
一時停止 / 再開	• メニューまたはオンライン ヘルプから印刷可能状態またはビジー状態に戻ります。 • ボタンを押すごとに一時停止と再開を切り替えます。
数字キーパッド	数字を入力します。

コントロール パネルのランプの意味

ランプ		意味
印刷可能		
	電源オフ時	プリンタがオフライン状態か、またはエラーがあります。
	電源オン時	プリンタは印刷可能状態です。
	点滅	プリンタをオフラインにしています。しばらくお待ちください。
データ		
	電源オフ時	プリンタには印刷するデータがありません。
	電源オン時	プリンタには印刷するデータがありますが、印刷可能な状態ではないか、オフライン状態です。
	点滅	プリンタは処理を実行中か、データを印刷中です。
注意		
	電源オフ時	プリンタにエラーはありません。
	電源オン時	プリンタに重大なエラーがあります。プリンタの電源をオフにしてから、もう一度オンにしてください。
	点滅	操作が必要です。コントロール パネルの表示をご覧ください。

コントロール パネルのメニューの使用方法

すべてのコントロール パネルの項目と、それらに考えられる値については、162 ページの「コントロール パネルのメニュー」を参照してください。追加のトレイや他のアクセサリをプリンタにインストールすると、新しいメニュー項目が自動的に表示されます。

コントロール パネルのメニュー マップの印刷

コントロール パネルのメニュー マップの印刷方法について詳しくは、145 ページの「メニュー マップ」を参照してください。

コントロール パネルの設定の変更

1 ✓ ボタンを押してメニューを表示します。

2 ▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、目的のメニューが表示されたら、✓ ボタンを押して選択します。メニューによっては、この手順を繰り返してサブメニューを選択することがあります。

3 ▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、目的の項目が表示されたら、✓ ボタンを押して選択します。

4 ▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、目的の値が表示されたら、✓ ボタンを押して選択します。ディスプレイで選択した値の横にはアスタリスク（*）が表示され、デフォルト値に設定されたことを表します。

5 一時停止 / 再開ボタンを押してメニューを終了します。

注記
プリンタ ドライバとソフトウェアを設定すると、コントロール パネルの設定が無効になります。(ソフトウェアの設定は、プリンタ ドライバの設定を無効にします。) メニューや項目にアクセスできない場合、それらがプリンタのオプションではないか、ネットワーク管理者がその機能をロックしています。(コントロール パネルには、ｱｸｾｽﾊ ｷｮﾋｻﾚﾏｼﾀ ﾒﾆｭｰﾊ ﾛｯｸｻﾚﾏｽと表示されます。) ネットワーク管理者にお問い合わせください。

用紙取り扱いユーザー LED ステータスの意味

次の表は、オプションの 2,000 枚給紙トレイ (トレイ 4)、オプションの 3,000 枚スタッカ、または 3,000 枚ステイプルスタッカに関する LED の意味です。

ランプ	オプションの 2,000 枚給紙トレイ	オプションの 3,000 枚スタッカ、または 3,000 枚ステイプルスタッカ
緑色が点灯	アクセサリは電源が入っており、使用可能な状態です。	アクセサリは電源が入っており、使用可能な状態です。
緑色に点滅	アクセサリはサービス モードです。	アクセサリはサービス モードです。
黄色に点灯	アクセサリのハードウェアが正常に機能していません。	アクセサリのハードウェアが正常に機能していません。
黄色に点滅	アクセサリに紙詰まりがあります。または、ページが紙詰まりしていなくても、トレイからそのページを取り除く必要があります。 下方右側のドアが開いている可能性があります。	アクセサリに紙詰まりがあります。または、ページが紙詰まりしていなくても、ユニットからそのページを取り除く必要があります。 アクセサリが正しくプリンタに取り付けられてません。
電源オフ時	プリンタがパワーセーブ モードの可能性があります。いずれかのボタンを押して選択します。 アクセサリに電源が入っていません。	プリンタがパワーセーブ モードの可能性があります。いずれかのボタンを押して選択します。 アクセサリに電源が入っていません。

便利なプリンタ ソフトウェアによって高められる柔軟な印刷機能

Windows ソフトウェア

ネットワーク管理者

- hp Common Installer
- hp Internet Installer
- hp Disk Image Utility
- hp Common Drivers

クライアント

- hp Common Installer
- hp Common Drivers

Macintosh ソフトウェア

ネットワーク管理者

- hp Common Installer
- hp Disk Image Utility
- hp Common Drivers Macintosh Client

クライアント

- PPD/PDE
- hp LaserJet Utility*
- フォント*
- ヘルプ ファイル*（英語のみ）

* これらの製品は、繁体中国語、簡体中国語、韓国語、日本語、チェコ語、ロシア語、トルコ語には対応していません。

プリンタのすべての機能を利用するには、この CD に入っているプリンタ ドライバをインストールする必要があります。他にも優れたプログラムがありますが、操作上必ず必要なものではありません。詳細については ReadMe ファイルを参照してください。

ネットワーク プリンタの設定と管理を実行するために、hp Web JetAdmin ソフトウェアを使用します。このソフトウェアは、ネットワーク管理者が Web ブラウザを使用して入手できるサーバ ベースのツールです。サポートしているホスト システムや利用できる言語、またソフトウェアのダウンロードについては、www.hp.com/go/webjetadmin を表示するか、CD にあるリンクを使用してください。

最新のドライバや追加ドライバ、その他のソフトウェアはインターネットから入手できます。Windows コンピュータの設定によっては、プリンタ ソフトウェアのインストール プログラムからコンピュータのインターネット アクセスを自動的に確認し、最新のソフトウェアを入手できます。インターネットにアクセスできない場合は、製品の CD にある『基本操作ガイド』を参照して最新のソフトウェアを入手してください。

プリンタには、hp LaserJet 印刷システムを含む CD が付属しています。CD には、ソフトウェア コンポーネント、マニュアル、ドライバが含まれており、ユーザーやネットワーク管理者が利用できます。最新情報については、ReadMe ファイルを参照してください。

CD には以下の環境で操作を実行するエンド ユーザーとネットワーク管理者用に設計されたソフトウェアが含まれています。

- Microsoft Windows 9X と Windows Me
- Microsoft Windows NT 4.0 と Windows 2000
- IBM OS/2 バージョン 3.0 以降 (Web)
- Apple Mac OS 7.5 以降
- Linux (Web)
- AutoCad

印刷システムには、以下のネットワーク オペレーティング システムを使用するネットワーク管理者向けのソフトウェアも含まれています。

- Novell NetWare 3.x、4.x または 5.x
- Microsoft Windows 9X と Windows Me
- Microsoft Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows Me
- Apple MAC OS (EtherTalk)
- Linux (Web)
- UNIX (Web)

UNIX やその他のネットワーク オペレーティング システムには、Web やお近くの hp 正規販売店からネットワーク プリンタをインストールできます。

プリンタ ドライバ

プリンタ ドライバによってプリンタ機能にアクセスするので、コンピュータはプリンタと通信できます (プリンタ言語を使用)。

プリンタ内蔵ドライバ

最新ドライバは、www.hp.com/cposupport/ で入手できます。Windows ベースのコンピュータの設定によっては、プリンタ ソフトウェアのインストール プログラムがコンピュータを自動的にチェックしてインターネットアクセスし、最新のドライバを入手します。

	PCL 5e	PCL 6	PS[a]
Windows 9X と Windows Me	✓	✓	✓
Microsoft Windows NT 4.0 と Windows 2000	✓	✓	✓
Macintosh コンピュータ[b]			✓

a. PostScript (PS) Level 3 エミュレーションは、この『ユーザーズ ガイド』を通して PS と呼びます。

b. PPD (PostScript Printer Description) ファイルのみが含まれています。(21 ページの「PostScript Printer Description Files (PPD) と Printer Dialog Extension (PDE)」を参照してください)。Apple LaserWriter 8 プリンタ ドライバが必要な場合、このドライバは Macintosh OS (オペレーティング システム) に付属しています。または、直接 Apple 社から入手できます。

必要とする正しいプリンタ ドライバの選択

- PCL 6 ドライバを使用すると、プリンタの全機能を利用できます。以前の PCL ドライバや古いドライバとの下位互換性が必要でなければ、PCL 6 ドライバを推奨します。
- 印刷結果を、古いプリンタの印刷結果やフォント DIMM サポートについて比較する場合、PCL 5e ドライバを使用します。
- PostScript Level 3 との互換性が必要な場合は、PS ドライバを使用します。

注記　プリンタ言語の PS と PCL は自動的に切り替わります。

- Macintosh では、Apple LaserWriter 8.6、またはそれ以降のプリンタ ドライバを使用しますが、これらは PS ドライバです。

プリンタ ドライバのヘルプ

各プリンタ ドライバにはヘルプ画面があり、ヘルプ ボタン、または F1 キー、またはプリンタ ドライバの右上隅のクエスチョン マークから起動できます（使用する Windows オペレーティング システムによって異なります）。これらのヘルプ画面には、特定のドライバの詳細な情報が表示されます。プリンタ ドライバのヘルプは、ソフトウェアのアプリケーション ヘルプとは別のものです。

追加ドライバ

以下の追加プリンタ ドライバはインターネットからダウンロードするか、hp から入手できます。（ 詳細については、www.hp.com/cposupport/ を参照してください。）

- OS/2 PCL5e と PCL 6 プリンタ ドライバ
- OS/2 PS2 プリンタ ドライバ
- AutoCAD

注記　CD に必要なドライバが含まれていない場合やリスト表示されていない場合は、ソフトウェア アプリケーションのインストール ディスク、または ReadMe ファイルを調べてこのプリンタをサポートしているかどうか確認します。サポートしていない場合は、ソフトウェアのメーカー、または販売店にお問い合わせの上、プリンタのドライバを入手してください。

Windows のソフトウェア

印刷システム ソフトウェアを使用してプリンタをインストールします。Windows 9X、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows ME システムからネットワーク上 (Novell NetWare、Microsoft Windows ネットワーク) にプリンタをインストールする場合、印刷システム ソフトウェアが提供するインストール プロセスに従えば、ネットワーク プリンタを正しく設定できます。

注記　プリンタをネットワーク上で使用する場合、ネットワークのクライアントとサーバを正しく設定して、ネットワーク上で通信できるようにする必要があります。

追加のネットワーク プリンタの設定や管理では、hp Web JetAdmin を使用します。hp Web JetAdmin はブラウザベースの管理ツールなので、ネットワーク管理者のコンピュータにのみにインストールしてください。サポートされるホスト システムの最新リストについては、www.hp.com/go/webjetadmin を表示して、hp カスタマ・ケア・オンラインをご覧ください。

Windows プリンタ ドライバへのアクセス

ドライバを設定するためには、以下のいずれかの方法でアクセスします。

オペレーティング システム	一時的な設定の変更（ソフトウェア アプリケーションから）	デフォルト設定の変更（すべてのソフトウェア アプリケーション間）
Windows 9X と Windows Me	**[ファイル]** メニューから **[印刷]** をクリックし、**[プロパティ]** をクリックします。（実際の手順はさまざまですが、これが最も一般的な方法です。）	**[スタート]** ボタンをクリックし、**[設定]** をポイントしてから **[プリンタ]** をクリックします。適切なプリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。
Windows NT 4.0 と Windows 2000	**[ファイル]** メニューから **[印刷]** をクリックし、**[プロパティ]** をクリックします。（実際の手順はさまざまですが、これが最も一般的な方法です。）	**[スタート]** ボタンをクリックし、**[設定]** をポイントしてから **[プリンタ]** をクリックします。右クリックしてから、**[ドキュメント　デフォルト]** または **[プロパティ]** を選択します。

注記　プリンタ ドライバとソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロール パネルの設定を無視します。（ソフトウェア アプリケーションの設定は、プリンタ ドライバの設定を無視します。）

Macintosh コンピュータのソフトウェア

Apple LaserWriter ドライバのバージョン 8.6 以降

Apple LaserWriter 8.6 プリンタ ドライバは Mac OS に付属しています。また、Apple 社から直接入手できます。

PostScript Printer Description Files (PPD) と Printer Dialog Extension (PDE)

OS 9 とそれ以前の PPD は、LaserWriter 8.6 プリンタ ドライバと組み合わせると、プリンタ機能を利用できるため、コンピュータはプリンタと通信することができます。PPD とその他のソフトウェアのインストール プログラムは CD に収められています。コンピュータに付属している Apple LaserWriter 8.6 ドライバを使用してください。

OS X の PDE を使用してください。

hp LaserJet Utility (Macintosh)

hp LaserJet Utility によって、ドライバでは利用できない機能を制御できます。グラフィカルな画面から、これまでの Macintosh コンピュータよりも簡単にプリンタ機能を選択できます。hp LaserJet Utility を使用すれば以下のことが実行できます。

- プリンタのコントロール パネルのメッセージのカスタマイズ。
- プリンタ名の設定、プリント名のネットワーク上のゾーンへの割り当て、ファイルとフォントのダウンロード、およびプリンタ設定のほぼすべてに関する変更。
- プリンタのパスワード設定。
- コンピュータからプリンタのコントロール パネル上の機能をロック アウトして、権限のないアクセスを防止。(プリンタのソフトウェア ヘルプを参照してください。)
- IP 印刷のプリンタの設定。
- ディスク、またはフラッシュ メモリを初期化する。
- RAM、ディスク、フラッシュ メモリのフォントの管理。
- ジョブ保留機能の管理。

詳細は、hp LaserJet Utility のヘルプを参照してください。

フォント

インストールされている 80 のスクリーン フォントは、プリンタに常駐している PS フォントに対応しています。

ネットワーク向けソフトウェア

hp Web JetAdmin ソフトウェア

hp Web JetAdmin はウェブベースのツールで、ネットワークで接続されている周辺機器の管理と設定を実行します。対応するホストのオペレーティング システムの最新リストは、www.hp.com/go/webjetadmin を表示して、hp Web JetAdmin サイトをご覧ください。

UNIX 向け hp Jetdirect プリンタ インストーラ

UNIX 向け hp Jetdirect プリンタ インストーラは、HP-UX と Sun Solaris ネットワーク向けのシンプルなプリンタ インストール ユーティリティです。www.hp.com/support/net_printing からダウンロードして入手できます。

hp Resource Manager

hp Resource Manager は、ネットワーク管理者のコンピュータ上にのみインストールしてください。hp Resource Manager によって、ドライバでは利用できないオプションのハードディスクとオプションのフラッシュ メモリ機能を制御できます。双方向通信が必要です。

注記　hp Resource Manager は Macintosh では利用できません。Macintosh を使用している場合、これらの機能は hp LaserJet Utility (バージョン 3.5.1 以降) で利用できます。

hp Resource Manager を使用すれば次のことが実行できます。

- ディスクとフラッシュ メモリを初期化する。
- ネットワーク上のディスクとフラッシュ メモリにフォントをダウンロードする、削除する、管理する。
  - PostScript Type 1、PostScript Type 42 (TrueType フォントは PostScript フォーマットに変換される)、TrueType、PCL ビットマップ フォント。(Type 1 フォントをダウンロードするには、Adobe Type Manager をロードして実行する必要があります。)

注記　詳細については、www.hp.com/cposupport/ にある内蔵 Web サーバのユーザー ガイドを参照してください。

ホーム ページ

内蔵 Web サーバのホーム ページは、プリンタに関する情報ページです。以下が含まれています。

- **プリンタ ステータス ページ**
  このページには、プリンタのコントロール パネルと現在のメッセージが表示されます。コントロール パネルのステータス ランプとボタンも表示されるので、プリンタのコントロール パネルのメニュー設定をこのページから変更できます。消耗品の寿命レベルと給紙トレイの用紙設定も表示されます。
- **設定ページ**
  プリンタの設定ページは、内蔵 Web サーバのこのサイトから表示します。詳細については、146 ページの「設定ページ」を参照してください。
- **イベント ログ ページ**
  このページでは、プリンタのイベント ログを表示します。詳細については、153 ページの「イベント ログ ページ」を参照してください。

- **サプライ品ページ**
  このページでは、プリンタの消耗品のレベルを表示します。
- **使用状況ページ**
  このページでは、プリンタが使用した各用紙タイプごとの数量を表示します。
- **デバイス識別ページ**
  このページでは、ネットワーク管理に必要なデバイスの名前を設定したり、プリンタの IP アドレスとサーバを表示できます。

デバイス ページ

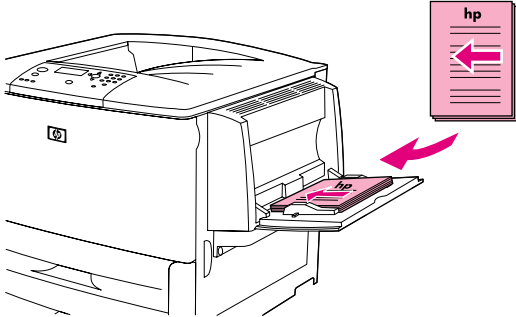
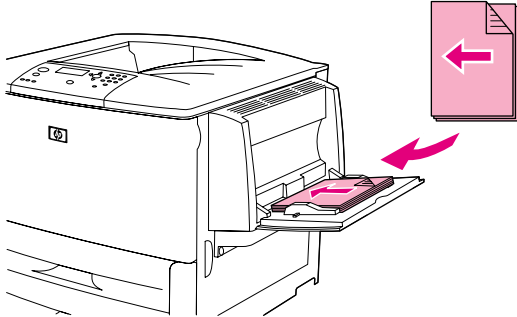
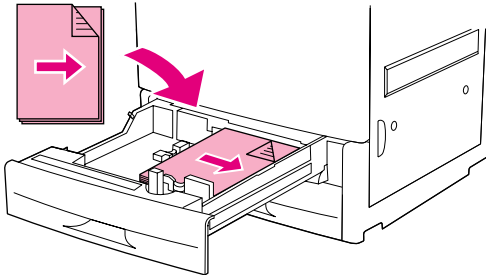
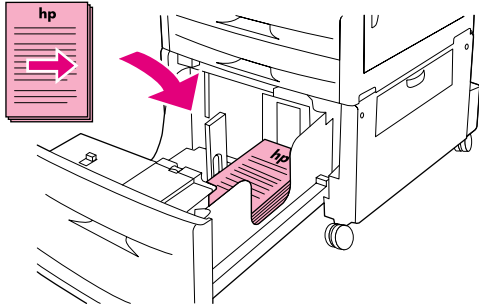
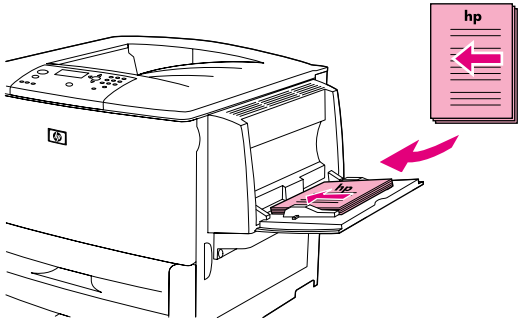
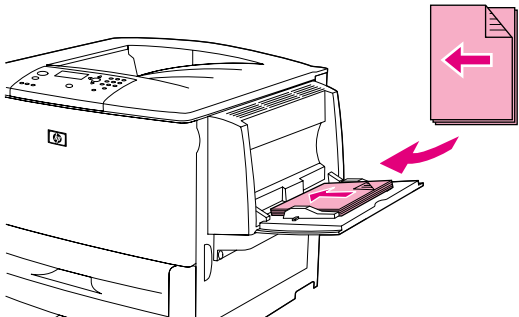
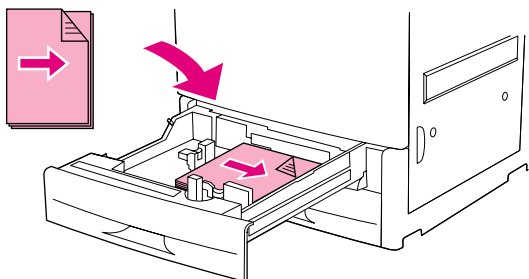
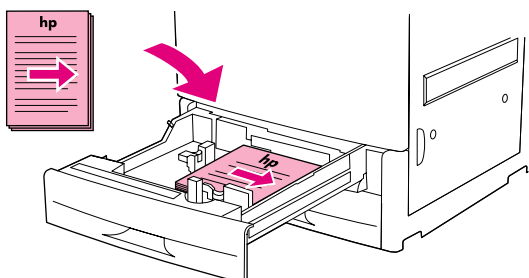
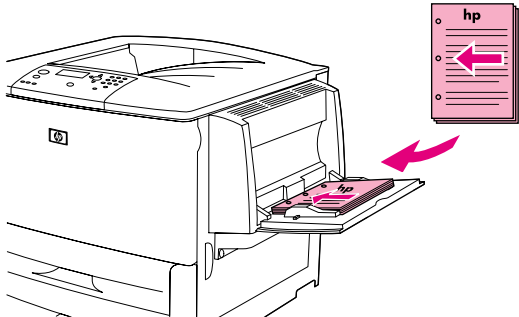
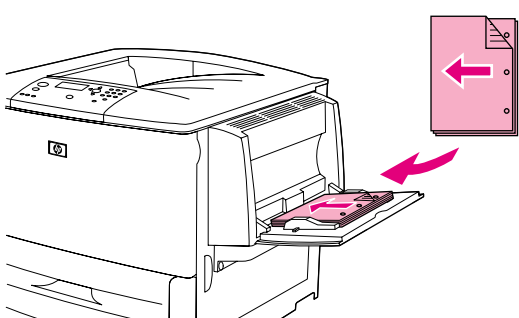
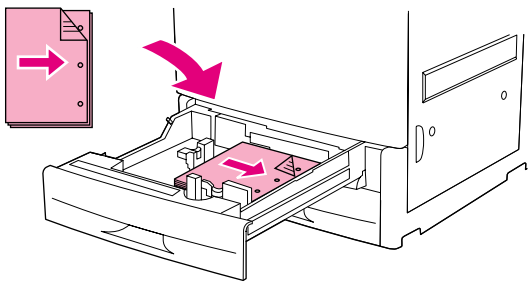
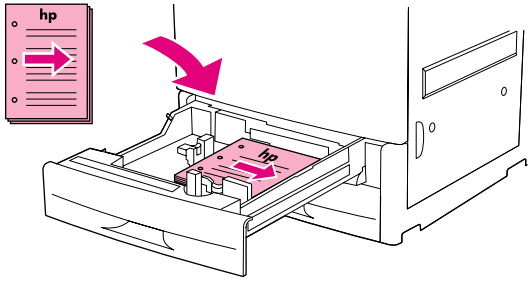
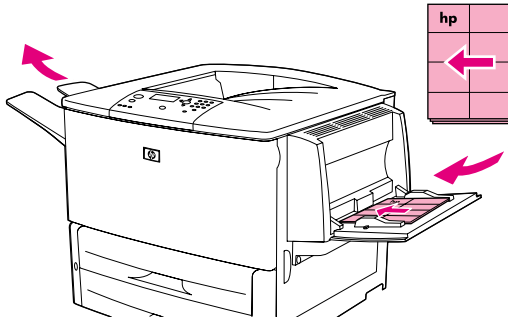
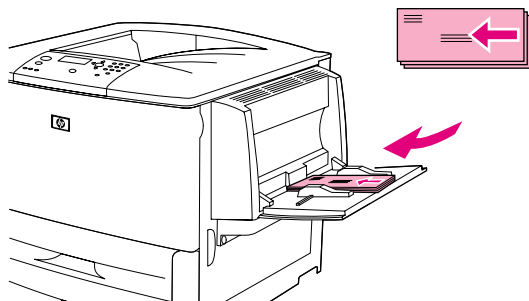
内蔵 Web サーバのデバイス ページによって、コンピュータからプリンタを設定できます。これらのページはパスワードで保護できます。プリンタ設定を変更する場合は、必ず事前にネットワーク管理者にご相談ください。

- **プリンタ設定ページ**
  このページから、すべてのプリンタ設定を実行できます。
- **警告ページ**
  このページから、さまざまなプリンタ イベントに関する通知の受信者を設定できます。
- **電子メール ページ**
  プリンタのイベントを通知する受信者の電子メール アドレスは、このページから入力します。
- **サプライ品注文ページ**
  さまざまな消耗品の残存寿命がこのページに表示され、一緒に表示される hp Web サイトへのリンクからサプライ品を注文できます。
- **連絡先ページ**
  プリンタに関する情報の主な問い合せ先名と電子メール アドレスをこのページに入力します。主な連絡先は、通常ネットワーク管理者です。
- **セキュリティ ページ**
  このページでは、内蔵 Web サーバのパスワード情報を設定します。パスワード情報は、ネットワーク管理者のみが設定します。
- **その他のリンク ページ**
  このページを使用すれば、内蔵 Web サーバに他のウェブサイトを入力できます。これらのサイトは内蔵 Web サーバ ページのナビゲーション バーに表示されます。
- **リフレッシュ レート ページ**
  このページでは、内蔵 Web サーバがプリンタ ステータスに関する情報をプリンタから入手する頻度を設定します。

- **言語ページ**
  内蔵 Web サーバを表示する言語をこのページで設定します。
- **デバイス識別ページ**
  このページでは、ネットワーク管理に必要なデバイスの名前を設定したり、プリンタの IP アドレスとサーバを表示できます。

ネットワーク ページ

内蔵 Web サーバのネットワーク ページから、hp Jetdirect ネットワーク設定パラメータとステータスにアクセスできます。以下が含まれています。

- **ネットワーク設定ページ**
  このページから、ネットワーク プロトコルの設定パラメータとその他の設定にアクセスできます。
- **サポート設定ページ**
  このページからサポート アシスタンスのリンクを設定できます。
- **管理者パスワード ページ**
  このページから、このプリンタのネットワーク設定パラメータにアクセスするユーザーを制限できます。
- **アクセス コントロール ページ**
  このページから、管理者はこのプリンタにアクセスするクライアント システムを制限できます。
- **診断ページ**
  このページから、トラブルシューティングに役立つネットワーク統計や設定ページの設定にアクセスできます。

2 印刷タスク

ここでは次のような基本的な印刷タスクについて説明します。

- 用紙のセット
- 基本的な印刷手順
- 排紙ビンの選択
- 封筒への印刷

用紙のセット

使用する用紙トレイおよび両面印刷の有無に合わせて、適切な種類とサイズの用紙をセットします。

用紙の種類	トレイ	両面印刷	用紙のセット方向
レターヘッドを含むレター用紙または A4 用紙 (重量 216g/m² まで) (58 ポンド ボンド紙)	1	いいえ	用紙の長辺を給紙方向に合わせ、印刷する面を上に向けます。
レターヘッドを含むレター用紙または A4 (重量 216g/m² まで) (58 ポンド ボンド紙)	1	はい	用紙の長辺を給紙方向に合わせ、最初に印刷する面を下に向けます。

用紙の種類	トレイ	両面印刷	用紙のセット方向
レターヘッドを含むレター用紙または A4 (重量 199g/m^2 まで) (53 ポンド ボンド紙)	2、3、または 4	いいえ	用紙の長辺を給紙方向に合わせ、印刷する面を下に向けます。
レターヘッドを含むレター用紙または A4 (重量 199g/m^2 まで) (53 ポンド ボンド紙)	2、3、または 4	はい	用紙の長辺を給紙方向に合わせ、最初に印刷する面を上に向けます。

用紙の種類	トレイ	両面印刷	用紙のセット方向
その他の標準サイズおよびカスタム サイズ (重量 216g/m² まで) (58 ポンド ボンド紙)	1	いいえ	用紙の長辺（最高 312mm）を給紙方向に合わせ、印刷する面を上に向けます。長辺が 312mm を超える用紙の場合、用紙の上側短辺から給紙します。
その他の標準サイズおよびカスタム サイズ (重量 216g/m² まで) (58 ポンド)	1	はい	用紙の長辺（最高 312mm）を給紙方向に合わせ、印刷する面を下に向けます。長辺が 312mm を超える用紙の場合、用紙の下側短辺から給紙します。

用紙の種類	トレイ	両面印刷	用紙のセット方向
その他の標準サイズおよびカスタム サイズ (重量 199g/m² まで) (53 ポンド ボンド紙)	2、3、または 4	いいえ	用紙の長辺 (最高 297mm) を給紙方向に合わせ、印刷する面を下に向けます。長辺が 297mm を超える用紙の場合、用紙の上側短辺から給紙します。
その他の標準サイズおよびカスタム サイズ (重量 199g/m² まで) (53 ポンド ボンド紙)	2、3、または 4	はい	用紙の長辺 (最高 297mm) を給紙方向に合わせ、最初に印刷する面を上に向けます。長辺が 297mm を超える用紙の場合、用紙の下側短辺から給紙します。

用紙の種類	トレイ	両面印刷	用紙のセット方向
穴あきのレター用紙または A4 用紙 (重量 216g/m² まで) (58 ポンド ボンド紙)	1	いいえ	用紙の穴のあいた側の長辺を給紙方向に合わせ、印刷する面を上に向けます。
穴あきのレター用紙または A4 用紙 (重量 216g/m² まで) (58 ポンド ボンド紙)	1	はい	用紙の穴のあいた側の長辺を給紙方向に合わせ、最初に印刷する面を下に向けます。

用紙の種類	トレイ	両面印刷	用紙のセット方向
穴あきのレター用紙または A4 用紙 (重量 199g/m^2 まで) (53 ポンド ボンド紙)	2、3、または 4	いいえ	用紙の穴のあいた側の長辺を給紙方向に合わせ、印刷する面を下に向けます。
穴あきのレター用紙または A4 用紙 (重量 199g/m^2 まで) (53 ポンド ボンド紙)	2、3、または 4	はい	用紙の穴のあいた側の長辺を給紙方向に合わせ、最初に印刷する面を上に向けます。

用紙の種類	トレイ	両面印刷	用紙のセット方向
ラベル紙、レター用紙、A4 サイズ用紙、または OHP フィルム	トレイ 1 のみ	いいえ (両面印刷はできません)	用紙の長辺を給紙方向に合わせ、印刷する面を上に向けます。
封筒	トレイ 1 のみ	いいえ (両面印刷はできません)	用紙の短辺を給紙方向に合わせ、印刷する面を上に向けます。封筒の長さが 19.05cm（7.5 インチ ）を超える場合は、フラップがある側から給紙します。それ以外の場合は、フラップがある側をプリンタの後ろ側に向けて給紙します。

基本的な印刷手順

ここでは、本プリンタのプリンタ ドライバ（Windows の場合）または Apple LaserWriter（Macintosh の場合）からオプションを設定して印刷するための基本的な手順を説明します。可能であれば、使用しているプログラムまたは **[印刷]** ダイアログ ボックスからプリンタ オプションを設定してください。ほとんどの Windows 用プログラムまたは Macintosh 用プログラムではこの方法でプリンタ オプションを設定できます。プログラムやプリンタ ドライバで設定できない場合は、プリンタのコントロール パネルで設定する必要があります。

印刷

1. プリンタに用紙がセットされていることを確認してください。手順については、CD-ROM の『基本操作ガイド』または www.hp.com/cposupport/、および 27 ページの「用紙のセット」を参照してください。

2. トレイ 2、トレイ 3 またはトレイ 4（オプション）にカスタム サイズの用紙をセットしている場合、またはサイズにかかわらずトレイ 1（オプション）に用紙をセットしている場合は、セットした用紙のサイズが認識されるようにトレイを設定します。CD-ROM の「はじめに」というガイドを参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。

3. 用紙サイズを設定します。

   - Windowsの場合：**[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** または **[印刷]** をクリックします。**[印刷]** を選択した場合は、本プリンタが選択されていることを確認して、**[プロパティ]** をクリックします。
   - Macintosh の場合：**[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** を選択します。本プリンタが選択されていることを確認してください。

4. 用紙サイズのボックスで次のいずれかを選択します。

   - 使用する用紙のサイズに割り当てられている名前
   - **カスタム サイズ**

5. **[横方向]**、**[縦方向]** などの用紙の向きを選択します。

6. プリンタ ドライバを開いていない場合は、**[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。Windows 用プログラムでは、**[プロパティ]** もクリックしてください。

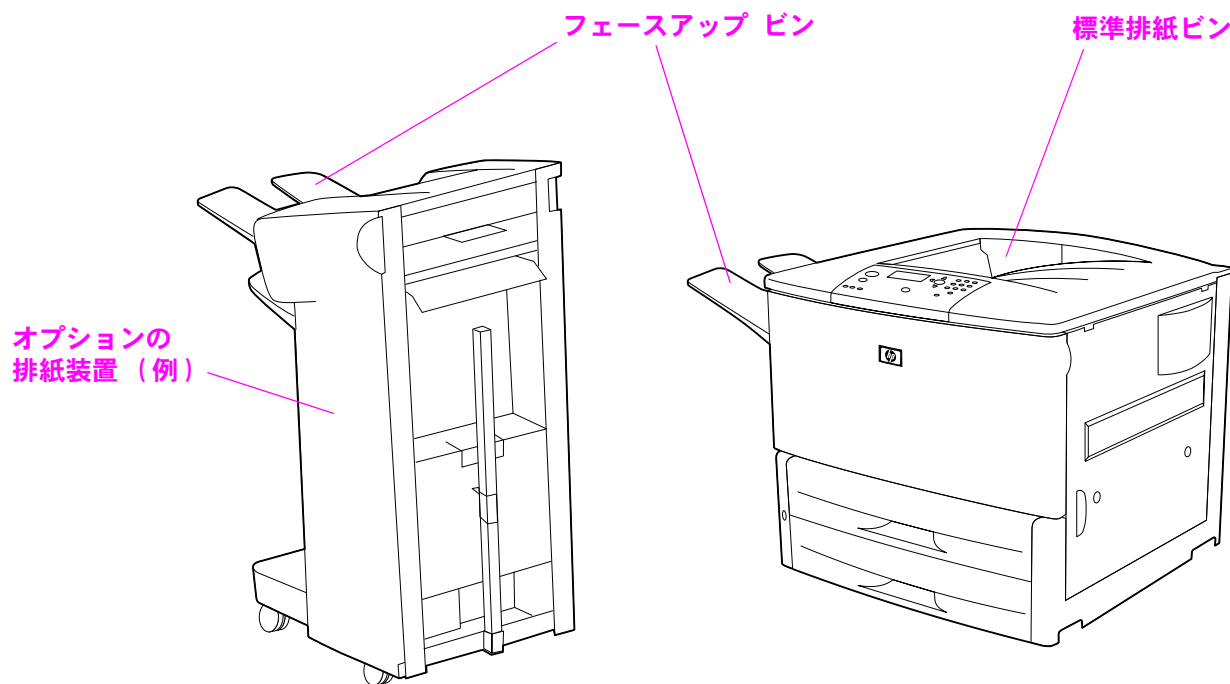
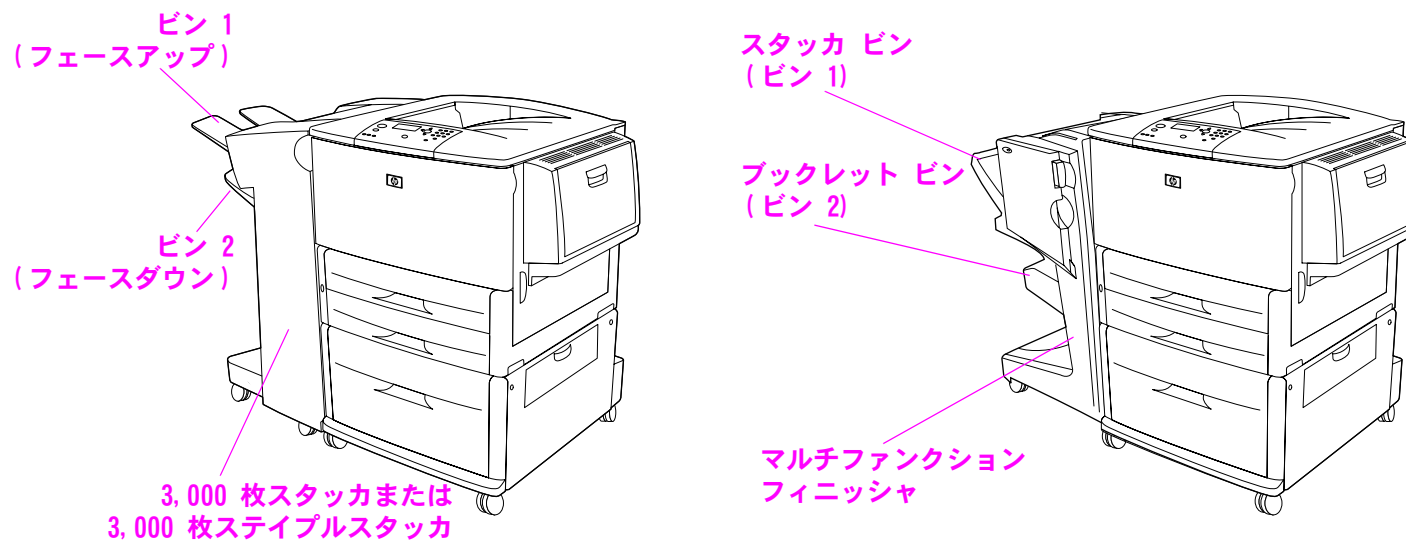
7　給紙元のボックスで、給紙するトレイか、使用する用紙の種類とサイズを選択します。51 ページの「用紙の種類とサイズごとに印刷する」を参照してください。

8　両面印刷（オプションの両面印刷ユニットが取り付けられている場合）、ウォーターマーク、先頭ページに異なる用紙を使用する、などの必要な設定を選択します。これらの設定の詳細については、本セクションまたは次のセクション（46 ページの「高度な印刷作業」）のタスクを参照してください。

9　標準排紙ビンがデフォルトの排紙場所になります。ラベル紙、OHP フィルム、厚い用紙を含め、ほとんどの種類の用紙で排紙位置として標準排紙ビンを使用します。スタッカ、ステイプルスタッカなど、オプションの排紙アクセサリも使用できます。

10　**[印刷]** コマンドを選択して、印刷を開始します。

排紙ビンの選択

排紙位置には、標準排紙ビン、フェースアップ ビン、およびオプションの排紙装置があります。

- **標準排紙ビン**は出荷時にデフォルト ビンとして、プリンタ上部に取り付けられています。このビンには、正順印刷（印刷面が下向き）の場合、500 枚までの用紙を保持できます。排紙ビンが一杯になると、センサーによってプリンタが停止します。排紙ビンの用紙を取り除くか保持されている枚数を減らすと、印刷が続行されます。
- **フェースアップ ビン**はプリンタの左側または上部に取り付けられていて、100 枚までの用紙を保持できます。

3,000 枚スタッカまたは 3,000 枚ステイプルスタッカを選択した場合、排紙ビンはビン 1（フェースアップ）とビン 2（フェースダウン）になります。

- **ビン 1**（フェースアップ ビン）とは、スタッカまたはステイプルスタッカの最上部にあるビンです。印刷面が上向きで排紙される場合、このビンでは用紙を 125 枚まで保持できます。排紙ビンが一杯になると、センサーによってプリンタが停止します。排紙ビンの用紙を取り除くか、保持されている枚数を減らすと、印刷処理が続行されます。
- **ビン 2**（フェースダウン ビン）とは、スタッカまたはステイプルスタッカの下部にあるビンです。ビン 2 は用紙を 3,000 枚まで保持でき、スタックやステイプル留めが可能です。このビンは、デフォルトで使用される排紙ビンです。

マルチファンクション フィニッシャを選択した場合、排紙ビンにはスタッカ ビンかブックレット ビンが使用されます。

- **スタッカ ビン**（ビン 1）とは、マルチファンクション フィニッシャの最上部にあるビンです。スタッカ ビンのスタック容量は 1,000 枚です。ジョブがスタックされているときに各ジョブを分けることが可能で、ステイプル留めしないジョブは印刷面が上向きまたは下向きで排紙されます。またこのビンでは、1 文書につき 50 枚までステイプル留めできます。マルチファンクション フィニッシャが取り付けられている場合、スタッカ ビンはデフォルトの排紙ビンとして使用されます。
- **ブックレット ビン**（ビン 2）とは、マルチファンクション フィニッシャの下部にあるビンです。このビンでは、用紙を最大 10 枚折りたたんで中綴じし、ブックレットを作成できます。

排紙位置の選択

使用しているプログラムまたはプリンタ ドライバから、排紙位置（ビン）を選択できます（オプションを選択する場所と選択方法は、使用しているプログラムやプリンタ ドライバにより異なります）。プログラムまたはプリンタ ドライバから排紙位置を選択できない場合は、プリンタのコントロール パネルでデフォルトの排紙位置を設定します。

コントロール パネルを使った排紙位置の選択

1　▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、ﾃﾞﾊﾞｲｽﾉ ｾｯﾃｲが表示されたら ✓ ボタンを押します。

2　▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、ｲﾝｻﾂが表示されたら ✓ ボタンを押します。

3　▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、ﾊｲｼｻｷが表示されたら ✓ ボタンを押します。

4　▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、目的の排紙ビンまたは排紙装置が表示されたら ✓ を押します。ネットワーク管理者によって、装置の名前が変更されていることがあります。選択した項目の横にアスタリスク（*）が表示されます。

封筒への印刷

トレイ 1（オプション）を使用して封筒への印刷ができます。このトレイには封筒を 10 枚まで保持できます。トレイ 1（オプション）を使用すれば多くの種類の封筒に印刷できます。

封筒の形状や材質によっては印刷できないものがあります。大量の封筒を購入する前に、必ず数枚の同じ封筒で印刷を確認してください。封筒の仕様については、CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。

注意　止め金、スナップ、窓などがある封筒、コート紙の封筒、表面に粘着部がある封筒、化学合成材質の封筒などを使用すると、プリンタを損傷するおそれがあります。感圧性粘着部のある封筒は使用しないでください。

封筒に印刷するには、次の手順に従います。

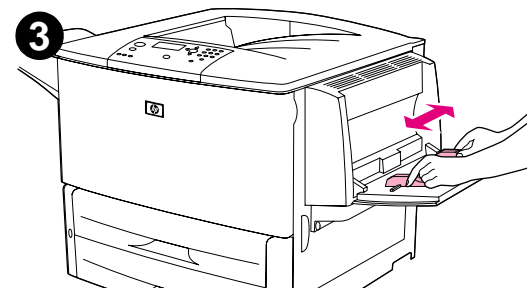
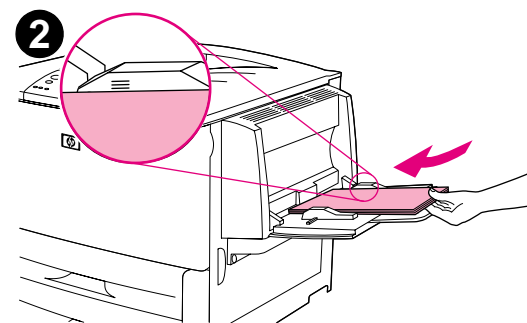
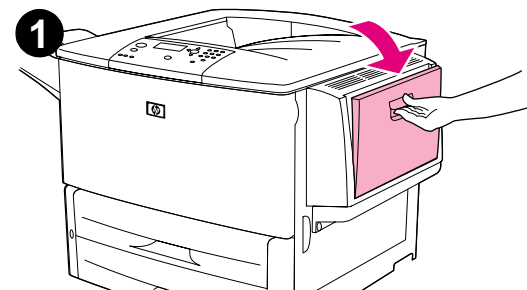
1. 封筒をセットします。40 ページの「トレイ 1（オプション）への封筒のセット」を参照してください。
2. フューザ レバーを操作します。41 ページの「フューザ レバー位置の変更」を参照してください。
3. プログラムから印刷を指示します。42 ページの「プログラムからの封筒印刷」を参照してください。

トレイ 1（オプション）への封筒のセット

1　トレイ 1（オプション）を開きます。トレイの延長部分は引き出さないでください（ほとんどの封筒は延長部分を引き出さなくても給紙できます。ただし、特大サイズの封筒では延長部分の使用が必要な場合もあります）。

2　印刷する面を上に向け、切手を貼る方の辺をプリンタに向けてトレイ 1（オプション）の中央に封筒をセットします。同時にトレイに保持できる封筒は 10 枚までです。自動的に給紙される位置まで封筒をプリンタに差し込みます。

3　ガイドを調節して封筒の束に触れるようにします。ガイドを押し付けて封筒が反らないようにしてください。また、封筒がガイドのタブの下に収まっていることを確認してください。

4　フューザ レバーの位置を変更します (41 ページの「フューザ レバー位置の変更」) を参照してください)。

フューザ レバー位置の変更

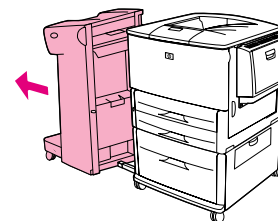
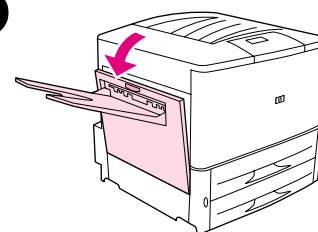
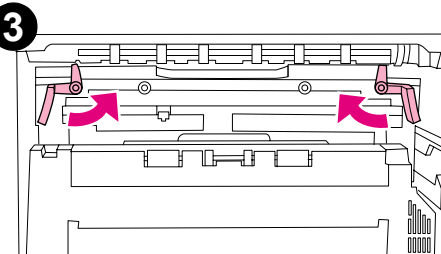
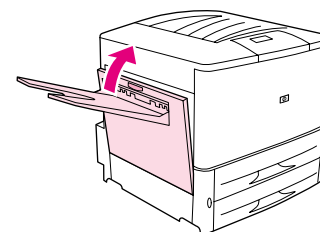
1　オプションの排紙デバイスが取り付けられている場合は、左側のドアを開くために取り外します。

2　左側のドアを開きます。

警告！
熱くなっていることがあるので、手順 3 に示すようにフューザ部分には触れないようにしてください。

3　2 本の青い T 字形のレバーを見つけて、持ち上げます。

4　封筒の印刷終了後は、フューザ レバーを下側の位置へ戻します。

5　左側のドアを閉めます。

プログラムからの封筒印刷

1　トレイ 1（オプション）に封筒をセットします。

2　使用しているプログラムまたはプリンタ ドライバで、トレイ 1（オプション）または**自動**を指定します。または、給紙元を選択してもかまいません。

3　封筒の種類とサイズを適切に設定します。封筒の仕様については、CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。

4　使用しているプログラムで自動的に封筒印刷に設定できない場合は、印刷の向きを縦方向に指定します。

注意　紙詰まりを防ぐため、印刷を開始した後で封筒を取り除いたり追加しないでください。

5　余白は封筒の端から 15mm（0.6 インチ）以下に設定します。良好な印刷のためには、宛先住所と差出人住所に余白を設定してください（Commercial #10 封筒および DL 封筒に印刷する住所に最適な余白が示されています）。封筒の裏面で 3 つのフラップが重なる位置に印刷することはさけてください。

6　用紙の種類とサイズごとの印刷については、CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。

7　排紙位置に、標準排紙ビン（デフォルト設定）を選択します。スタッカまたはステイプルスタッカを使用して封筒を印刷する場合、排紙位置は印刷アクセサリのフェースアップ ビンになります。

8　印刷の終了後、フューザ レバーを下側の位置に戻します。

注意　フューザ レバーを下側の位置へ戻さないと、標準排紙ビンで良好な印刷結果が得られないことがあります。

特殊な用紙への印刷

ここでは特殊な用紙に印刷するためのガイドラインについて説明します。特殊な用紙には、レターヘッド、OHP フィルム、画像用の縁なし用紙、はがき、カスタム サイズ用紙、厚い用紙などがあります。

レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙への印刷 （片面印刷）

- レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙への印刷では、用紙の向きを正しくセットすることが重要です。操作については、27 ページの「用紙のセット」を参照してください。
- 重量が199g/m^2（53 ポンド ボンド紙）を超え、216g/m^2（58 ポンド ボンド紙）未満の用紙は、トレイ 1（オプション ）のみにセットしてください。すべての用紙仕様については、CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。
- 穴あき用紙に両面印刷するには、プリンタのコントロール　パネルで **［ヨウシノ トリアツカイ］** メニューから用紙の種類に穴あき用紙を選択して、プリンタ ドライバで穴あき用紙を選択する必要があります。

ラベル紙への印刷

- 27 ページの「用紙のセット」のガイドラインに従ってラベル用紙の向きをセットします。
- トレイ 1（オプション）を使用して一度に 50 枚までのラベル紙に印刷できます。
- レーザー プリンタ用のラベル紙のみを使用してください。ラベル紙が正規の仕様に従っているものであることを確認してください（CD-ROMの『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/にアクセスしてください）。

注意　上記の手順に従わないと、プリンタを損傷するおそれがあります。

特別な注意事項：

- ラベル紙は一般の用紙より重いため、トレイ 1 の保持容量一杯の枚数までセットしないでください。
- 台紙からはがれているラベル紙、しわがあるラベル紙、痛んでいるラベル紙は使用しないでください。
- 台紙が露出している形式のラベル紙は使用しないでください（ ラベル紙は台紙が隙間なく印刷面で覆われているものであることが必要です）。

- すでに給紙したラベル紙は再度プリンタに給紙しないでください。粘着用の台紙は、2 回以上の給紙ができるようには作られていません。
- ラベル紙の両面には印刷しないでください。

OHP フィルムへの印刷

- OHP フィルムは、プリンタの最高温度である 200°C（392°F）に耐えるものを使用してください。
- レーザー プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。
- OHP フィルムには標準排紙ビンを使用します。

注意　OHP フィルムの両面には印刷しないでください。封筒、カスタム用紙、199g/m^2（53 ポンド）より重い用紙には印刷しないでください。プリンタに損傷を与えたり、紙詰まりが発生する可能性があります。

カスタム サイズ用紙、カードストック、および重い用紙のガイドライン

- トレイ 1（オプション）、トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4（オプション）からカスタム サイズ用紙へ印刷できます。
- 重量が 199g/m^2（53 ポンド）を超える用紙はサイズにかかわらず、トレイ 1（オプション）から印刷する必要があります。用紙の仕様については、CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/にアクセスしてください。
- トレイ 1（オプション）から印刷する場合、プリンタ内部のローラーに用紙が確実に送り込まれるように、用紙の給紙側の幅は 98mm（3.9 インチ）以上であることが必要です。また、最大幅は 312mm（12.3 インチ）です。用紙の給紙側の端から反対側の端までの長さは、191mm（7.5 インチ）以上、470mm（18. 5 インチ）以下であることが必要です。
- トレイ 2 またはトレイ 3 から印刷する場合、プリンタ内部のローラーに用紙が確実に送り込まれるように、用紙の給紙側の幅は 148mm（5.8 インチ）以上であることが必要です。また、最大幅は 297mm（11.7 インチ）です。用紙の給紙側の端から反対側の端までの長さは、210mm（8.3 インチ）以上、432mm（17.0 インチ）以下であることが必要です。
- トレイ 4（オプション）から印刷する場合、プリンタ内部のローラーに用紙が確実に送り込まれるように、用紙の給紙側の幅は 182mm（7.2 インチ）以上であることが必要です。また、最大幅は 297mm（11.7 インチ）です。用紙の給紙側の端から反対側の端までの長さは、210mm（8.3 インチ）以上、432mm（17.0 インチ）以下であることが必要です。

縁なし用紙への印刷

本プリンタは 312 × 470mm（12.3 × 18.5 インチ）の範囲に印刷できるため、トレイ 1（オプション）から裁断マーク付きで 297 × 450mm（11.7 × 17.7 インチ）の縁なし画像を印刷できます。詳細については、お使いのプログラムのオンライン ヘルプを参照してください。

3 高度な印刷作業

概要

ここでは、次の高度な印刷作業について説明します。

- プリンタ ドライバ機能の使用方法
- 他のページと異なる最初のページ
- ブランクの裏ページ
- オプションのトレイ 1 操作をカスタマイズする
- 用紙の種類とサイズごとに印刷する
- ジョブ保留機能
  - プライベート ジョブの印刷
  - プリント ジョブの保存
  - ジョブのクイックコピー
  - 試し刷り後に保留
- オプションの hp Fast InfraRed (FIR) レシーバーで印刷する
- ブックレットを作成する

プリンタ ドライバ機能の使用方法

ソフトウェア アプリケーションから印刷する際には、プリンタ ドライバから多数のプリンタ機能を利用できます。Windows のプリンタ ドライバにアクセスするには、21 ページの「Windows プリンタ ドライバへのアクセス」を参照してください。

注記 プリンタ ドライバとソフトウェアを設定すると、通常コントロール パネルの設定が無効になります。(ソフトウェア アプリケーションを設定すると、通常プリンタ ドライバの設定は無効になります。)

プリンタ照合

プリンタ照合機能によって、複数のオリジナル印刷 (モピー) から次の利点が得られます。

- ネットワーク トラフィックの削減
- アプリケーションへの迅速な復帰
- すべてのオリジナル ドキュメント

プリンタのセットアップ情報の保存

プリンタ ドライバによって、デフォルト設定として通常使用するプリンタ設定を保存できます。たとえば、レターサイズの用紙に、縦方向、自動トレイ選択 (最初に利用可能なトレイ) で印刷すると設定できます。

Windows PCL 6 と PCL 5e プリンタ ドライバによって、複数の種類のプリント ジョブに関するプリンタ設定を保存できます。たとえば、封筒の簡易設定やレターヘッドにドキュメントの最初のページを印刷する簡易設定などを複数作成できます。

新しいプリンタ ドライバ機能

Windows プリンタ ドライバで、**簡易設定**、**用紙に合せて調整** (あらゆるページ サイズに調整)、**ブックレット印刷**の各オプションを探すか、詳細はプリンタ ドライバ ヘルプを参照してください。

透かし印刷

ウォーターマークは、「極秘」などのドキュメントの各ページの背景に印刷される印です。利用可能なオプションのドライバをチェックするか、詳細についてはプリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

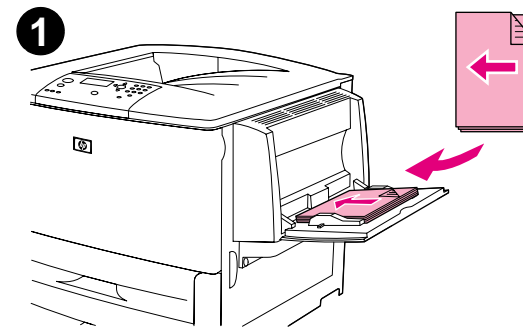
Macintosh の場合、ドライバのバージョンによっては「カスタム」を選択すればテキストを指定できます。

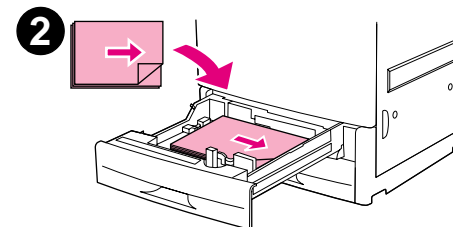
他のページと異なる最初のページ

他のページと異なる最初のページを印刷する

プリント ジョブで他のページと異なる最初のページを印刷するには、次の手順に従います。

1 Windows では、プリンタ ドライバで [Use different paper for first page] を選択します。最初のページにオプションのトレイ 1 (手動給紙) を選択し、残りのページには他のトレイのいずれかを選択します。オプションのトレイ 1 に最初のページ用の用紙を置きます。(手動給紙では、プリンタにジョブが送られてプリンタが用紙を要求してから、オプションのトレイ 1 に用紙を置きます。) オプションのトレイ 1 に用紙をセットするには、印刷する面を上にして、プリンタの後方にページの上部を向けて置きます。

   Macintosh コンピュータの場合、[印刷] ダイアログ ボックスで、[First from] と [Remaining from] を選択します。

注記
オプションを選択する場所と選択方法は、使用しているソフトウェア アプリケーションやプリンタ ドライバによって異なります。(オプションの中には、プリンタ ドライバからのみ利用できるものもあります)

2 ドキュメントの残りのページに使用する用紙は、別のトレイにセットします。最初のページと残りのページは、用紙の種類で選択できます。詳細については、51 ページの「用紙の種類とサイズごとに印刷する」を参照してください。

ブランクの裏ページ

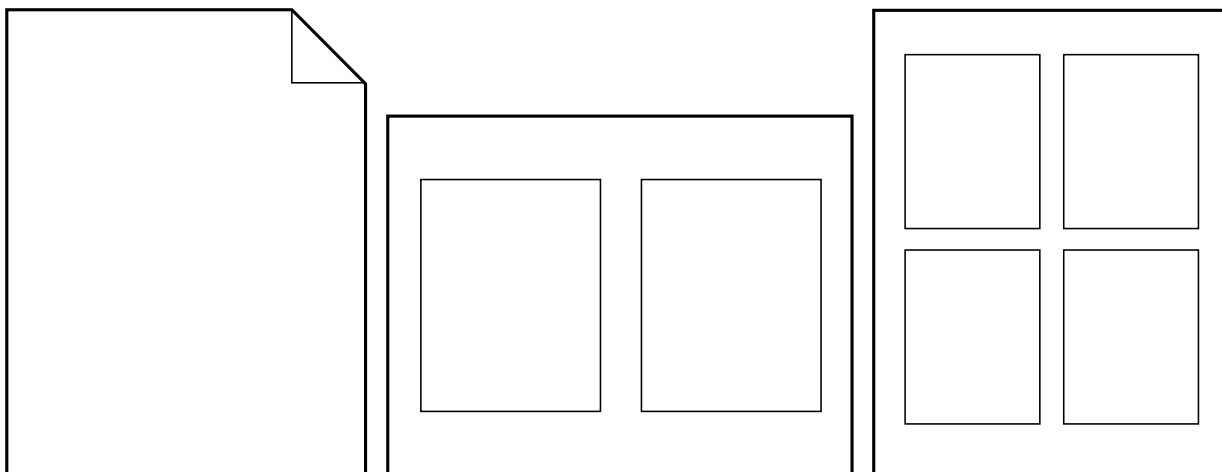
このオプションでは、プリント ジョブの最後にブランク ページを追加できます。

Windows では、使用するプリンタ ドライバの [用紙] タブで **[Use different paper for first page]** を選択してから、**[Back Page]** を選択します。次に、裏ページに使用する給紙元を選択します。この機能を使用しないようにするには、**[No back page]** を選択します。

1 枚の用紙に複数のページを印刷する

1 枚の用紙に、複数のページを印刷できます。この機能は一部のプリンタ ドライバで利用可能です。下書きの複数ページを印刷するにはコストパフォーマンスがよい方法です。

1 枚の用紙に複数のページを印刷するには、プリンタ ドライバで 1 枚ごとのレイアウトと複数のページを決めます。(これは、2- アップ、4 アップ、n アップ印刷と呼ばれることがあります。)

左から右に印刷する場合

オプションのトレイ 1 操作をカスタマイズする

オプションのトレイ 1 をカスタマイズして、印刷の要件に合わせます。

次の場合、プリンタをオプションのトレイ 1 から印刷するように設定できます。

- トレイをセットする場合（ﾄﾚｲ1ｻｲｽﾞ=ｼﾃｲﾅｼとﾄﾚｲ1ﾀｲﾌﾟ=ｼﾃｲﾅｼの場合。以前は**ファースト** モード）。印刷速度は、通常速度よりも遅くなることがあります。
- セットされた用紙の種類が特別に指定されたものである場合のみ（ﾄﾚｲ 1 ｻｲｽﾞ = が任意のサイズでﾄﾚｲ 1 ﾀｲﾌﾟ = がｼﾃｲﾅｼを除く任意の種類の場合。以前は**カセット** モード）。

セットした用紙が要求されたときに、オプションのトレイ 1 から印刷する

ﾄﾚｲ1ｻｲｽﾞ = が任意のサイズでﾄﾚｲ1ﾀｲﾌﾟ = が ｼﾃｲﾅｼ を除く任意の種類の場合（以前は**カセット** モード）、プリンタはオプションのトレイ 1 を内蔵トレイとして扱います。プリンタは、最初にオプションのトレイ 1 で用紙を探すのではなく、下部のトレイから上部のトレイに、または印刷するプログラムで選択した用紙の種類とサイズ設定に適合するトレイから用紙を取り出します。

プログラム、または［**印刷**］ダイアログ ボックスから、可能であればトレイに用紙の種類とサイズを設定します。設定できない場合は、用紙の種類とサイズはプリンタのコントロール パネルで設定します。（51 ページの「用紙の種類とサイズごとに印刷する」を参照してください。）

プリンタのコントロール パネルで ﾄﾚｲ1ｻｲｽﾞ = に任意のサイズ、ﾄﾚｲ1ﾀｲﾌﾟ = に ｼﾃｲﾅｼを除く任意の種類を設定すると、ﾖｳｼﾉ ﾄﾘｱﾂｶｲ メニューにオプションが表示されるので、オプションのトレイ 1 について**サイズ**と**種類**を設定できます。

オプションのトレイ 1 から用紙の手動給紙

手動給紙機能は、オプションのトレイ 1 から封筒やレターヘッドなど、特別の用紙に印刷を行う別の方法です。手動給紙を選択すると、プリンタはオプションのトレイ 1 からのみ印刷します。

用紙をオプションのトレイ 1 にセットしたら、［**用紙の取り扱い**］メニューで**トレイ 1** モードを**ファースト** モードに設定します。

用紙の種類とサイズごとに印刷する

給紙元 （用紙トレイ）に対して、種類（普通紙やレターヘッドなど）とサイズ（レターや A4）によって用紙を選択し、プリンタを設定できます。

用紙の種類とサイズごとに印刷する利点

頻繁に数種類の用紙を使用する場合、いったんトレイを正しく設定すると、印刷前に各トレイに設定されている用紙を確認する必要がありません。これは特に、プリンタが共有されている場合や、用紙のセットや取り出しを複数の人間で実行している場合に便利です。

用紙の種類とサイズによる印刷では、プリント ジョブは必ず目的とする用紙に印刷できます。

選択する種類（ボンド紙や再生紙）が明確でない場合にセットした用紙やメディアの種類を設定するには、用紙のパッケージにあるラベルを確認してください。対応する用紙の種類については、製品 CD にある『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ をご覧ください。

注記　種類とサイズ設定は、ネットワーク プリンタの HP Web JetAdmin ソフトウェアからも設定できます。プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

用紙の種類とサイズごとに印刷する手順

注記　プリンタ ドライバとソフトウェアを設定すると、コントロール パネルの設定が無効になります。（ソフトウェア アプリケーションを設定すると、通常プリンタ ドライバの設定は無効になります。）

1 トレイをセットして調節します。（製品 CD の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ をご覧ください。）

2 プリンタのコントロール パネルで、✓ を押し、▲ または ▼ を使用して ﾖｳｼﾉ ﾄﾘｱﾂｶｲ までスクロールして ✓ を押します。

3　以下のいずれかを実行します。

- オプションのトレイ 1 にセットされている用紙の種類とサイズを自動的にプリンタで取り出すようにする手順は次のとおりです。ﾄﾚｲ 1 ｻｲｽﾞ = ｼﾃｲﾅｼと ﾄﾚｲ 1 ﾀｲﾌﾟ = ｼﾃｲﾅｼに設定します（**ファースト** モード）。
- 種類とサイズによってオプションのトレイ 1 から印刷する手順は次のとおりですが、印刷前に用紙をセットするプロンプトをプリンタで表示します。ﾄﾚｲ1ｻｲｽﾞ にセットしたサイズを設定し、ﾄﾚｲ1ﾀｲﾌﾟ はｼﾃｲﾅｼを除く種類を設定します。（**カセット** モード）。
- トレイを標準の用紙サイズに設定して、トレイ 2、トレイ 3、またはオプションのトレイ 4 ごとに印刷する手順は次のとおりです。その種類に設定するだけです。サイズは自動的に確認されます。
- トレイをカスタムの用紙サイズに設定して、トレイ 2、トレイ 3、またはオプションのトレイ 4 ごとに印刷する手順は次のとおりです。サイズと種類を設定します。サイズについては、**カスタム**を選択してから、トレイのガイドを測定して値を設定します。

4　プログラムまたはプリンタ ドライバから、用紙の種類とサイズを選択します。

種類とサイズを選択して印刷するには、トレイ 1 を取り外すか、閉じる必要がある場合や、オプションのトレイ 1 を**カセット** モードに設定しなければならない場合があります。詳細については、166 ページの「用紙取り扱いメニュー」を参照してください。

ジョブ保留機能

このプリンタで利用可能な特別なジョブ機能は次の 4 つです。プライベート ジョブ、保存ジョブ、クイックコピー ジョブ、試し刷り後に保留ジョブ

コンピュータでジョブ保留機能にアクセスするには、以下の手順に従ってください。その後、作成するジョブの種類別のセクションを参照してください。

注意　プリンタの電源を切ると、クイックコピー、試し刷り後に保留、プライベート ジョブが検出されます。

ジョブ保存機能にアクセスする手順は次のとおりです。

Windows の場合

1　**［ファイル］** メニューで **［印刷］** をクリックします。

2　**［プロパティ］** をクリックし、**［排紙先］** タブをクリックします。

3　**［排紙先機能］** で、**［オプション］** をクリックして **［ジョブ保存オプション］** を表示します。

Macintosh の場合

新しいドライバで次を実行します。［ 印刷 ］ダイアログ ボックスのプルダウン メニューから **［ ジョブリテンション ］** を選択します。古いドライバの場合は、**[Printer Specific Options]** を選択します。

プライベート ジョブの印刷

プライベート印刷機能によって、ユーザーは、4 桁の個人識別番号 (PIN) を使用すれば、ジョブを解放するまでジョブが印刷されないようにプリンタのコントロール パネルから指定できます。ユーザーはドライバで PIN を指定し、PIN はプリンタ ジョブの一部としてプリンタに送られます。

注記　プライベート ジョブ機能は、プリンタにハードディスクが取り付けられていない場合、利用可能なプリンタの RAM メモリを使用します。この機能の過酷な使用状況を緩和するために、hp はオプションのハードディスクを取り付けることをお勧めします。

プライベート ジョブの作成

ドライバからジョブをプライベートに指定するには、[プライベート ジョブ] オプションを選択してユーザー名とジョブ名を入力し、4 桁の PIN を入力します。ジョブはコントロール パネルで PIN を入力するまで印刷しません。

プライベート ジョブの解除

ユーザーはコントロール パネルからプライベート ジョブを印刷できます。

プライベート ジョブを解放する手順は次のとおりです。

1. ✓ を押します。
2. ▲ または ▼ を押してスクロールし、ｼﾞｮﾌﾞ ｹﾝｻｸが表示されたら ✓ を押します。
3. ﾕｰｻﾞｰﾒｲまでスクロールし、✓ を押します。
4. ▲ または ▼ を使用して自分のジョブまでスクロールし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を使用してスクロールし、 ｲﾝｻﾂが表示されたら ✓ を押します。([印刷] アイコンの横には、🔒 があります。)
6. 数字キーパッドを使用して PIN を入力し、✓ を押します。

プライベート ジョブの削除

プライベート ジョブは、ユーザーが印刷にそのジョブを解放すると、ハードディスク アクセサリから自動的に削除されます。印刷せずにジョブを削除する場合は、この手順に従ってください。

プライベート ジョブを削除する手順は次のとおりです。

1 ✓ を押します。
2 ▲ または ▼ を押してスクロールし、ｼﾞｮﾌﾞ ｹﾝｻｸ が表示されたら ✓ を押します。
3 ﾕｰｻﾞｰ ﾒｲまでスクロールし、✓ を押します。
4 ▲ または ▼ を使用して自分のジョブまでスクロールし、✓ を押します。
5 ▲ または ▼ を使用してスクロールし、ｻｸｼﾞｮが表示されたら ✓ を押します。（ｻｸｼﾞｮの横には 🔒 があります。）
6 数字キーパッドを使用して PIN を入力し、✓ を押します。

プリント ジョブの保存

ユーザーは、プリント ジョブを印刷せずに、プリンタのハードディスク アクセサリにダウンロードできます。ダウンロードすれば、ユーザーはプリンタのコントロール パネルからいつでもジョブを印刷できます。たとえば、他のユーザーがアクセスや印刷できる社員フォーム、カレンダー、タイム シート、アカウント フォームをユーザーがダウンロードする場合があります。

プリント ジョブをハードディスク アクセサリに保存するには、プリンタから印刷する際にドライバの **[保存ジョブ]** オプションを選択します。

注記　保存ジョブ機能は、プリンタにハードディスクが取り付けられていない場合、利用可能なプリンタの RAM メモリを使用します。この機能の過酷な使用状況を緩和するために、hp はオプションのハードディスクを取り付けることをお勧めします。

保存ジョブの作成

プリンタ ドライバで、**[保存ジョブ]** オプションを選択し、ユーザー名とジョブ名を入力します。ジョブは誰かがプリンタでそのジョブへの要求を出すまで印刷されません。56 ページの「保存ジョブの印刷」を参照してください。

保存ジョブの印刷

ユーザーはプリンタのハードディスク アクセサリに保存されているジョブをコントロール パネルから印刷できます。

保存ジョブを印刷する手順は次のとおりです。

1. ✓ を押します。
2. ▲ または ▼ を押してスクロールし、ｼﾞｮﾌﾞ ｹﾝｻｸが表示されたら ✓ を押します。
3. ﾕｰｻﾞｰﾒｲ までスクロールし、✓ を押します。
4. ▲ または ▼ を使用して自分のジョブまでスクロールし、✓ を押します。

5　デフォルトの印刷部数を印刷するには、✓ を押します。✓ を選択すると、画面は ｺﾋﾟｰ=n に変わります。数字を変更するには、数字キーパッドを使用するか、▲ と ▼ を使用して新しい数字を選択し、✓ を押します。

ｲﾝｻﾂの横に 🔒 がある場合、ジョブはプライベート ジョブなので、PIN が必要です。54 ページの「プライベート ジョブの印刷」を参照してください。

保存ジョブの削除

プリンタのハードディスク アクセサリに保存されているジョブは、コントロール パネルから削除できます。

保存ジョブを削除する手順は次のとおりです。

1　✓ を押します。

2　▲ または ▼ を押してスクロールし、ｼﾞｮﾌﾞ ｹﾝｻｸ が表示されたら ✓ を押します。

3　ﾕｰｻﾞｰﾒｲ までスクロールし、✓ を押します。

4　▲ または ▼ を使用して自分のジョブまでスクロールし、✓ を押します。

5　▲ または ▼ を使用してスクロールし、ｻｸｼﾞｮが表示されたら ✓ を押します。

ｻｸｼﾞｮの横に 🔒 がある場合、ジョブを削除するには PIN が必要です。54 ページの「プライベート ジョブの印刷」を参照してください。

ジョブのクイックコピー

クイックコピー機能では、ジョブに要求された印刷部数を印刷し、プリンタのハードディスク アクセサリにコピーを保存します。部数を追加して、後からジョブを印刷できます。この機能はドライバからオフにできます。

プリンタに保存できる異なるクイックコピーのデフォルト数は 32 です。コントロール パネルから、デフォルト数を変更できます。175 ページの「｢ｻｲﾀﾞｲ ｼﾞｮﾌﾞ ﾎｿﾞﾝｽｳ =32｣」を参照してください。

クイックコピーの作成

注意　プリンタに新しいクイックコピーのジョブを保存する空き容量が必要になると、保存されている他のクイックコピーのジョブが古い順に削除されます。プリンタに空き容量が必要になっても、ジョブを削除させずに永続的に保存するには、**［クイックコピー］**オプションではなく、**［保存ジョブ］**オプションを選択します。

プリンタ ドライバで、**［クイックコピー］**オプションを選択し、ユーザー名とジョブ名を入力します。

印刷を実行するジョブを送ると、プリンタはプリンタ ドライバで設定した印刷部数を印刷します。プリンタでコピーをより速く印刷するには、58 ページの「クイックコピーの追加コピーを印刷する」を参照してください。

クイックコピーの追加コピーを印刷する

ここでは、プリンタのハードディスク アクセサリに保存されているジョブの追加コピーを、コントロール パネルから印刷する方法を説明します。

クイックコピーのコピー数を追加して印刷する手順は次のとおりです。

1. ✔ を押します。
2. ▲ または ▼ を押してスクロールし、ｼﾞｮﾌﾞ ｹﾝｻｸが表示されたら ✔ を押します。
3. ﾕｰｻﾞｰﾒｲまでスクロールし、✔ を押します。
4. ▲ または ▼ を使用して自分のジョブまでスクロールし、✔ を押します。

5 デフォルトの印刷部数を印刷するには、次の手順に進みます。デフォルト部数を印刷しない場合、印刷する部数を確認、または変更する手順は次のとおりです。

a ▲ または ▼ を使用してスクロールし、ｺﾋﾟｰが表示されたら ✓ を押します。印刷する部数がウィンドウの最上部に表示されます。

b 数字を変更するには、数字キーパッドまたは ▲ と ▼ を使用して新しい数字を選択し、✓ を押します。

6 ▲ または ▼ を使用してスクロールし、ｲﾝｻﾂ が表示されたら ✓ を押します。ジョブが印刷されます。

ｲﾝｻﾂ の横に 🔒 がある場合、ジョブを印刷するには PIN が必要です。54 ページの「プライベート ジョブの印刷」を参照してください。

クイックコピーの削除

クイックコピーは必要がなくなればプリンタで削除します。新しいクイックコピーを保存する容量をプリンタに追加する必要がある場合、プリンタは最も古いジョブから順に、保存されている他のクイックコピーを自動的に削除します。

注記 保存されているクイックコピーはコントロール パネルから、または HP Web JetAdmin から削除できます。

クイックコピーを削除する手順は次のとおりです。

1 ✓ を押します。

2 ▲ または ▼ を押してスクロールし、ｼﾞｮﾌﾞ ｹﾝｻｸが表示されたら ✓ を押します。

3 ﾕｰｻﾞｰﾒｲまでスクロールし、✓ を押します。

4 ▲ または ▼ を使用して自分のジョブまでスクロールし、✓ を押します。

5 ▲ または ▼ を使用してスクロールし、ｻｸｼﾞｮが表示されたら ✓ を押します。

ｻｸｼﾞｮの横に 🔒 がある場合、ジョブを削除するには PIN が必要です。54 ページの「プライベート ジョブの印刷」を参照してください。

試し刷り後に保留

試し刷り後に保留する機能を使用すると、試し刷りを 1 部印刷してからジョブを保留するので、校正の後で追加コピーをすばやく簡単に印刷できます。

プリンタに何かの理由で新たな容量が必要になったときにジョブを削除させずに永続的に保存するには、ドライバで **[保存ジョブ]** オプションを選択します。

試し刷り後に保留する機能は、プリンタにハードディスクが取り付けられていない場合、利用可能なプリンタの RAM メモリを使用します。この機能の過酷な使用状況を緩和するために、hp はオプションのハードディスクを取り付けることをお勧めします。

試し刷り後に保留するジョブを作成する手順は次のとおりです。

注意 新しい試し刷り後に保留ジョブを保存する容量をプリンタに追加する必要がある場合、プリンタは最も古いジョブから順に、保存されている他の試し刷り後に保留ジョブを削除します。プリンタに新たな容量が必要になったときにジョブを削除させずに永続的に保存するには、**[試し刷り後に保留]** オプションではなく、プリンタ ドライバの **[保存ジョブ]** オプションを選択します。

プリンタ ドライバで、**[試し刷り後に保留]** オプションを選択し、ユーザー名とジョブ名を入力します。

プリンタはジョブを 1 部印刷するので、校正に使用できます。次いで、60 ページの「保留ジョブの残りの部数を印刷する」を参照してください。

保留ジョブの残りの部数を印刷する

ユーザーはプリンタのハードディスク アクセサリに保留されているジョブの残りの部数をコントロール パネルから印刷できます。

試し刷り後に保留するジョブを印刷する手順は次のとおりです。

1. ✓ を押します。
2. ▲ または ▼ を押してスクロールし、ｼﾞｮﾌﾞ ｹﾝｻｸが表示されたら ✓ を押します。
3. ﾕｰｻﾞｰﾒｲまでスクロールし、✓ を押します。

4　▲ または ▼ を使用して自分のジョブまでスクロールし、✓ を押します。

5　▲ または ▼ を使用してスクロールし、ｲﾝｻﾂが表示されたら ✓ を押します。ジョブはコンピュータから要求された残りの部数を印刷します。

ｲﾝｻﾂの横に 🔒 がある場合、ジョブを印刷するには PIN が必要です。54 ページの「プライベート ジョブの印刷」を参照してください。

クイックコピーの削除

ユーザーが試し刷り後に保留ジョブを送ると、プリンタは自動的にそのユーザーの前の試し刷り後に保留ジョブを削除します。そのジョブ名の試し刷り後に保留ジョブがすでに存在せず、プリンタに追加容量が必要な場合、プリンタは古いものから順に他の試し刷り後に保留ジョブを削除することがあります。

試し刷り後に保留するジョブを印刷する手順は次のとおりです。

1　✓ を押します。

2　▲ または ▼ を押してスクロールし、ｼﾞｮﾌﾞ ｹﾝｻｸが表示されたら ✓ を押します。

3　ﾕｰｻﾞｰﾒｲまでスクロールし、✓ を押します。

4　▲ または ▼ を使用して自分のジョブまでスクロールし、✓ を押します。

5　▲ または ▼ を使用してスクロールし、ｻｸｼﾞｮが表示されたら ✓ を押します。

ｻｸｼﾞｮの横に 🔒 がある場合、ジョブを削除するには PIN が必要です。54 ページの「プライベート ジョブの印刷」を参照してください。

オプションの hp Fast InfraRed (FIR) レシーバーで印刷する

オプションの hp Fast InfraRed (FIR) レシーバーによって、IrDA 準拠のポータブル デバイス (ラップトップ コンピュータ) から HP LaserJet 9000 シリーズのプリンタにワイヤレス印刷が可能です。

印刷の接続は、送信側の FIR ポートを動作領域に配置して維持されます。接続は、いずれかの FIR ポートへの手、用紙、直射日光、明るく輝く何らかの光などの障害物で遮断されることに注意してください。

注記　詳細については、hp Fast InfraRed コネクタのユーザー ガイドを参照してください。

Windows 9X による印刷のセットアップ

高速赤外線ドライバを起動する前に、次の手順を完了しておく必要があります。

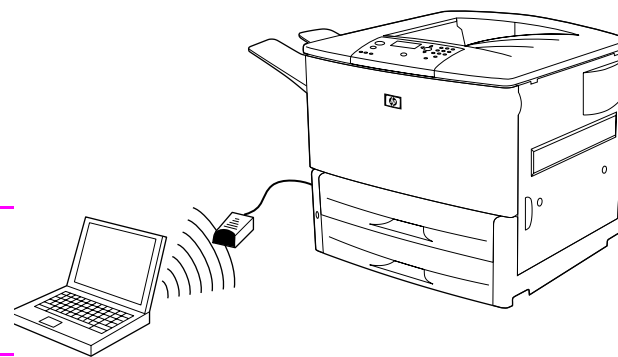
1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をクリックしてから、**[プリンタ]** をクリックします。
2. デフォルトのプリンタを、HP LaserJet 9000、9000n、9000dn、9000hns から選択します。
3. 同じ **[プリンタ]** フォルダで、**[プロパティ]** を選択してから、**[詳細]** を選択し、**仮想赤外線 LPT ポート**が選択されていることを確認します。
4. 印刷するファイルを選択します。

FIR を使用してジョブを印刷する

ジョブのサイズによっては、hp Fast InfraRed レシーバーによる印刷は、ケーブルでパラレル ポートを直接接属して印刷するよりも遅いことがあります。

ジョブを印刷する手順は次のとおりです。

1 ラップトップ コンピュータ（または、IrDA 準拠の FIR ウィンドウを装備した他のポータブル デバイス）を hp FIR コネクタから最大 1 メートル（3 フィート）以内に置きます。FIR ウィンドウは、プリンタに対して +/- 15 度の角度にして、効率的に印刷を実行できる接続を実現する必要があります。

注記
印刷時の接続の問題を回避するには、送信側ポートが動作領域にあることと、手、用紙、直射日光など転送を遮断する障害物がポート間にないことを確認します。

2 ジョブを印刷します。hp Fast InfraRed レシーバー上のステータス インジケータが点灯し、しばらくしてからプリンタのステータス パネルが、ｼﾞｮﾌﾞﾉ ｼｮﾘﾁｭｳと表示します。

ステータス インジケータが点灯しない場合、FIR ポートのある hp Fast InfraRed レシーバーを送信側デバイスに配置しなおし、プリント ジョブを再度送信して、すべてのデバイスの配置を維持します。装置を移動する必要がある場合は（たとえば、用紙を追加するため）、接続を維持するためにすべてのデバイスを動作範囲内に必ず維持してください。

プリント ジョブが完了するまでに接続が中断すると、hp Fast InfraRed レシーバーのステータス インジケータはオフになります。最高 40 秒までの間に中断を訂正すれば、ジョブを継続することができます。この時間内に接続を再開できれば、ステータス インジケータは再度点灯します。

印刷の中断と再開

ジョブの中断と再開機能によって、一時的に現在のプリント ジョブを停止し、FIR 接続から別のジョブを印刷できます。FIR ジョブを完了してから、中断したジョブの印刷を再開します。

プリンタでジョブを中断するには、プリンタの FIR ポートに接続し、プリンタにジョブを送ります。プリンタは、印刷しているジョブの端に達すると、そのジョブの印刷を中止します。それからプリンタは FIR 接続で送られたジョブを印刷します。プリンタがそのジョブの印刷を終えると、中断していた元のジョブの印刷を再開します。

ブックレットを作成する

ブックレットを簡単に作成するためには、排紙デバイスとしてマルチファンクション フィニッシャを使用します。

ブックレット印刷機能は、デスクトップ パブリッシング プログラムなどのプログラムから使用できます。ブックレット作成については、お使いのプログラムに付属のユーザー ガイドを参照してください。

ブックレット作成機能をサポートしていないプログラムを使用している場合は、hp ドライバを使用してブックレットを作成できます。

注記　まず、各自の使用プログラムを使用して、印刷するドキュメントの準備とプレビュー確認を行ってから、hp ドライバを使用してブックレットの印刷と中綴じを実行することをお勧めします。

ドライバを使用したブックレット作成手順は、主に次の 3 つで構成されます。

- **ブックレットの準備：**用紙にページを配置します（面付け）。このとき、各自の使用プログラムから面付けすることも、hp ドライバのブックレット印刷機能を使用することもできます。
- **表紙の追加：**異なる用紙の種類を使用した別の表紙ページを選択し、ブックレットの表紙を追加します。他のページと同じ種類の用紙の表紙を追加することもできます。表紙のサイズは、他の用紙サイズと同じにする必要があります。ただし、紙重量は異なってもかまいません。
- **中綴じ：**用紙は短辺からプリンタに給紙される必要があります。マルチファンクション フィニッシャでは、ブックレットの中心をステイプル留めします（中綴じ）。用紙 1 枚のみで構成されるブックレットの場合、フィニッシャでは用紙を折りたたみますが、ステイプル留めはしません。複数の用紙で構成されるブックレットの場合は、用紙を最大 10 枚ステイプル留めし、折りたたみます。

マルチファンクション フィニッシャのブックレット印刷機能では、以下のサイズの用紙を使用して、ブックレットの中綴じと折りたたみができます。

- A3
- A4
- レター
- リーガル
- レジャー

ブックレット作成の詳細については、www.hp.com/lj9000 にアクセスしてマルチファンクション フィニッシャの使用ガイドを参照してください。

4 プリンタの保守

概要

ここでは基本的なプリンタの保守について説明します。

- トナーカートリッジの管理
- トナーカートリッジの状態

トナーカートリッジの管理

新しい、hp 純正カートリッジ（C8543X）を使用する場合、次の種類のサプライ品情報を入手できます。

- 残っているカートリッジの寿命
- 残りの概算ページ数
- 印刷済みページ数
- その他のサプライ品情報

hp 製以外のトナーカートリッジ

Hewlett-Packard Company は、新品や再生品に関わらず、hp 製以外のトナーカートリッジの使用はお勧めしません。hp が製造していない製品に関しては、設計や品質管理について保証できません。Hewlett-Packard 製以外のトナーカートリッジを使用したことが原因で修理やサービスが必要になった場合は、プリンタの保証は適用されません。

hp 製以外のトナーカートリッジを使用した場合、トナーカートリッジのステータスはレポートされません。ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾉｺﾘ ﾜｽﾞｶおよびｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾅｸﾅﾘﾏｼﾀメッセージは表示されません。

トナーカートリッジの認証

hp 製以外のトナーカートリッジをプリンタに差し込むと、プリンタはカートリッジが hp 純正のトナーカートリッジではないことをユーザーに知らせます。別の hp プリンタで使用されていた使用済みの hp カートリッジを挿入すると、そのカートリッジは純正品のため、認証メッセージは約 60 ページを越えて印刷したところで表示され、サプライ品ステータス機能が使えるようになります。

hp 純正カートリッジを購入したにもかかわらず、プリンタのコントロール パネルのメッセージに、hp 純正カートリッジではないことが表示された場合、(1) (887) 219-3183（北米電話料金無料）の hp 不正品ホットラインまでお電話ください。

トナーカートリッジの保管

使用する直前まで、トナーカートリッジをパッケージから出さないでください。カートリッジの寿命は、未開封の状態で約 2 年半です。

注意　トナーカートリッジの損傷を防ぐために、光に数分以上さらさないでください。

トナー レベルの確認

トナー レベルの確認は、プリンタのコントロール パネル、内蔵内蔵 Web サーバ、プリンタ ソフトウェア、hp Web JetAdmin から実行できます。

プリンタのコントロール パネルを使用する

1. ✓ を押して、ﾒﾆｭｰ を表示します。
2. ▲ または ▼ を使用して ｲﾝｻﾂｻﾌﾟﾗｲﾋﾝ ｽﾃｰﾀｽを選択し、✓ を押します。
3. ✓ を押して、サプライ品ステータス ページを印刷します。サプライ品ステータス ページの詳細は、148 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください。

内蔵 Web サーバの使い方

1. Web ブラウザで、プリンタのホーム ページの IP アドレスを入力します。これでプリンタのステータス ページが表示されます。
2. 画面の左側にある、**[サプライ品ステータス]** をクリックします。これでサプライ品ステータス ページが表示されるので、トナー レベル情報を入手できます。サプライ品ステータス ページの詳細は、148 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください。

プリンタ ソフトウェアの使用方法

この機能を使用するためには、以下の 3 つの条件を満たす必要があります。

- 「サプライ品情報と注文」ソフトウェアをコンピュータにインストールする (このソフトウェアをインストールするには、カスタム インストール オプションを使用する)。
- プリンタを直接使用するコンピュータに接続する (パラレル)。
- World Wide Web に接続できる。

1 画面に右下（システム トレイ）にある［印刷］アイコンをダブルクリックします。これでステータス ウィンドウが表示されます。

2 ステータス ウィンドウの左側で、ステータスを入手する［印刷］アイコンをクリックします。

3 ステータス ウィンドウの最上部で、**[サプライ品]** リンクをクリックします。スクロール ダウンしてサプライ品ステータスを表示することもできます。

注記 サプライ品を注文する場合は、**[サプライ品注文]** をクリックします。消耗品を購入する URL のブラウザが表示されます。注文するサプライ品を選択し、注文を終了します。

hp Web JetAdmin の使用方法

hp Web JetAdmin で、プリンタ デバイスを選択します。デバイスのステータス ページにトナー レベル情報が表示されます。

トナーカートリッジの状態

トナーカートリッジの残量が少ない場合

トナーカートリッジの残量が少なくなると、プリンタのコントロール パネルに、ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾉｺﾘ ﾜｽﾞｶメッセージが表示されます。

ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾉｺﾘ ﾜｽﾞｶメッセージが表示されていてもプリンタが印刷を継続している場合、ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾉｺﾘ ﾜｽﾞｶはｹｲｿﾞｸに設定されています（デフォルト設定）。

トナーの残量がわずかになるとプリンタが印刷を中止する場合、ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾉｺﾘ ﾜｽﾞｶはﾃｲｼに設定されています。印刷を再開するには、✓ を押します。

プリンタは、トナーカートリッジを交換するまで ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾉｺﾘ ﾜｽﾞｶを表示し続けます。

コントロール パネルの［設定］メニューから、ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾉｺﾘ ﾜｽﾞｶ=ｹｲｿﾞｸまたはｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾉｺﾘ ﾜｽﾞｶ=ﾃｲｼを選択します (175 ページの「システム セットアップ サブメニュー」)。

トナーカートリッジがなくなった場合

トナーカートリッジが空になると、プリンタのコントロール パネルに、ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾅｸﾅﾘﾏｼﾀメッセージが表示されます。プリンタは、ドラムの使用限度に達するまで印刷を続行しますが（ ユーザーの対処がなければ ）、hp はこのメッセージが表示された後の印刷品質を保証しません。しかし、ドラムが寿命を過ぎてｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾅｸﾅﾘﾏｼﾀ というメッセージが表示された場合は、速やかにカートリッジを取り替える必要があります。なお、このメッセージは無視できません。これでプリンタとトナーカートリッジは保護されます。

プリンタのクリーニング ページの使用方法

注記　特定の種類の用紙で優れた印刷品質を実現するには、トナーカートリッジを取り替えるたびに、クリーニング ページを毎回使用します。クリーニング ページが頻繁に必要な場合は、別の種類の用紙で試してみてください。

トナーの斑点がプリント ジョブの表面、または裏面にある場合、次の手順に従ってください。

プリンタのコントロール パネルから次の手順を実行します。

1. ▲ または ▼ を使用して ﾃﾞﾊﾞｲｽﾉ ｾｯﾃｲを選択し、✓ を押します。
2. ▲ または ▼ を使用して ｲﾝｻﾂ ﾋﾝｼﾂを選択し、✓ を押します。
3. ▲ または ▼ を使用して ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞﾉｻｸｾｲを選択し、✓ を押します。
4. トナーがプリンタの内部からクリーニングされると、ページの黒色の縦線上に明るい黒のスポットが現れます。白色のスポットが黒の縦線上に現れるたら、別のクリーニング ページに印刷してください。

注記　正しくクリーニング ページを実行するには、クリーニング ページをコピー用の用紙に印刷してください (ボンド紙や目の粗い用紙ではなく)。

トナーカートリッジの振り方

トナーカートリッジを初めて取り付ける場合、左右にやさしく振り、トナーをカートリッジの内部全体に分散させます。新しく設計されたカートリッジでは、このときのみカートリッジを振る必要があります。

警告の設定

hp Web JetAdmin、またはプリンタの内蔵 Web サーバを使用してシステムを設定すれば、プリンタの問題が発生したときに警告を発行できます。警告は、指定した電子メール アカウント (複数も可) に電信メール メッセージを送信するように設定できます。

次について設定できます。

- 監視するデバイス (この場合はプリンタ)。
- 受信する警告の種類 (たとえば、紙詰まり、用紙切れ、カートリッジの残量が少ないことやなくなっていること、カバーが開いていることなど)。
- 警告を転送する電子メール アカウント。

5 問題の解決

概要

ここでは、プリンタの問題のトラブルシューティングを実行し、解決する方法について説明します。

73 ページの「紙詰まりの解消」	ときどき印刷時に紙詰まりが発生することがあります。ここでは、紙詰まりの場所を特定し、プリンタからそれらを正しく取り除き、紙詰まりの再発を解消する方法を説明します。
93 ページの「プリンタ メッセージの説明」	プリンタのコントロール パネルのディスプレイには、様々なメッセージが表示されます。ｼｮｷｶﾁｭｳなど、現在のプリンタのステータスを説明しているものもあります。他にも、ｼｮｳﾒﾝﾉ ﾄﾞｱｦ ﾄｼﾞﾏｽなど、操作を必要とするメッセージもあります。通常、これらのメッセージは説明がなくても理解できます。しかし、プリンタの問題が示されたり、その後の操作や説明が必要なメッセージもあります。ここではメッセージの種類を一覧にし、メッセージが消えない場合に実行すべきことを説明します。
113 ページの「出力品質に関する問題の解決」	プリンタでは、最高品質のプリント ジョブが実行されるはずです。プリント ジョブが鮮明で明確でなかったり、ページ上に線や斑点、にじみなどの欠陥が見られたり、用紙がしわになっていたり、丸まっていたりする場合、ここでトラブルシューティングを行い、印刷品質の問題を解消してください。
122 ページの「プリンタ問題の解決法」	プリンタの問題を解決するには、問題の発生箇所を理解する必要があります。ここにある表を使用してプリンタの問題を特定し、対応するトラブルシューティングの指示に従います。
144 ページの「プリンタ設定の確認」	プリンタから、プリンタや設定に関する詳細な情報ページを印刷できます。

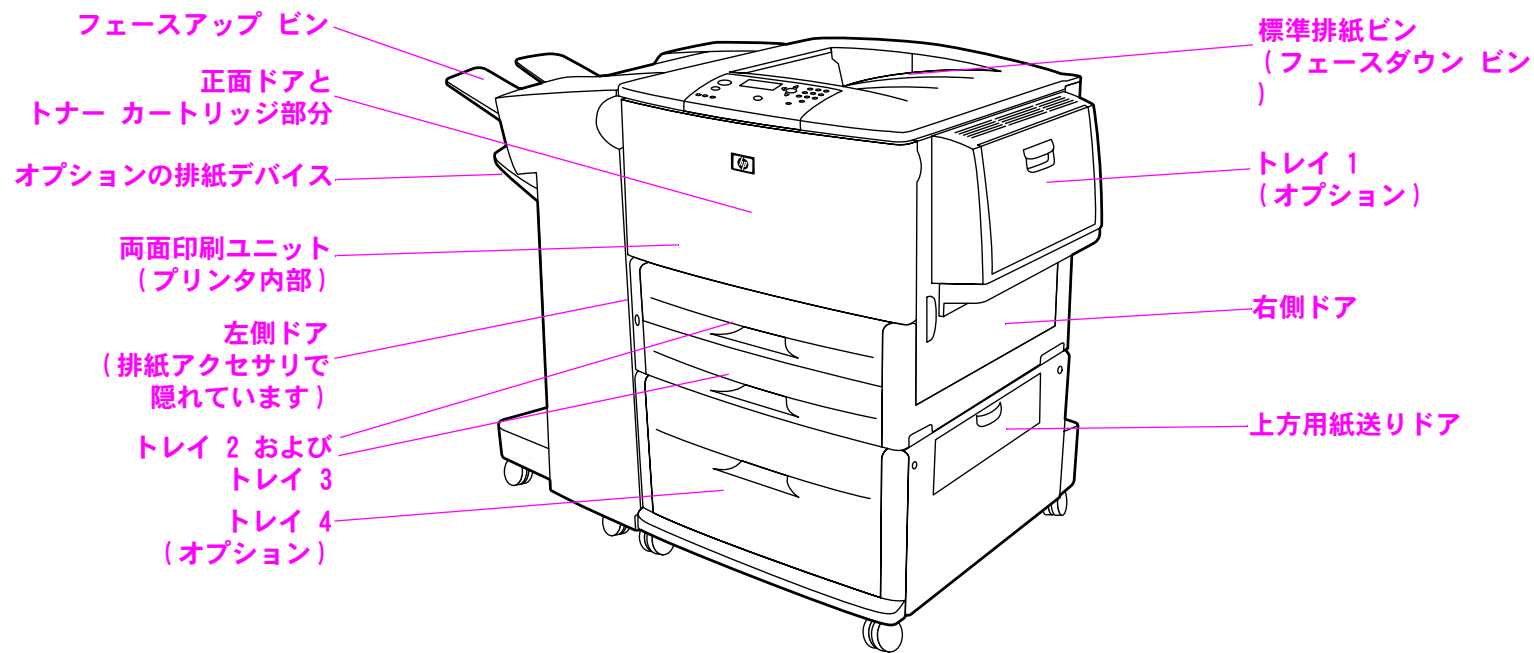
紙詰まりの解消

プリンタのコントロール パネルに紙詰まりのメッセージが表示される場合は、次の図で示す場所の用紙を調べます。紙詰まりメッセージで指示された以外の場所についても、用紙を点検が必要な場合があります。紙詰まりの場所が明確でない場合は、まず正面ドア部分を調べます。

図を見て紙詰まりを解消する手順を実行できます。詰まった用紙を取り除くときには、用紙を破らないように注意してください。小さな紙片がプリンタに残ったままになると、再び紙詰まりが発生します。紙詰まりが繰り返す場合は、92 ページの「紙詰まりの再発の解消」を参照してください。

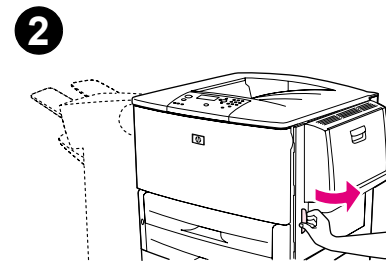
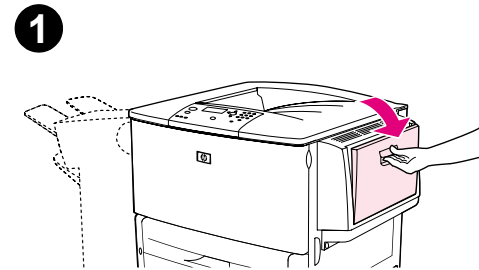
注記　紙詰まりの後、プリンタのトナーが緩んだままだと、出力の品質が悪くなります。この問題は、数ページで解消します。

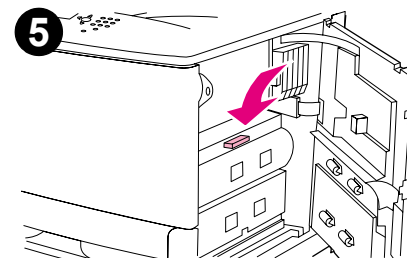
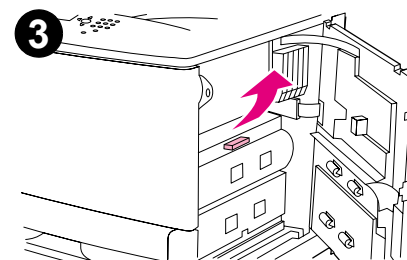
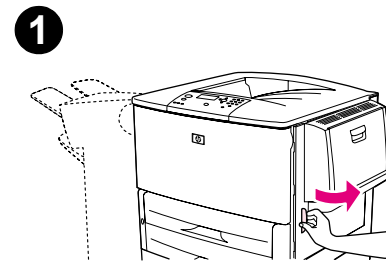
紙詰まりの場所

フェースアップ ビン
正面ドアと
トナー カートリッジ部分
オプションの排紙デバイス
両面印刷ユニット
（プリンタ内部）
左側ドア
（排紙アクセサリで
隠れています）
トレイ 2 および
トレイ 3
トレイ 4
（オプション）
標準排紙ビン
（フェースダウン ビン
）
トレイ 1
（オプション）
右側ドア
上方用紙送りドア

給紙トレイ部分からの紙詰まりの解消

オプションのトレイ 1 の紙詰まりを解消するには

1 オプションのトレイ 1 の用紙を確認し、この部分の用紙をすべて取り除きます。破れた紙片が残っていないかどうか十分に確認してください。

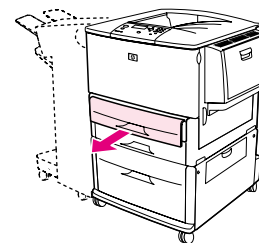
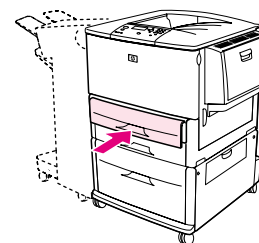
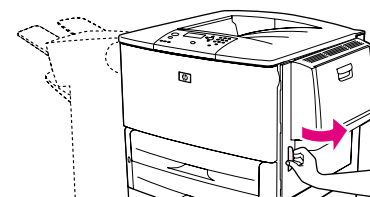
2 右側のドアを開けてから閉じてプリンタをリセットします。

右側ドア内の紙詰まりを解消するには

1. 右側ドアを開きます。
2. 右側ドア部分の用紙を確認し、この部分の用紙をすべて取り除きます。破れた紙片が残っていないかどうか十分に確認してください。
3. 紙詰まりアクセス カバーを開けます。緑色のつまみを引き出し持ち上げます。
4. プリンタから引き出して、この部分の用紙をすべて取り除きます。
5. 緑色のレバーを下げて元の位置に戻します。
6. 右側ドアを閉じます。

トレイ 2 およびトレイ 3 の紙詰まりを解消するには

1 トレイを開け、止まるまで引き出します。

2 トレイ部分の用紙を確認し、この部分の用紙をすべて取り除きます。破れた紙片が残っていないかどうか十分に確認してください。

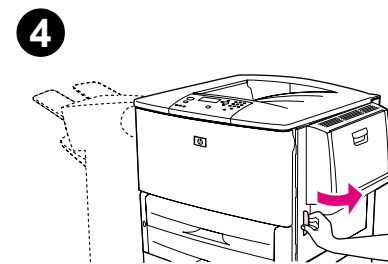
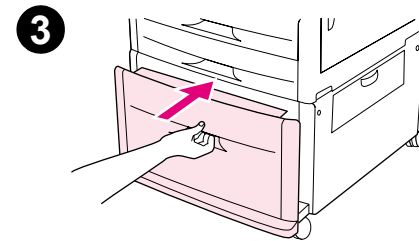
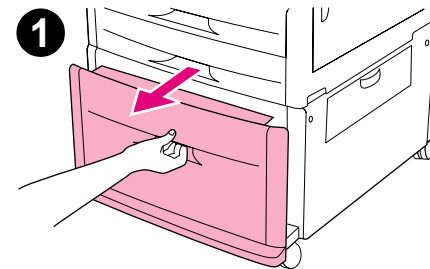
3 トレイを閉じます。

4 右側のドアを開けてから閉じてプリンタをリセットします。

オプションのトレイ 4 の紙詰まりを解消するには

1. オプションのトレイ 4 を開きます。

2. トレイ部分の用紙を確認し、この部分の用紙をすべて取り除きます。破れた紙片が残っていないかどうか十分に確認してください。

3. オプションのトレイ 4 を閉じます。

4. 右側のドアを開けてから閉じてプリンタをリセットします。

両面印刷アクセサリ（両面印刷ユニット）の紙詰まりの解消

両面印刷アクセサリの紙詰まりを解消するには

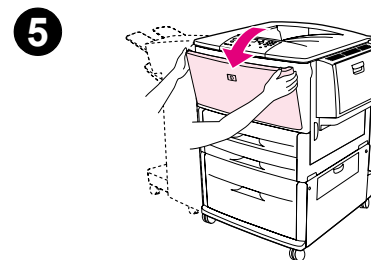
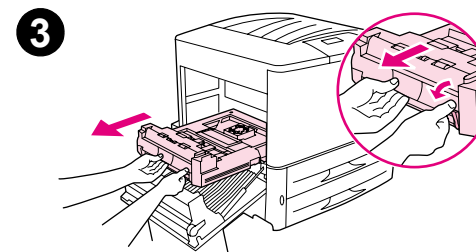
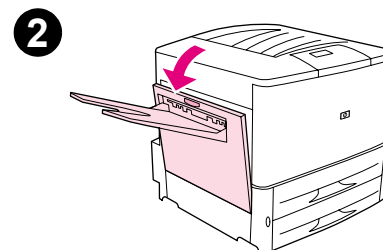
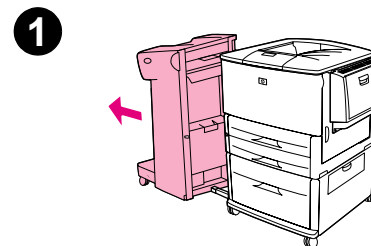
1　オプションの排紙デバイスが取り付けられている場合は、左側のドアを開くために取り外します。

2　左側のドアを開き、この部分のすべての用紙を注意して取り出します。

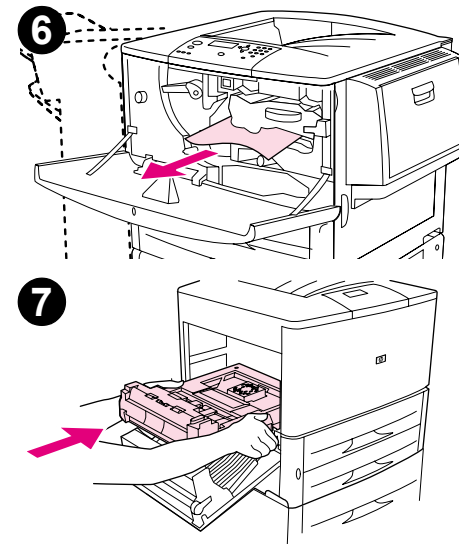
警告！　トナーのフューザ部分には手を触れないでください。熱くなっている場合があります。

3　緑色のレバーを押して、両面印刷アクセサリを止まるまで引き出して取り外します。

4　両面印刷アクセサリの 2 つの緑色のレバーを引き上げて、すべての用紙を取り除きます。

5　正面ドアを開きます。

6 両面印刷アクセサリ部分の用紙を確認し、プリンタから引き出してすべての用紙を取り除きます。用紙を破らないように注意してください。

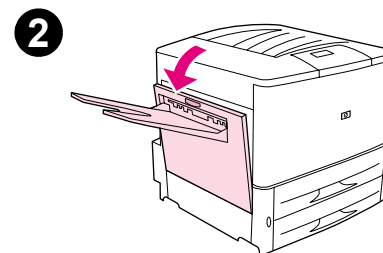
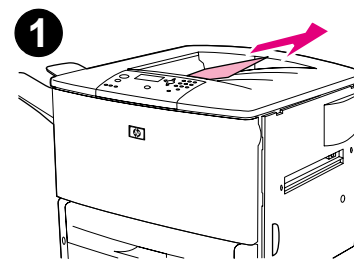
7 両面印刷アクセサリを所定の位置までスロットに差し込み、再度取り付けます。

8 すべての開いているドアを閉じます。オプションの排紙デバイスを取り付けている場合は、元の位置に取り付けます。

排紙部分の紙詰まりの解消

標準排紙ビンの紙詰まりを解消するには

1 紙詰まりが排紙部分に及ぶ場合、用紙はゆっくり注意してプリンタからまっすぐ引き出すと破れません。

2 左側のドアを開き、この部分のすべての用紙を注意して取り出します。(オプションの排紙デバイスが取り付けられている場合は、先にプリンタから取り外して左側のドアを開けてください。)

3 すべての開いているドアを閉じます。オプションの排紙デバイスを取り付けている場合は、元の位置に取り付けます。

左側ドア（フューザ部分）の紙詰まりを解消するには

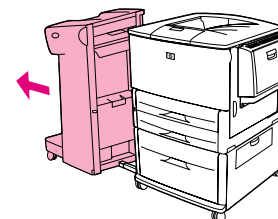
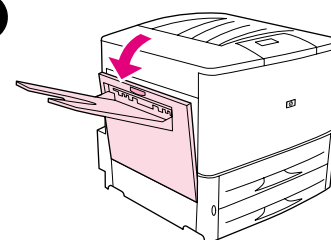
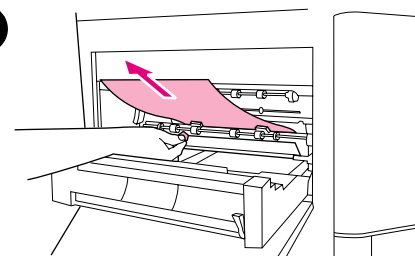
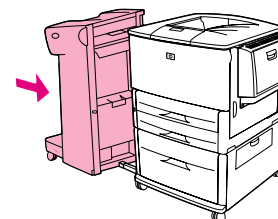
1 オプションの排紙デバイスが取り付けられている場合は、左側のドアを開くために取り外します。

2 左側の扉を開きます。

警告！
近くのフューザ部分には触れないようにします。熱くなっている場合があります。

3 プリンタから引き出して、この部分の紙詰まりを起している用紙や損傷のある用紙をすべて取り除きます。

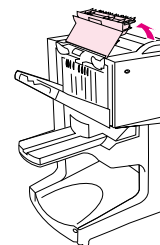
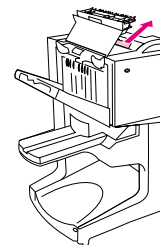
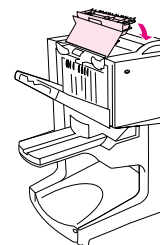
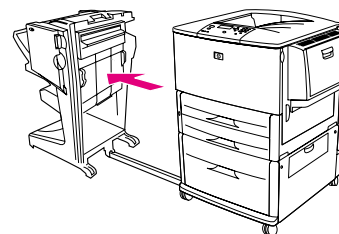
4 緑色のつまみを押し下げて、注意して用紙を調べます。破れた紙片はすべて取り除いてください。

5 左側の扉を閉めます。オプションの排紙デバイスを取り付けている場合は、元の位置に取り付けます。

マルチファンクション フィニッシャの紙詰まりを解消するには

1 フィニッシャのカバーを開きます。

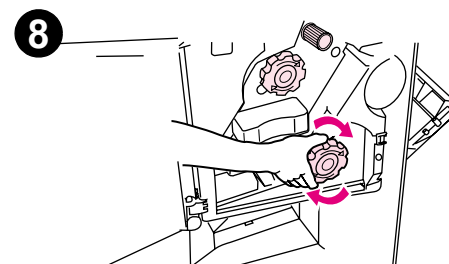
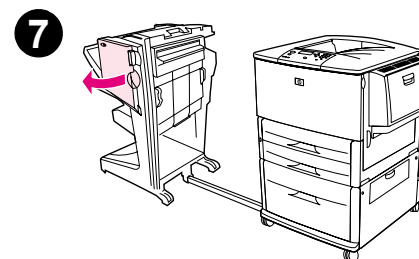
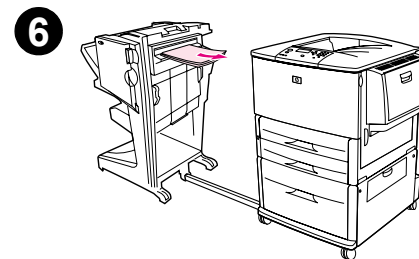
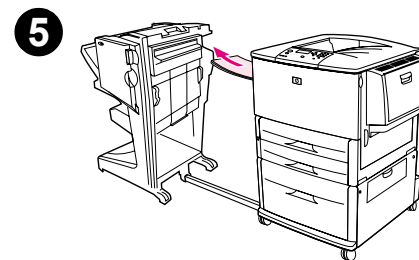
2 用紙が破れないように注意しながら、用紙をゆっくりとまっすぐ引き出します。

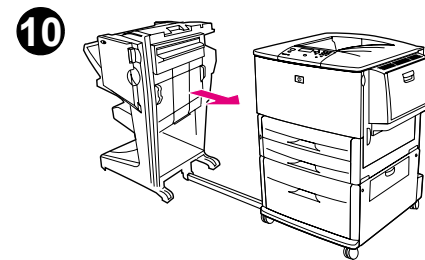
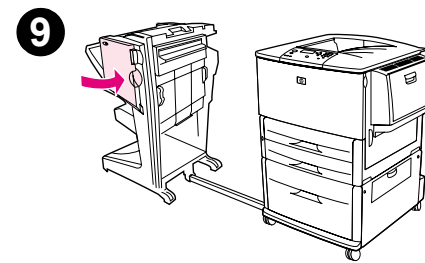
3 フィニッシャのカバーを閉じます。

4 フィニッシャをプリンタから取り外します。

5 プリンタの排紙部分から、すべての用紙を慎重に取り除きます。

6 フィニッシャの給紙部分から、すべての用紙を慎重に取り除きます。

7 ステイプラ ユニットのドアを開きます。

8 ブックレットの詰まりを解消するには、下部にある緑色のつまみを右に回してブックレットを取り除きます。

9　ステイプラ ユニットのドアを閉じます。

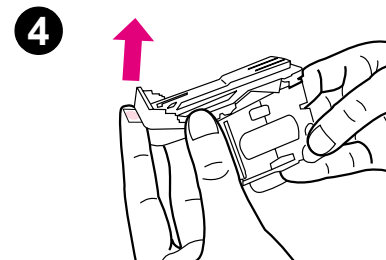
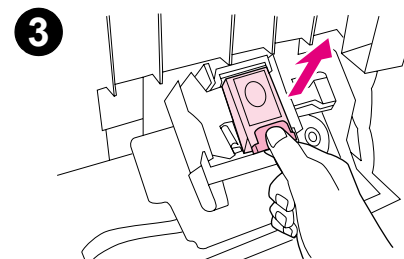
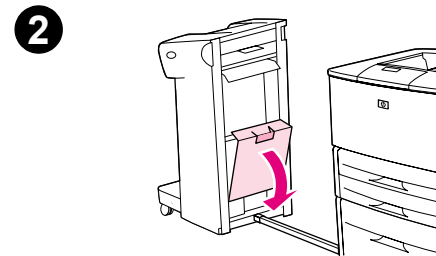
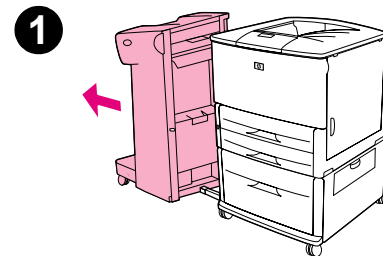
10　フィニッシャを再度取り付けます。

オプションのステイプルスタッカの針詰まりを解消するには

注記
「ｽﾃｲﾌﾟﾗﾉ ﾊﾘﾂﾞﾏﾘ」がコントロール パネルに表示されます。

1　ステイプルスタッカをプリンタから取り外します。

2　ステイプラ ユニットのドアを開きます。

3　ステイプル カートリッジのタブを一緒につまんで、カートリッジを引き出します。

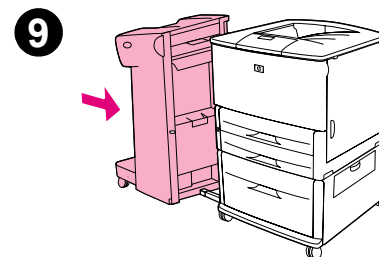
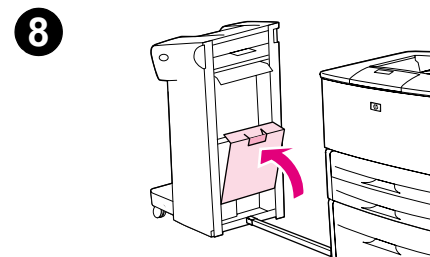
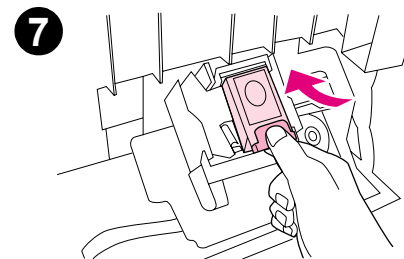
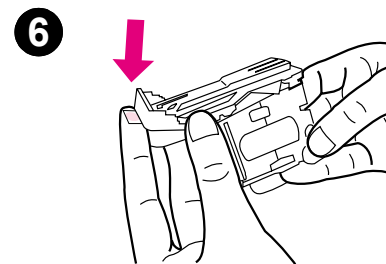
4　カートリッジのレバーを引き上げます。

5　針詰まりしたステイプルを取り除きます。

6　カートリッジのレバーを押し下げます。

7　ステイプル カートリッジを挿入し、カチッとはめ込みます。

8　ステイプラ ユニットのドアを閉じます。

9　ステイプルスタッカをプリンタにもう一度取り付けます。

注記　ステイプルは針詰まりを取り除いてから再度セットする必要があるため、最初の数枚のドキュメント（5 未満）がステイプル留めされないことがあります。プリント ジョブを送ったときに、ステイプルが針詰まりしたり針がなくなると、ジョブは排紙ビンまでの経路が遮断されない限り印刷を実行します。

マルチファンクション フィニッシャのステイプル針詰まりを解消するには

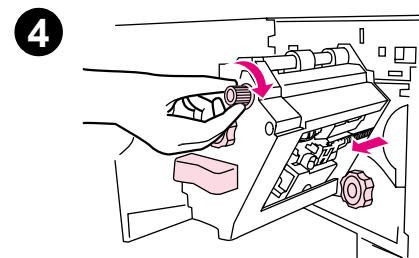
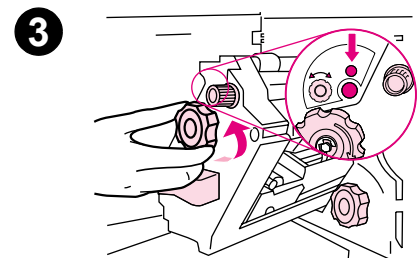
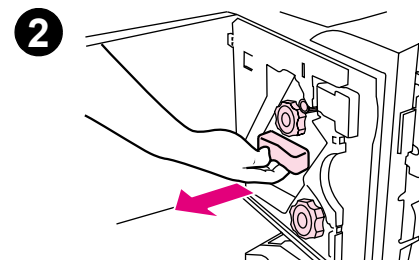
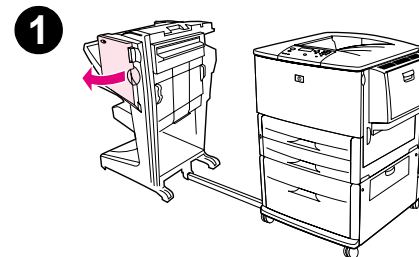
1 ステイプラ ユニットのドアを開きます。

2 ステイプラ ユニットを前方に引き出します。

3 ステイプラ ユニットのウィンドウに青色の点を表示されるまで、緑色の大きなつまみを回します。

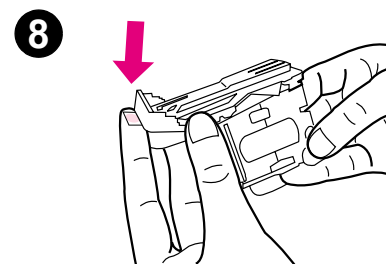
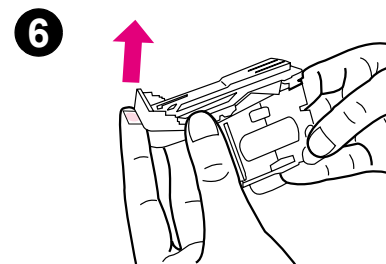
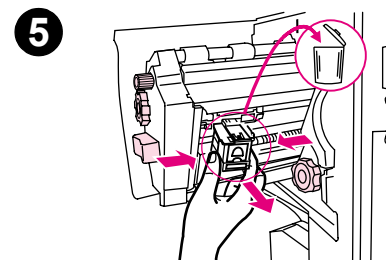
4 ステイプラ ユニットの上部にある緑色の小さなつまみを左に回して、ステイプル カートリッジをステイプラ ユニットの左側に移動させます。

注意

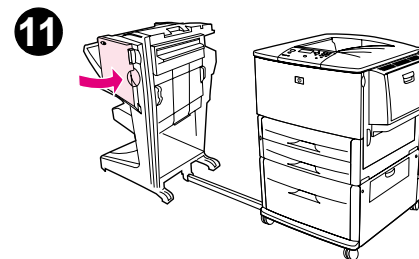
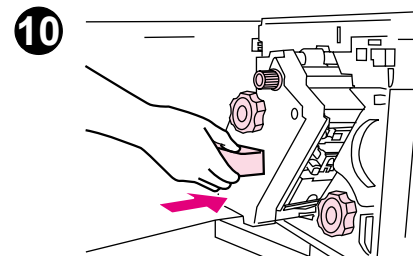
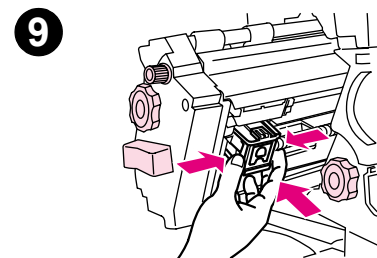
ステイプラ ユニットのウィンドウに青色の点が表示されてから、ステイプル カートリッジを取り外してください。青色の点が表示される前にステイプル カートリッジを取り外そうとすると、フィニッシャが破損する場合があります。

5　ステイプル カートリッジを取り外します。

6　緑色の点が付いているレバーを持ち上げます。

7　詰まったステイプル針を取り除きます。

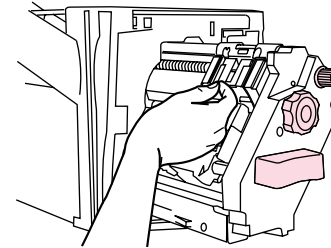
8　緑色の点が付いているレバーを押し下げます。

9　ステイプル カートリッジを再度取り付けます。

10　ステイプラ ユニットをフィニッシャに取り付けます。

11　ステイプラ ユニットのドアを閉じます。

まれに、ステイプラ ヘッドの上半分でステイプル針詰まりが発生することがあります。

1　マルチファンクション　フィニッシャのステイプル針詰まりを解消する手順 1 ～ 4 を実行します　(88 ページを参照してください)。

2　ステイプラ ユニットの背面から、破損したステイプル針を探して取り除きます。

3　マルチファンクション　フィニッシャのステイプル針詰まりを解消する手順 10 ～ 11 を実行します　(88 ページを参照してください)。

紙詰まりの再発の解消

問題の内容	解決法
一般的な再発する紙詰まりの問題	1. 用紙が正しくトレイにセットされているか、すべての幅ガイドが正しく設定されているかを確認します。（26 ページの「印刷タスク」を参照してください。）
	2. 用紙トレイが取り付けられた用紙サイズに設定されているか、トレイにセットされている用紙が多すぎないかを確認します。
	3. トレイにある用紙のスタックの向きを変えてみます。穴あき用紙やレターヘッドを使用する場合、オプションのトレイ 1 から印刷してください。
	4. 前に印刷した紙や、破れている用紙、使い古した用紙、不均等な用紙を使用しないでください。推奨用紙やその他の用紙については、製品 CD に収録されている『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。
	5. 用紙の仕様を確認します。（製品 CD の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。）推奨される仕様以外の用紙の場合は、問題が生じることがあります。
	6. プリンタが汚れている可能性があります。製品 CD にある『基本操作ガイド』や www.hp.com/cposupport/ の説明に従ってプリンタをクリーニングしてください。
	7. プリンタから損傷のある用紙や紙詰まりしている用紙がすべて取り除かれていることを確認します。

注記　紙詰まりが続く場合は、hp 正規サービス会社にお問い合せください。（製品 CD の『基本操作ガイド』にある hp カスタマ・ケアのページを参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。）

プリンタ メッセージの説明

プリンタ メッセージは、プリンタの通常の状態（「ジョブノ ショリチュウ」など）や、注意が必要なエラー状態（「ショウメンノ ドアヲ トジマス」など）を伝えるために、プリンタのコントロール パネルに表示されます。94 ページの「コントロール パネル メッセージの解決」に、注意が必要なメッセージやユーザーが疑問に思うメッセージを掲載しています。数字によるメッセージはリストの最後に示します。改めて説明する必要のないものもあるため（「インサツカノウ」など）、すべてのメッセージを一覧表示しているわけではありません。

注記　一部のプリンタ メッセージは、プリンタのコントロール パネルにある「デバイスノ セッテイ」メニュー、「システム セットアップ」サブメニューの「ジドウケイゾク」と「クリアカノウナ ケイコク」設定の影響を受けます（175 ページの「システム セットアップ サブメニュー」を参照してください）。

プリンタのオンライン ヘルプ システムの使用

このプリンタでは、コントロール パネルからオンライン ヘルプが利用できるため、ほとんどのプリンタ エラーを解決できます。コントロール パネルのメッセージは、オンライン ヘルプ システムへのアクセスを指示するメッセージと交互に表示されます。

エラー メッセージに「?」が表示された場合、またはメッセージと「ヘルプヲ ヒョウジスルニハ ?」が交互に表示される場合は、**?** キーを押してヘルプを表示し、▲ と ▼ を使用してメッセージをスクロールします。

オンライン ヘルプ システムを終了するには、 **?** を押します。

メッセージが消えない場合

- 一部のメッセージ（たとえば、トレイをセットする要求やプリンタ メモリにまだ以前のプリント ジョブがあることを示すメッセージ）は、✓ を押せば印刷できます。また、[キャンセル] を押すとジョブがクリアされ、メッセージが消えます。
- これらの操作を行ってもメッセージが消えない場合は、hp までご連絡ください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。)

コントロール パネル メッセージの解決

メッセージ	説明、または推奨操作
「ｱｸｾｽﾊ ｷｮﾋｻﾚﾏｼﾀ ﾒﾆｭｰｶﾞ ﾛｯｸｻﾚﾃｲﾏｽ」	アクセスしようとしているプリンタのコントロール パネル機能はロックされているため、権限のないアクセスは許可されません。 ネットワーク管理者にお問い合せください。
「ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ ｾﾂｿﾞｸﾌﾘｮｳ」	両面印刷アクセサリがプリンタに正しく接続されていません。 プリンタの電源を切り、両面印刷アクセサリを再度取り付けてください。
「ﾄﾚｲ１ﾉ ｾﾂｿﾞｸｶﾞ ﾌﾘｮｳﾃﾞｽ」	オプションのトレイ 1 がプリンタに正しく接続されていません。 プリンタの電源を切り、オプションのトレイ 1 を再度取り付けてください。
〈BINNAME〉「ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ」	指定した排紙ビンがいっぱいです。 印刷を続けるにはビンを空にしてください。
「ｷｬﾝｾﾙｼﾃｲﾏｽ ... 」 〈JOBNAME〉	プリンタはジョブをキャンセルしています。ジョブが中止されている間メッセージが表示され続けます。また、用紙経路がフラッシュされ、アクティブなデータ チャンネルに残っている入力データは受信されてから破棄されます。
「ｶｰﾄﾘｯｼﾞﾆ ﾓﾝﾀﾞｲｶﾞｱﾘﾏｽ」	カートリッジがセットされていますが、搬送用の保護シールを取り除いていない部分があります。 カートリッジを新しいものと取り替えてください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。

メッセージ	説明、または推奨操作
「ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾉｺﾘ ﾜｽﾞｶ - ﾉｺﾘﾔｸ xxxx ﾍﾟｰｼﾞ」 「ﾂﾂﾞｹﾙﾆﾊ ✓ ｦ ｵｼﾏｽ」	このメッセージは、カートリッジのトナーの残りが 8% になると表示されます (30,000 ページ用カートリッジでは、5 % の量で残り約 2,400 ページとなります)。プリンタの設定方法によっては、印刷が続けられることも停止することもあります。プリンタが停止する場合、ジョブごとに ✓ を押せば印刷を再開できます。交換用カートリッジを入手したい場合があります。詳細については、70 ページの「トナーカートリッジの状態」を参照してください。
「ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾅｸﾅﾘﾏｼﾀ ｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ｺｳｶﾝｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ」	トナー カートリッジのドラムがゼロです。 新しい hp 純正トナー カートリッジを注文してください (C8543X)。
「ﾖｳｼ ｹｲﾛｦ ﾃﾝｹﾝｼﾃｲﾏｽ」	エンジンはローラーを回転させて、紙詰まりの可能性を確認しています。
「ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ﾃﾝｹﾝｼﾃｲﾏｽ」	エンジンは内部テストを実行しています。
「ｾﾝﾀｸｼﾀ ﾊﾟｰｿﾅﾘﾃｨﾊ ｼﾖｳ ﾃﾞｷﾏｾﾝ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	プリント ジョブが要求したプリンタ言語 (パーソナリティ) はこのプリンタで利用できません。ジョブは印刷を実行せずにメモリからクリアされます。 異なるプリンタ言語のドライバを使用してジョブを印刷するか、要求された言語をプリンタに追加してください (可能であれば)。
「ﾌﾟﾘﾝﾀｶﾗ ﾖｳｼｦ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｲﾏｽ」	プリンタが紙詰まりしたか、電源を入れた後に用紙が正しくない場所で検出されています。プリンタは自動的にページを排出しようとします。 可能であれば、ディスプレイ下部のプログレス バーを使用します。
「CLOSE FRONT DOOR ON LEFT ACCESSORY 」	マルチファンクション フィニッシャのステイプラのドアが開いているか、完全に閉じていません。 ステイプラのドアをきちんと閉じてください。

メッセージ	説明、または推奨操作
「CLOSE TOP COVER ON LEFT ACCESSORY」	マルチファンクション フィニッシャの上部のドアが開いているか、完全に閉じていません。 上部のドアをきちんと閉じてください。
「ｼｮｳﾒﾝ ﾏﾀﾊ ﾋﾀﾞﾘﾉ ﾄﾞｱｦ ﾄｼﾞﾏｽ」	正面ドア、または左側ドアが開いているので、印刷を続けるには閉じてください。
「ﾐｷﾞﾉﾄﾞｱｦ ｼﾒﾏｽ」	右側ドアが開いているので、印刷を続けるには閉じてください。
「ﾄﾚｲ xx ﾉﾖｳｼﾊ ｹﾝｼｭﾂ ｶﾉｳﾅ ｻｲｽﾞﾃﾞｽ」 「ｽｲｯﾁｦ STANDARD ﾆ ｱﾜｾﾏｽ」	トレイに標準サイズ用紙をセットし、トレイのスイッチをカスタムに設定します。 スイッチを「Standard」に合わせます。
「DIFFERENT PAPER SIZES IN JOB	マルチファンクション フィニッシャの単一ジョブに異なるサイズの用紙が使用されています。 ジョブの全ページの用紙サイズが統一されているかどうかを確認してください。
「ﾃﾞｨｽｸ ﾃﾞﾊﾞｲｽﾉ ｺｼｮｳ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	EIO ハード ディスクに重大な障害が発生しているため、これ以上使用できません。 EIO ハード ディスクを取り付けなおしてください。メッセージが表示され続ける場合、新しい EIO ハード ディスクと取り替えてください。
「ﾃﾞｨｽｸ ﾌｧｲﾙ ｷﾉｳｼﾏｾﾝ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	要求された操作を実行できませんでした。存在しないディレクトリにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を実行しようとした可能性があります。

メッセージ	説明、または推奨操作
「ﾃﾞｨｽｸ ﾌｧｲﾙ ｼｽﾃﾑｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	EIO ハード ディスクからファイルを削除し、もう一度実行してみてください。HP Web JetAdmin を使用してファイルとフォントを削除できます。
「ﾃﾞｨｽｸｶﾞ ｶｷｺﾐｷﾝｼﾃﾞｽ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	ディスク デバイスは保護されているので、新しいファイルを書き込むことができません。
「 EIO ﾃﾞｨｽｸ x ｦ ｷﾉｳ ｼﾏｾﾝ」	EIO ハード ディスクが正しく機能していません。 EIO ハード ディスクを指示されたスロットから取り外します (スロット番号は X です)。 EIO ハード ディスクを取り付けなおしてください。メッセージが表示され続ける場合、新しい EIO ハード ディスクと取り替えてください。
「 EIO ﾃﾞｨｽｸ x ｦ ｺｳｿｸｶｲﾃﾝ ｻｾﾃﾃｲﾏｽ」	スロット x の EIO ハード ディスクは、プラターを高速回転させています。
「ｲﾍﾞﾝﾄﾛｸﾞｶﾞ ｶﾗﾃﾞｽ」	ユーザーは、コントロール パネルから「ｲﾍﾞﾝﾄ ﾛｸﾞﾉﾋｮｳｼﾞ」を選択して、空のイベント ログを表示しようとしています。
「ﾌﾗｯｼｭ ﾃﾞﾊﾞｲｽﾉ ｺｼｮｳ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	フラッシュ DIMM に重大な障害が発生しているため、これ以上使用できません。 フラッシュ DIMM を取り外して、新しいものと取り替えてください。

メッセージ	説明、または推奨操作
「ﾌﾗｯｼｭ ﾌｧｲﾙｶﾞ ｷﾉｳｼﾏｾﾝ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	要求された操作を実行できませんでした。存在しないディレクトリにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を実行しようとした可能性があります。
「ﾌﾗｯｼｭ ﾌｧｲﾙ ｼｽﾃﾑｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	フラッシュ DIMM からファイルを削除します。hp LaserJet Resource Manager を使用すれば、ファイルやフォントのダウンロードまたは削除を実行できます。（詳細についてはソフトウェア ヘルプを参照してください。）
「ﾌﾗｯｼｭｶﾞ ｶｷｺﾐｷﾝｼﾃﾞｽ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	フラッシュ ファイルは保護されているので、新しいファイルを書き込むことができません。
「PIN ｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸ ｱﾘﾏｾﾝ」	正しくない PIN が入力されています。 前の画面に戻って、PIN を入力しなおしてください。
「ﾄﾚｲ x ｦ ｻｼｺﾑｶ ﾄｼﾞﾏｽ」	印刷を続けるには、指定したトレイを挿入するか閉じる必要があります。
「INSTALL BOOKLET BIN 」	マルチファンクション フィニッシャのブックレット ビンが正しく取り付けられていません。 ブックレット ビンを正しく取り付けてください。詳細については、フィニッシャに付属の使用ガイドを参照してください。
「ｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ﾄﾘﾂｹﾃｸﾀﾞｻｲ」	トナー カートリッジが取り外されているか、正しく取り付けられていません。印刷を続けるには、取り替えるか、正しく取り付けなおす必要があります。

メッセージ	説明、または推奨操作
「ｾﾂｿﾞｸﾕﾆｯﾄｦ ﾄﾘﾂｹﾃｸﾀﾞｻｲ」	接続ユニットがプリンタの右側アクセスドアに取り付けられていないので、オプションの給紙デバイスから印刷できません。
「ﾄﾚｲ xx ｦｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ」 と交互に 「ﾍﾞﾂﾉﾄﾚｲｦ ｼﾖｳｽﾙﾆﾊ ✔ ｦ ｵｼﾏｽ」	利用できない特定の種類とサイズを必要とするジョブが送られています。 要求された用紙をオプションのトレイ 1 にセットしてください。 別のトレイにある種類とサイズを使用するには、✔ を押します。
「ｼｭﾄﾞｳｷｮｳｷｭｳ」 ［ﾀｲﾌﾟ］［ｻｲｽﾞ］ と交互に 「ﾂｽﾞｹﾙﾆﾊ ✔ ｦｵｼﾏｽ」	要求された用紙をオプションのトレイ 1 にセットしてください。 必要な用紙が別のトレイにある場合は ✔ を押してメッセージを無視します。 別のトレイにある種類とサイズを使用するには、✔ を押します。
「ﾒﾓﾘｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ ﾎｿﾞﾝﾃﾞｰﾀｶﾞ ｳｼﾅﾜﾚﾏｽ」	プリンタに利用可能なメモリがありません。現在のジョブは正しく印刷されないことがあります。一部のリソース（ダウンロードしたフォントなど）が削除されている可能性があります。 プリンタにメモリを追加できます（184 ページの「プリンタ メモリと拡張」を参照してください。）
「ﾒﾓﾘｾｯﾃｲｶﾞ ﾍﾝｺｳｻﾚﾏｼﾀ」	リソースの保存や I/O バッファリング設定が、以前の設定ではメモリが不十分なので、プリンタによって変更されたことを示します。これは通常、プリンタからメモリを取り除いた後、また両面印刷アクセサリを追加した後やプリンタ言語を追加した後に発生します。 I/O バッファリングとリソースの保存に関するメモリ設定を変更したり（通常はデフォルト設定が最適です）、プリンタにメモリを追加できます（184 ページの「プリンタ メモリと拡張」を参照してください）。

メッセージ	説明、または推奨操作
「ﾒﾓﾘｶﾞ ﾌｿｸｼﾃｲﾏｽ ｼﾞｮﾌﾞｶﾞ ｸﾘｱｻﾚﾏｽ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	プリンタにはジョブ全体を印刷するのに充分な空きメモリがありませんでした。ジョブの残りは印刷を実行せずにメモリからクリアされます。 続けるには、✓ を押します。 プリンタのコントロール パネルからリソースの保存設定を変更します (162 ページの「コントロール パネルのメニュー」を参照)、またはプリンタにメモリを追加します (184 ページの「プリンタ メモリと拡張」を参照)。
「ﾒﾓﾘｶﾞ ﾌｿｸ ｼﾃｲﾏｽ ﾍﾟｰｼﾞｦ ｶﾝﾘｬｸｶｼﾏｽ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	プリンタは利用可能なメモリの容量に合わせるために、ジョブを圧縮する必要があります。一部データが失われることがあります。 続けるには、✓ を押します。 これらのページの印刷品質が受け入れられないことがあります。ページの複雑さを軽減して、もう一度印刷してください。 プリンタにメモリを追加できます（184 ページの「プリンタ メモリと拡張」を参照してください。）
「ｷｬﾝｾﾙｽﾙ ｼﾞｮﾌﾞｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ」	キャンセル ボタンを押しても、キャンセルするアクティブなジョブやバッファに入っているデータがありません。 メッセージはプリンタが印刷可能ステートに戻るまでの約 2 秒間表示されます。
「hp ｼﾞｭﾝｾｲﾋﾝｲｶﾞｲﾉ ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ｹﾝｼｭﾂｻﾚﾏｼﾀ」	カートリッジが hp 純正カートリッジでないことがプリンタで検出されました。プリンタが「インサツカノウ」の状態に戻る前に、このメッセージが約 30 秒間表示されます。hp 純正のトナー カートリッジとして購入したカートリッジが純正ではない場合、hp 不正品ホットライン（1-877-219-3183、北米通話料無料）までお電話ください。hp 純正品以外のトナー カートリッジを使用したことが原因で修理が必要となったプリンタには、プリンタの保証は適用されません。
「ﾌﾟﾘﾝﾀﾉﾎｼｭｦｼﾞｯｺｳｼﾏｽ」	プリンタは、指示されたしきい値のページ数を印刷してから保守を実行します。 最適な印刷品質を得るため、350,000 ページごとに、決められた保守作業の実行を指示するメッセージが表示されます。プリンタ メンテナンスキットを注文するには、製品 CD にある『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。

メッセージ	説明、または推奨操作
「RAM ﾃﾞｨｽｸ ﾃﾞﾊﾞｲｽﾉ ｺｼｮｳ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	RAM ディスクに重大な障害が発生しているため、これ以上使用できません。 メッセージをクリアするには、プリンタの電源を入れなおしてください。
「RAM ﾃﾞｨｽｸ ﾌｧｲﾙ ｷﾉｳｼﾏｾﾝ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	要求された操作を実行できませんでした。存在しないディレクトリにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を実行しようとした可能性があります。
「RAM ﾃﾞｨｽｸ ﾌｧｲﾙｼｽﾃﾑｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	ファイルを削除してもう一度実行してください。または、プリンタの電源を入れなおして、デバイス上のすべてのファイルを削除してください。(hp LaserJet Resource Manager または別のソフトウェア ユーティリティを使用してファイルを削除してください。詳細についてはソフトウェア ヘルプを参照してください。) メッセージが消えない場合は、RAM ディスクのサイズを増加させてください。プリンタのコントロール パネルの **[設定]** メニューから RAM ディスク サイズを変更します (175 ページの「システム セットアップ サブメニュー」を参照してください)。
「RAM ﾃﾞｨｽｸﾊ ｶｷｺﾐｷﾝｼﾃﾞｽ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	RAM ディスクは保護されているので、新しいファイルを書き込むことができません。
「ｱｯﾌﾟｸﾞﾚｰﾄﾞ ｼﾅｵｼﾏｽ」	プリンタのファームウェア フラッシュにエラーがあります。有効なファームウェア イメージを送りなおしてください。

メッセージ	説明、または推奨操作
「ROM ﾃﾞｨｽｸ ﾃﾞﾊﾞｲｽﾉｺｼｮｳ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	ROM ディスクに重大な障害が発生しているため、これ以上使用できません。 メッセージをクリアするには、プリンタの電源を入れなおしてください。
「ROM ﾃﾞｨｽｸ ﾌｧｲﾙｶﾞｷﾉｳｼﾏｾﾝ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	要求された操作を実行できませんでした。存在しないディレクトリにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を実行しようとした可能性があります。
「ROM ﾃﾞｨｽｸ ﾌｧｲﾙ ｼｽﾃﾑｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	ファイルを削除してもう一度実行してください。または、プリンタの電源を入れなおして、デバイス上のすべてのファイルを削除してください。(hp LaserJet Resource Manager または別のソフトウェア ユーティリティを使用してファイルを削除してください。詳細についてはソフトウェア ヘルプを参照してください。) メッセージが消えない場合は、ROM ディスクのサイズを増加させてください。プリンタのコントロール パネルの **[設定]** メニューから ROM ディスク サイズを変更します (175 ページの「システム セットアップ サブメニュー」を参照してください)。
「ROM ﾃﾞｨｽｸﾊ ｳﾜｶﾞｷ ｷﾝｼﾃﾞｽ」	ROM ディスクは保護されているので、新しいファイルを書き込むことができません。
「ﾄﾚｲ xx ﾉ ﾖｳｼｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ」 と交互に	トレイ　xx　にはレターまたは A4 用紙が縦方向にセットされていますが、トレイを使用するジョブではブックレット作成を指定しませんでした。 トレイ　xx にはレター (または A4) がセットされていますが、回転させる必要があります。
「ｻｲｽﾞｶﾞ ｲｯﾁｼﾏｾﾝ ﾄﾚｲ xx = [ｻｲｽﾞ]」	トレイ　xx には、トレイに設定されているサイズよりも給紙方向の長い、または短い用紙がセットされています。

メッセージ	説明、または推奨操作
「ｽﾃｲﾌﾟﾙﾉ ﾊﾘｶﾞ ﾉｺﾘﾜｽﾞｶﾃﾞｽ」	ステイプル デバイスのステイプル針が残りわずかなので、充填する必要があります。
「ｽﾃｲﾌﾟﾗﾉ ﾊﾘｶﾞ ﾅｸﾅﾘﾏｼﾀ」	ステイプル デバイスのステイプル針が無くなったので、充填する必要があります。
「ﾄﾚｲ xx ﾉ ﾒﾃﾞｨｱｶﾞ ﾜｶﾘﾏｾﾝ」	プリンタは指定したトレイのメディアの種類を検知できません (xx)。
「ﾄﾚｲ xx ｶﾞ ｶﾗﾃﾞｽ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	空のトレイをセットして (xx)、メッセージをクリアします。 指定したトレイをセットできない場合、プリンタは隣の利用可能なトレイから印刷を続行しますが、メッセージは表示され続けます。
「ﾄﾚｲ xx ｶﾞｱｲﾃｲﾏｽ」 と交互に 「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」	指定したトレイが開いているか、完全に閉じられていません。
「ﾄﾚｲ xx ｻｲｽﾞ=*ｾﾝﾀｸｻｲｽﾞ」 と交互に 「ﾍﾝｺｳｽﾙﾆﾊ ﾄﾚｲ x ﾉ ｽｲｯﾁｦ ｷﾘｶｴﾏｽ」	カスタム スイッチが「Standard」の位置にあり、メニューから値が選択されます。
「ﾀｲﾌﾟﾉﾐｽﾏｯﾁ ﾄﾚｲ x=[ﾀｲﾌﾟ]」	トレイからの用紙経路で OHP フィルムが検出されました (xx)。

メッセージ	説明、または推奨操作
「ｼﾞｮﾌﾞｦ ﾓﾋﾟｰﾃﾞｷﾏｾﾝ」	モピー ジョブはメモリ、ディスク、設定の問題によってモピーできません。 1 つのコピーのみが作成されます。 ジョブ名がわからない場合、UNTITLED を挿入します。
「ｼﾞｮﾌﾞｦ ﾎｿﾞﾝ ﾃﾞｷﾏｾﾝ」	ジョブはメモリ、ディスク、設定の問題によってプリンタに保存できません。 ジョブ名がわからない場合、UNTITLED を挿入します。
「ｻﾎﾟｰﾄｻﾚﾃｲﾅｲ ｻｲｽﾞ ﾄﾚｲ xx」	送信されたジョブは、プリンタがサポートしていないサイズを指定しています。
「ｶﾜﾘﾆ ﾄﾚｲ N ｶﾗ [ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ] ｦｼﾖｳｼﾏｽｶ？」	要求された用紙のサイズや種類が利用できない場合、プリンタは別の用紙やサイズを使用するかどうか確認します。 別のトレイからサイズや種類を選択します。
「ﾌﾟﾘﾝﾀﾉ ｻｲｼｮｷｶﾁｭｳ ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ」	RAM ディスク設定は、プリンタが自動的に再起動する前に変更されました。この変更は、プリンタが再初期化されるまで有効になりません。 外部デバイスのモードを変更する場合は、プリンタの電源を入れなおし、プリンタが再初期化されるのを待ちます。
「 xx.y ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ ﾂﾂﾞｹﾙﾆﾊ ✓ ｦｵｼﾏｽ」	プリンタ エラーが発生しました。このエラーは、プリンタのコントロール パネルで ✓ を押して解消できます。
「 13.xy.zz ｶﾐﾂﾞﾏﾘ [場所]」	指定の場所から紙詰まりを取り除きます（73 ページの「紙詰まりの解消」を参照してください。） 正面のドアを開けてから閉じてメッセージをクリアします。 すべての紙詰まりをクリアした後もメッセージが消えない場合、センサーに問題がある、または故障している可能性があります。hp までお問い合せください。（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。）

メッセージ	説明、または推奨操作
「20 ﾒﾓﾘ ﾌｿｸ」 「✔ ｦ ｵｼﾃ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	プリンタは、利用可能なメモリを超えるデータを受信しました。転送しようとしているマクロ、ソフト フォント、複雑なグラフィックスが多すぎます。 ✔ を押して、転送したデータを印刷し（データの一部が失われていることがあります）、次にプリント ジョブを簡素化するか、メモリを追加します（184 ページの「プリンタ メモリと拡張」を参照してください。）
「21 ﾍﾟｰｼﾞｶﾞ ﾌｸｻﾞﾂｽｷﾞﾏｽ」 と交互に 「✔ ｦ ｵｼﾃ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	ページ フォーマット プロセスがプリンタに十分な速さではありませんでした。 ✔ を押して転送したデータを印刷します。（データの一部が失われていることがあります。） 「ﾃﾞﾊﾞｲｽﾉ ｾｯﾃｲ - ﾃﾞﾌｫﾙﾄ - ｲﾍﾞﾝﾄ」 メニューにページ保護項目が表示されるので、ON に設定してページを印刷します。ページが正常に印刷されると、「ﾍﾟｰｼﾞ ﾎｺﾞ=ON」は 「ｼﾞﾄﾞｳ」 に設定しなおしてください 。（175 ページの「システム セットアップ サブメニュー」を参照してください。） このメッセージが頻繁に表示される場合、プリント ジョブを簡素化してください。
「22 EIO x ﾊﾞｯﾌｧ ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ」	指定したスロットの EIO カードに送信したデータが多すぎました (x)。 不適切な通信プロトコルが使用されている可能性があります。 ✔ を押して転送したデータを印刷します。（データの一部が失われていることがあります。） ホストの設定を確認します。このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。

メッセージ	説明、または推奨操作
「22 ﾊﾟﾗﾚﾙ I/O ﾊﾞｯﾌｧ ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ」 と交互に 「✓ ｦ ｵｼﾃ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	パラレル ポートの送信されたデータが多すぎました。 ケーブル接続の緩みを確認し、必ず高品質のケーブルを使用してください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）hp 純正外のパラレル ケーブルの一部が、ピン接続できていない可能性があります。そうでない場合、IEEE-1284 仕様に準拠していない可能性があります。） このエラーは、IEEE-1284 に準拠していないドライバを使用している場合に発生します。最善の結果を得るためには、プリンタに付属している hp ドライバを使用してください。(19 ページの「プリンタ ドライバ」を参照してください。） ✓ を押してエラー メッセージをクリアします。（データは失われます。） このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。）
「22 ｼﾘｱﾙ I/O ﾊﾞｯﾌｧ ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ」	プリンタのシリアル バッファがビジー状態でオーバーフローしました。 ✓ を押して転送したデータを印刷します。（データの一部が失われていることがあります。）
「40 ｼﾘｱﾙ ﾂｳｼﾝ ﾌﾘｮｳﾃﾞｽ」	コンピュータからデータを受信中に、シリアル データ エラー（パリティ、フレーミング、ライン オーバーラン）が発生しました。 ✓ を押してエラー メッセージをクリアし、印刷を続行します。
「40 EIO x ﾂｳｼﾝ ﾌﾘｮｳ」	プリンタと指定したスロットの EIO カード間の接続が壊れています。 ✓ を押してエラー メッセージをクリアし、印刷を続行します。
「41.x ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」 と交互に 「✓ ｦ ｵｼﾃ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を入れなおしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。）

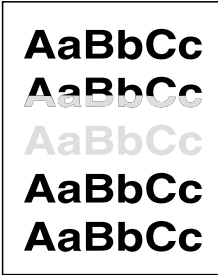
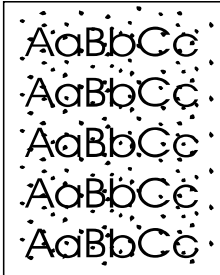
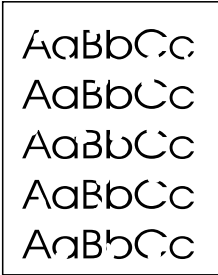
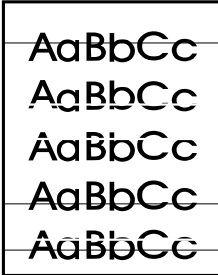
メッセージ	説明、または推奨操作
「41.3 ﾖｷｼﾅｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞﾃﾞｽ ﾄﾚｲ xx」 と交互に 「ｻｲｽﾞｦ ﾍﾝｺｳｽﾙﾆﾊ ✓ ｦ ｵｼﾏｽ」	トレイ（xx）には、トレイに設定されているサイズよりも給紙方向の長い、または短い用紙がセットされています。 ✓ を押して「トレイ xx サイズ = 」を表示させます。トレイのサイズを再設定すると、プリント ジョブに必要なサイズのトレイが使用されます。 エラーが消えない場合、プリンタの電源を入れなおしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。)
「41.5 ﾄﾚｲ xx ﾆ ﾐｾｯﾃｲﾀｲﾌﾟﾉﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｽ」 と交互に 「ﾀｲﾌﾟｦ ﾍﾝｺｳｽﾙﾆﾊ ✓ ｦ ｵｼﾏｽ」	トレイ（xx）には、トレイに設定されている種類ではない用紙がセットされています。 ✓ を押して「トレイ xx サイズ = 」を表示させます。トレイ内の種類を再設定すると、プリント ジョブに必要な種類が入ったトレイが使用されます。 エラーが消えない場合、プリンタの電源を入れなおしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。)
「49.xxxxx」	重大なファームウェア エラーが発生しました。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。)
「50.x ﾌｭｰｻﾞ ｴﾗｰ」	フューザ エラーが発生しました。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(製品 CD の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。)

メッセージ	説明、または推奨操作
「51.x ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」 と交互に 「ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｲﾚﾅｵｼ ｻｷﾞｮｳｦ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を入れなおしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(製品 CD の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。)
「52.x ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」 と交互に 「ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｲﾚﾅｵｼ ｻｷﾞｮｳｦ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を入れなおしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(製品 CD の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ をアクセスしてください。)
「53.xy.zz ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」	プリンタ メモリの問題があります。エラーを引き起こした DIMM は使用されません。 x 、y 、 zz の値は次のとおりです。 x = DIMM タイプ 0 = ROM 1 = RAM y = デバイスの場所 0 = 内蔵メモリ (ROM または RAM) 1 から 4 = DIMM スロット 1、2、3 または 4 zz = エラー番号 指定した DIMM の取り付けなおし、または取替えが必要かもしれません。 プリンタの電源を切ってから、エラーを引き起こした DIMM を取り替えます。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。

メッセージ	説明、または推奨操作
「55.xx ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」 と交互に 「✓ ｦ ｵｼﾃ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	一時的な印刷エラーが発生しました。 ✓ ボタンを押します。 エラーが消えない場合、プリンタの電源を入れなおしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。
「56.x ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」 と交互に 「ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｲﾚﾅｵｼ ｻｷﾞｮｳｦ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を入れなおしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。
「57.x ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を入れなおしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。
「58.x ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」 と交互に 「ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｲﾚﾅｵｼ ｻｷﾞｮｳｦ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を入れなおしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。

メッセージ	説明、または推奨操作
「59.x ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」 と交互に 「ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｲﾚﾅｵｼ ｻｷﾞｮｳｦ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源を入れなおしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/
「60.x ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」	障害物があるために、指定されたトレイ xx は用紙を正しく引き上げて給紙できません。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。
「62.x ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」	プリンタ メモリの問題があります。値 x は、次のように問題の場所を示します。 0 = 内蔵メモリ 1 から 4 = DIMM スロット 1、2、3 または 4 指定した DIMM の取替えが必要かもしれません。 続けるには、✓ を押します。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。
「64 ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」 と交互に 「ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｲﾚﾅｵｼ ｻｷﾞｮｳｦ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	スキャン バッファ エラーが発生しました。 プリンタの電源を入れなおしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。

メッセージ	説明、または推奨操作
「68.x ｴｲｷｭｳ ｽﾄﾚｰｼﾞ ｴﾗｰ」 と交互に 「✓ ｦ ｵｼﾃ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	プリンタの NVRAM にエラーが発生したため、1 つ以上のプリンタ設定が出荷時の設定にリセットされました。 印刷は続行できますが、永久ストレージにエラーが発生したために、予期しない機能が実行されることがあります。 ✓ を押すとメッセージがクリアされます。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。
「68.x ｴｲｷｭｳ ｽﾄﾚｰｼﾞｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ」 と交互に 「✓ ｦ ｵｼﾃ ﾂﾂﾞｹﾏｽ」	プリンタの NVRAM がいっぱいです。NVRAM に保存されている設定の一部が、出荷時の設定にリセットされることがあります。 印刷は続行できますが、永久ストレージにエラーが発生したために、予期しない機能が実行されることがあります。 ✓ を押すとメッセージがクリアされます。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。
「68.x ｴｲｷｭｳ ｽﾄﾚｰｼﾞﾉ ｶｷｺﾐﾆ ｼｯﾊﾟｲｼﾏｼﾀ」	プリンタの NVRAM の書き込みに失敗しています。 印刷は続行できますが、永久ストレージにエラーが発生したために、予期しない機能が実行されることがあります。 ✓ を押すとメッセージがクリアされます。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。

メッセージ	説明、または推奨操作
「69.x ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」	一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源をオフにしてから、両面印刷アクセサリを取り付けなおしてもう一度オンにしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。
「79.xxxx ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ」	重大なハードウェア エラーが発生しました。 プリンタの電源を入れなおしてください。 このメッセージが消えない場合は、hp までお問い合せください。(CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。
「8x.yyyy」	スロット x にある EIO アクセサリ カードに、yyyy で指定される重大なエラーが発生しました。
「81 ｻｰﾋﾞｽ (xxx)」	このメッセージは、製造工場でプリンタのテスト中にエラーが発生した場合に表示されます。

出力品質に関する問題の解決

イメージ欠陥テーブルで現在の問題がどの印刷品質問題に該当するか確認してください。そして、対応する参照ページを見て、トラブルシューティングを実行してください。

注記　次の図は、長辺から先にプリンタを通ったレターサイズ用紙の例です。（ 用紙が短辺から先にプリンタを通った場合は、線や印刷不良の繰り返しは水平方向ではなく垂直方向に発生します ）。

イメージ欠陥テーブル

115 ページの「薄い印字やかすみ」を参照してください。	115 ページの「斑点」を参照してください。	115 ページの「文字などの欠落」を参照してください。	116 ページの「線が印刷される」を参照してください。

イメージ欠陥テーブル

116 ページの「背景が灰色になる」を参照してください。	116 ページの「トナーのにじみ」を参照してください。	117 ページの「トナーが落ち易い」を参照してください。	117 ページの「繰り返し発生する欠陥」を参照してください。
118 ページの「歪んだ文字が印刷される」を参照してください。	118 ページの「ページの歪み」を参照してください。	119 ページの「カールや波打ち」を参照してください。	119 ページの「しわや折れ目」を参照してください。

薄い印字やかすみ

- トナー カートリッジのトナー残量が少ない可能性があります。トナー カートリッジを交換します。
- メンテナンスが必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷してメンテナンスの必要性を確認します（148 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください）。メンテナンスが必要な場合は、プリンタ メンテナンス キットを注文して取り付けてください（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。
- トナー カートリッジのトナーがなくなっている可能性があります。トナー カートリッジを交換します。

斑点

紙詰まりを取り除いた後、印刷に斑点が生じることがあります。

- さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 斑点が頻繁に生じる場合は、自動的にクリーニング ページを実行するようにプリンタを設定します（70 ページの「プリンタのクリーニング ページの使用方法」を参照してください）。
- プリンタ内部をクリーニングします（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。次に手動でクリーニング ページを実行してフューザをクリーニングします（70 ページの「プリンタのクリーニング ページの使用方法」を参照してください）。
- 別の種類の用紙で試します。
- トナー カートリッジのトナー漏れがないか確認します。トナー漏れがある場合は、トナー カートリッジを交換します。

文字などの欠落

- プリンタの環境仕様を満たす環境であることを確認します （205 ページの「環境保護と製品の責務プログラム」を参照してください）。
- 用紙の表面が粗くトナーが簡単にはがれる場合は、フューザのモードを「コウオン 1」または「コウオン 2」に設定するか、表面がなめらかな用紙で試します。
- 別の種類の用紙で試します。

線が印刷される

- さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- プリンタ内部をクリーニングします（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。次に手動でクリーニング ページを実行してフューザをクリーニングします（70 ページの「プリンタのクリーニング ページの使用方法」を参照してください）。
- トナー カートリッジを交換します。
- メンテナンスが必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷してメンテナンスの必要性を確認します（148 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください）。メンテナンスが必要な場合は、プリンタ メンテナンス キットを注文して取り付けてください（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。

背景が灰色になる

- すでにプリンタを通った用紙は印刷に使用しないでください。
- さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- トレイにある用紙の束を上下逆に入れ直します。また、用紙を 180 度回転して、前後を入れ替えてセットし直します。
- プリンタのコントロール パネルの **｢ｲﾝｻﾂ ﾋﾝｼﾂ｣** メニューでトナー濃度設定を下げます（173 ページの「印刷品質サブメニュー」を参照してください）。
- プリンタの環境仕様を満たす環境であることを確認します （205 ページの「環境保護と製品の責務プログラム」を参照してください）。
- トナー カートリッジを交換します。

トナーのにじみ

117 ページの「トナーが落ち易い」も参照してください。

- さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 別の種類の用紙で試します。
- プリンタの環境仕様を満たす環境であることを確認します （205 ページの「環境保護と製品の責務プログラム」を参照してください）。

- プリンタ内部をクリーニングします（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。次に手動でクリーニング ページを実行してフューザをクリーニングします（70 ページの「プリンタのクリーニング ページの使用方法」を参照してください）。
- メンテナンスが必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷してメンテナンスの必要性を確認します（148 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください）。メンテナンスが必要な場合は、プリンタ メンテナンス キットを注文して取り付けてください（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。
- トナー カートリッジを交換します。

トナーが落ち易い

ここでいうトナーが落ち易い状態とは、トナーが用紙からはがれ落ちてしまうことです。

- 重い用紙や表面が粗い用紙の場合は、フューザを高温モードにしてトナーが用紙に確実に定着するようにします。プリンタのコントロール パネルで、**「ヨウシノ トリアツカイ」**メニューの「フューザ モードノ セッテイ」メニューを使用します（166 ページの「用紙取り扱いメニュー」を参照してください）。
- 用紙の一方のみ表面が粗い場合は、なめらかの方の面でもう一度印刷してみてください。
- プリンタの環境仕様を満たす環境であることを確認します　（205 ページの「環境保護と製品の責務プログラム」を参照してください）。
- お使いの用紙の種類と品質が hp の仕様を満たすものであることを確認してください（156 ページの「仕様」を参照してください）。
- メンテナンスが必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷してメンテナンスの必要性を確認します（148 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください）。メンテナンスが必要な場合は、プリンタ メンテナンス キットを注文して取り付けてください（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。

繰り返し発生する欠陥

- さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 用紙上で欠陥が発生する間隔が 38mm（1.5 インチ）または 94mm（3.78 インチ）の場合は、トナー カートリッジの交換が必要である可能性があります。
- プリンタ内部をクリーニングします（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。次に手動でクリーニング ページを実行してフューザをクリーニングします（70 ページの「プリンタのクリーニング ページの使用方法」を参照してください）。

- メンテナンスが必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷してメンテナンスの必要性を確認します（148 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください）。メンテナンスが必要な場合は、プリンタ メンテナンス キットを注文して取り付けてください（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。

歪んだ文字が印刷される

- さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- プリンタの環境仕様を満たす環境であることを確認します （205 ページの「環境保護と製品の責務プログラム」を参照してください）。
- メンテナンスが必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷してメンテナンスの必要性を確認します（148 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください）。メンテナンスが必要な場合は、プリンタ メンテナンス キットを注文して取り付けてください（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。

ページの歪み

- さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- プリンタ内部に用紙の切れ端が残っていないことを確認してください。
- 用紙が正しくセットされていて、すべての位置合わせが済んでおり、角に付いているつまみの下に収まっていることを確認してください（27 ページの「用紙のセット」を参照してください）。
- トレイにある用紙の束を上下逆に入れ直します。また、用紙を 180 度回転して、前後を入れ替えてセットし直します。
- お使いの用紙の種類と品質が hp の仕様を満たすものであることを確認してください（156 ページの「仕様」を参照してください）。
- プリンタの環境仕様を満たす環境であることを確認します （205 ページの「環境保護と製品の責務プログラム」を参照してください）。

カールや波打ち

- トレイにある用紙の束を上下逆に入れ直します。また、用紙を 180 度回転して、前後を入れ替えてセットし直します。
- お使いの用紙の種類と品質が hp の仕様を満たすものであることを確認してください（156 ページの「仕様」を参照してください）。
- プリンタの環境仕様を満たす環境であることを確認します （205 ページの「環境保護と製品の責務プログラム」を参照してください）。
- 排紙先を別の排紙ビンにして印刷してみてください。
- 軽くて目が細かい用紙の場合は、フューザを低温モードにして定着時の温度を下げます。プリンタのコントロールパネルから、**「ヨウシノ トリアツカイ」**メニューの「フューザ モードノ セッテイ」メニューでフューザの温度を設定します（166 ページの「用紙取り扱いメニュー」を参照してください）。

しわや折れ目

- さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- プリンタの環境仕様を満たす環境であることを確認します （205 ページの「環境保護と製品の責務プログラム」を参照してください）。
- トレイにある用紙の束を上下逆に入れ直します。また、用紙を 180 度回転して、前後を入れ替えてセットし直します。
- 用紙が正しくセットされていて、すべての位置合わせが済んでおり、角に付いているつまみの下に収まっていることを確認してください（27 ページの「用紙のセット」を参照してください）。
- お使いの用紙の種類と品質が hp の仕様を満たすものであることを確認してください（156 ページの「仕様」を参照してください）。
- 封筒への印刷でしわが発生する場合は、封筒が平らに置かれるようにセットしてください。

封筒に発生するしわの防止

封筒への印刷でしわが発生する場合、まずお使いの封筒が本プリンタでサポートされているものであることを確認してください。次の手順に従って、封筒への印刷ではフューザ レバーを上方へセットするようにします。

封筒に発生するしわを防止するには

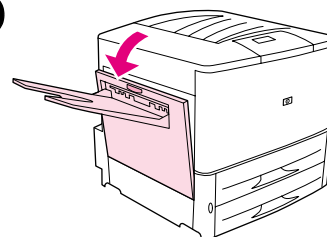
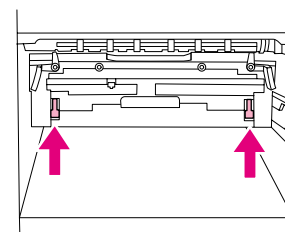
1　左側のドアを開きます（オプションの排紙デバイスが取り付けられている場合は、その装置を取り外してから開きます）。

警告！
近くのフューザ部分には触れないようにします。フューザが熱くなっている場合があります。

2　2 本の青いレバーを見つけて、持ち上げます。

3　左側のドアを閉めます。

封筒の印刷終了後は、フューザ レバーを標準用紙用の下側の位置へ戻してください。

注意
フューザ レバーを下側の位置へ戻さないと、標準用紙で良好な印刷結果が得られないことがあります。

プリンタの問題の検出

トラブルシューティング チェックリスト

- カスタム用紙に正確に印刷できない。
- ステイプルスタッカに関する問題が発生する。
- マルチファンクション フィニッシャに関する問題が発生する。

注記 オプションの hp 排紙デバイスについての詳細は、排紙デバイスに付属の使用ガイドを参照してください。

プリンタ問題の解決法

問題の内容	解決法
プリンタのカバーが開いている。	左側、全部、および右側ドアを確実に閉めます。
正しいサイズの用紙がセットできない。	用紙トレイをチェックして、設定したとおりに正しいサイズがセットされていることを確認します。また、用紙ガイドが正しくセットされていることも確認してください。
ディスプレイに何も表示されず、内蔵ファンも回転しない。	プリンタの電源が入っていることを確認します。すべてのボタンを押して、引っかかっているボタンがないか確認します。それでも問題が解決しない場合は、最寄りの hp 正規サービス代理店にご相談ください。
ディスプレイにメッセージが表示される。	93 ページの「プリンタ メッセージの説明」を参照してください。
プリンタ内部で紙詰まりが発生する。	紙詰まりについて確認します（73 ページの「紙詰まりの解消」を参照してください）。
用紙トレイに用紙がない。	用紙をセットします（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。
ディスプレイの言語が違う、または不明な文字が表示される。	コントロール パネルの表示言語を再設定します。『セットアップ ガイド』を参照してください。または、電源スイッチの ON を押しながら、✔ ボタンを押します。✔ ボタンを押したままにして、「ｹﾞﾝｺﾞ ｾﾝﾀｸ」が表示されたら ✔ ボタンを離します。▲ ボタンと ▼ ボタンを押して目的の言語を選択します。✔ ボタンを押して選択を保存してください。コントロール パネル ディスプレイにプリンタが使用可能であることが表示されます。目的の言語がディスプレイに表示されない場合は、選択を保存するための ✔ ボタンを押していない可能性があります。
プリンタの電源が入らない。	プリンタ コントロール ボタンを押してプリンタの電源を入れます（ボタンはへこんだ状態になります）。

問題の内容	解決法
プリンタがまったく動作しない。	電源コードをアース付き電源コンセントとプリンタにしっかり差し込みます（電源コンセントの電源が入っていることを確認してください）。
プリンタの電源は入るが、内蔵ファンが回転しない。	プリンタの電源設定と電源電圧が一致していることを確認してください（使用する電源電圧については、プリンタ背面の電源コネクタの隣にある銘板を参照してください）。電源を延長コードから供給しているために電源電圧が仕様の範囲から外れている場合は、プリンタを直接コンセントに接続します。
プリンタの電源電圧が正しくない。	電源電圧が正しい範囲内にあることを確認します（使用する電源電圧については、プリンタ背面の電源コネクタの隣にある銘板を参照してください）。

ソフトウェア、コンピュータ、およびプリンタ インタフェースの問題

問題の内容	解決法
ページが印刷されない。	「PS ｲﾝｻﾂｴﾗｰ =ON」を設定し、もう一度ジョブを送信して PS エラー ページを印刷します。それでも問題が不明な場合は、**リソース節約**および **I/O バッファ**の設定をオフにするか、メモリを増設してみてください（150 ページの「PCL または PS フォント リスト」を参照してください）。
余白が切り詰まって印刷される。	ページの余白が切り詰まって印刷される場合は、300dpi の解像度で印刷するか、メモリの増設が必要な可能性があります。また、**リソースの節約**および **I/O バッファ**の設定をオフにすることも試してください。
PS エラー ページが印刷される。	● 印刷ジョブが PS ジョブであることを確認します。 ● プリンタに対する設定ファイルまたは PS ヘッダー ファイルの送信要求が発生するか確認します。 ● お使いのアプリケーションの設定をチェックして、本プリンタが選択されていることを確認します。 ● ケーブル類の接続をチェックして、確実に接続されていることを確認します。 ● 印刷に多用されているグラフィックを削減します。 ● リソースの節約の設定をオンにして、利用できるメモリを増やします。
PS 印刷ジョブではなく、 PS コマンド文字列が印刷される。	コントロール パネルの「ﾊﾟｰｿﾅﾘﾃｨ=ｼﾞﾄﾞｳ」の設定が、非標準の PS コードによって混乱している可能性があります。「ﾊﾟｰｿﾅﾘﾃｨ」の設定をチェックして、「PS」に設定されているか、「PCL」に設定されているか確認します。「PCL」に設定されている場合は、それを「ﾊﾟｰｿﾅﾘﾃｨ=ｼﾞﾄﾞｳ」に設定します。「ｼﾞﾄﾞｳ」に設定されている場合は、目的の印刷ジョブについてのみ、「PS」に設定します。目的の印刷ジョブ終了後は、この設定を「ｼﾞﾄﾞｳ」に戻しておきます。

問題の内容	解決法
ディスクに収められているフォントで印刷しようとしたが、プリンタ側で別のフォントに置き換えられる。	PCL をお使いの場合は、PCL フォント ページを印刷してディスクにフォントがあることを確認します。PS をお使いの場合は、PS フォント ページを印刷してディスクにフォントがあることを確認します。ディスクにフォントがない場合は、hp Resource Manager または Macintosh 対応の hp LaserJet Utility を使用してフォントをダウンロードします。
自動設定によってプリンタが自動的に設定されない。	● **設定**を選択して、プリンタを手動で設定します。 ● 代替え PPD を選択します（140 ページの「代替 PPD の選択」を参照してください）。 ● PPD の名前が変更されていることがあります。その場合は、名前が変更されている PPD を選択します（140 ページの「代替 PPD の選択」を参照してください）。 ● ネットワークで待ち時間が発生している可能性があります。
ブランク ページが印刷される。	● いったんプリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 ● トナー カートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。
トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4（オプション）にアクセスできない。	用紙トレイのガイドが使用する用紙サイズに正しく調整されていることを確認します（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。
「テザシ［種類］［サイズ］」メッセージがクリアできない。	● 前回の印刷ジョブがプリンタのバッファに残っている可能性があります。 ● トレイ 1（オプション）に正しいサイズの用紙がセットされていることを確認します（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。
コンピュータ ソフトウェアの問題。	正常に動作することがわかっているプログラムから印刷して、コンピュータが正常に動作していることを確認します。または、プレーン テキスト ファイルを印刷して、問題がプログラムによるものか、プリンタ ドライバによるものか確認します（たとえば、コマンド プロンプトで「C:¥dir>LPTn」と入力します。n はプリンタが接続されているポートの番号で、たとえば「LPT1」と指定します）。ページを印刷するには、お使いのコンピュータから改ページ コマンドを送信する必要があります。

問題の内容	解決法
接続が確立されない、または通常より接続に時間がかかる。	● IRDA 準拠のデバイスを使用します（IRDA 準拠のデバイスには、IRDA シンボルが表示されています）。または、コンピュータの IRDA 仕様の『ユーザー ガイド』を参照します。 ● お使いのコンピュータのオペレーティング システムに FIR ドライバが搭載されていることと、お使いのプログラムで互換性のあるドライバが使用されていることを確認してください。(構成が複雑なページの印刷には時間がかかることをご承知ください)。 ● hp Fast InfraRed レシーバーを 63 ページの「FIR を使用してジョブを印刷する」に記載されている動作範囲内に設置し、さらに赤外線による接続を妨げる障害物がないことを確認します (手や紙、本などのほか、明るい照明も障害物になります)。 ● 双方の IR ポートが清潔であることを確認します (汚れや油が付着していないこと)。 ● どちらの IR ポートも明るい光で直接照らされていないことを確認します。どんな光源 (日光、白熱電球、蛍光灯、テレビやビデオなどに使用されている赤外線リモートコントロールからの光など) であっても、明るい光がいずれかの IR ポートに直接当たっていると、接続の障害となります。 ● ポータブル デバイスの場合は、プリンタの FIR ポートにできるだけ近づけて設置してます。
「ｶｲｿﾞｳﾄﾞ」や「ｲﾝｻﾂﾉ ﾑｷ」などのコントロール パネルの設定ができない、または設定しても無視される。	コントロール パネルの設定よりソフトウェアのコマンドが優先して適用されています (コントロール パネルの設定によってお使いのプログラムがどのように動くかについての情報は、15 ページの「コントロール パネルのメニューの使用方法」を参照してください)。
前回の印刷ジョブのデータがプリンタ バッファに残る。	● 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認してください。 ● 複雑な印刷ジョブが処理中になっている可能性があります。 ● プリンタが一時停止していないことを確認してください。コントロール パネルに「ｼﾞｮﾌﾞﾉ ｼｮﾘﾁｭｳ」と表示されていないか確認してください。 ● トナー カートリッジを引き出して用紙が残っていないか確認してください。トナー カートリッジを入れ直します。 ● トレイ 2 とトレイ 3 を開き、適切な用紙がセットされていることを確認してください (CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。トレイを閉じます。

問題の内容	解決法
データが失われたが、プリンタからのメッセージがない。	● お使いのソフトウェアをチェックして、印刷するファイルにエラーがないことを確認してください。 ● プリンタ ケーブルをチェックして、プリンタとコンピュータの両方に確実に接続されていることを確認してください。 ● パラレル プリンタ ケーブルの欠陥の可能性があります。高品質のケーブルを使用してください (hp のケーブルの部品番号については、CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。 ● ネットワークの接続を確認してください。
データ ランプは点滅しているが、何も印刷されない。	● 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認してください。 ● 複雑な印刷ジョブが処理中になっている可能性があります。 ● プリンタが一時停止していないことを確認してください。コントロール パネルに「ｼﾞｮﾌﾞ ﾉ ｼｮﾘﾁｭｳ」と表示されていないか確認してください。 ● トナー カートリッジを引き出して用紙が残っていないか確認してください。トナー カートリッジを入れ直します。 ● トレイ 2 とトレイ 3 を開き、適切な用紙がセットされていることを確認してください (CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。トレイを閉じます。
ディスクの故障。「EIO x ﾃﾞｨｽｸｶﾞ ｷﾉｳｼﾃｲﾏｾﾝ」	プリンタの電源を切り、EIO ハード ディスクが正しく取り付けられ、確実に固定されていることを確認してください。コントロール パネルの表示が変わらない場合は、EIO ハード ディスクを交換する必要があります。
ディスクが初期化されない。「DISK x ｶﾞ ｼｮｷｶｻﾚﾃｲﾏｾﾝ」	Windows 対応 の hp Resource Manager または Macintosh 対応の hp LaserJet Utility を使用して、ディスクを初期化します。

問題の内容	解決法
ディスクが書き込み禁止になっている。「ﾃﾞｨｽｸｶﾞ ｶｷｺﾐｷﾝｼﾃﾞｽ」	書き込み禁止になっているディスクにフォントやフォームを保存することはできません。Windows 対応の hp Resource Manager または Macintosh 対応の hp LaserJet Utility を使用して、ディスクの書き込み禁止を解除します。
ドライバが両面印刷対応に設定されていない可能性がある。	ドライバの両面印刷オプションが正しく設定されていることを確認してください。
両面印刷アクセサリの紙詰まり	お使いの用紙の重量とサイズが、サポートされているものであることを確認してください (CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。
FIR ポートのステータスインジケータが点灯しない。	● プリンタがｲﾝｻﾂｶﾉｳモードであることを確認してください。印刷データを送信する FIR ポートが IRDA 準拠のものであること、および 63 ページの「FIR を使用してジョブを印刷する」に記載されている動作範囲内に設置されていることを確認してください。 ● hp Fast InfraRed レシーバーがプリンタに正しく接続されていることを確認してください。 ● プリンタのセルフ　テストを実行してください。インストールされているパーソナリティとオプションで、IRDA 準拠の FIR POD が印刷できることを確認してください。
1 ページ目の印刷時間が、2 ページ目以降よりも極端に長い。	● プリンタのディスプレイに「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」と表示されていることを確認してください。 ● **パワーセーブ**機能の設定時間を長くしてください (146 ページの「設定ページ」を参照してください)。複雑な形式のコマンドのために印刷時間が長くなっている場合は、**パワーセーブ**設定を変えても印刷速度は改善されません。印刷するページを簡素な構成にする必要があります。

問題の内容	解決法
ページが混ざって印刷される。 字などが重なって印刷される。または、 ページの一部しか印刷されない。	● お使いのプログラムのプリンタ設定が正しいことを確認してください。 ● ケーブルの欠陥かどうか確認するために、プリンタ インタフェース (I/O) ケーブルを、正常に使用できることがわかっているケーブルと交換してみます。 ● パラレル プリンタ ケーブルの欠陥の可能性があります。高品質のケーブルを使用してください (hp のケーブルの部品番号については、CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。 ● 設定メニューの「ﾊﾟｰｿﾅﾘﾃｨ」項目を「ｼﾞﾄﾞｳ」に設定します (175 ページの「「ﾊﾟｰｿﾅﾘﾃｨ = ｼﾞﾄﾞｳ」」を参照してください)。プリンタが PCL に設定されていて、PS ジョブが送信されている可能性があります。または、逆にプリンタの設定が PS で、PCL ジョブが送信されている可能性があります。 ● プリンタに送信されるデータが破損している可能性があります。別のファイルを送信して、正常に印刷されるか確認します。
一般的な操作上の問題	一般的な用紙の操作に関する情報については、26 ページの「印刷タスク」を参照してください。
繰り返し発生する、一般的な ステイプラの針詰まり。	● ステイプル留めするジョブの用紙厚さが 5mm (0.08 インチ) 未満であることを確認してください。 ● ステイプラにステイプル針が引っかかって、マガジンの障害になっている可能性があります。ステイプラの内部から外れたステイプル針と用紙くずを取り除いてください (86 ページの「オプションのステイプルスタッカの針詰まりを解消するには」を参照してください)。
ジョブは正常に送信されるが、 印刷されない。	ジョブがプリンタへすべて送信される前に (印刷が始まっていない状態で) プリンタとの接続が切断されると、そのジョブは全く印刷されません。キャンセル ボタンを押して、プリンタのメモリをクリアします。そして、ポータブル デバイスを 63 ページの「FIR を使用してジョブを印刷する」に記載されている動作範囲内に設置し直して、もう一度ジョブを印刷します。

問題の内容	解決法
違うフォントでジョブが印刷される。	● EPS ファイルの場合は、印刷する前にその EPS ファイルに収められているフォントをプリンタにダウンロードして試してください。ダウンロードには、hp LaserJet Utility を使用します（21 ページの「Macintosh コンピュータのソフトウェア」を参照してください）。 ● ドキュメントが New York フォントまたは Monaco フォントで印刷されない場合は、**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで **[オプション]** を選択して代用フォントの選択を解除します。
ジョブが目的のプリンタに送信されない。	同じ名前または似た名前を持つ別のプリンタへ印刷ジョブが送信されている可能性があります。**[セレクタ]** で選択されている名前とプリンタの名前が一致していることを確認してください（140 ページの「代替 PPD の選択」を参照してください）。
選択したフォントではなく、Courier フォント（プリンタのデフォルト フォント）で印刷される。	● 選択した書体がプリンタで利用できないか、ディスクに存在しません。フォントをダウンロードするユーティリティを使用して、目的のフォントをダウンロードしてください。 ● プリンタの電源が切られたときに、メモリにダウンロードしたフォントが失われています。リソース節約を使用せずにパーソナリティ スイッチが PCL ジョブの印刷に切り替えられている場合も、これらのフォントが失われます。PCL ジョブの実行やプリンタの電源を切ったことによって、ディスクに収められているフォントが失われることはありません。 ● PS フォント ページを印刷して、フォントが利用できることを確認します。ディスクのフォントが見つからない場合は、ソフトウェア ユーティリティを使用してフォントを削除した、ディスクが初期化されている、ディスク ドライブが正しく取り付けられていない、といった原因が考えられます。設定ページを印刷して、ディスク ドライブが正しく取り付けられていて正常に動作していることを確認してください。 ● ディスク ディレクトリを印刷して、どのフォントが利用可能か確認してください。

問題の内容	解決法
ジョブが用紙の裏面に印刷される。	● 用紙が正しくセットされていることを確認してください（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。 ● 片面印刷の場合、トレイ 1（オプション）では印刷する面を上に向けて用紙をセットします。トレイ 2、トレイ 3 またはトレイ 4（オプション）の場合は、印刷する面を下に向けて用紙をセットします。 ● 両面印刷の場合、トレイ 1（オプション）では最初に印刷する面を下に向けて用紙をセットします。トレイ 2、トレイ 3 またはトレイ 4（オプション）の場合は、最初に印刷する面を上に向けて用紙をセットします。
ジョブが両面印刷されない。	● 設定ページを印刷して両面印刷アクセサリが正しく取り付けられていることを確認してください（146 ページの「設定ページ」を参照してください）。 ● プリンタ ドライバで両面印刷アクセサリが設定されていることを確認してください。 ● ソフトウェアがプリンタ ドライバの設定を無効にしていないことを確認してください。
ジョブがステイプル留めされない。	次に挙げるいずれかの原因またはいくつかの原因のため、ジョブがステイプル留めされていない可能性があります。 ● ジョブが 1 ページのみのため、ステイプル留めされない。 ● ステイプラにステイプル針がなく、「ｼﾞﾄﾞｳ ｹｲｿﾞｸ」が「ON」に設定されている。 ● 誤ったサイズと種類の用紙が使用されている ● ステイプラの最大容量である 50 枚を超える用紙がステイプラに送られている。 ● ステイプラ ヘッドに変形したステイプル針または破損したステイプル針が残っている。 ● ステイプル針詰まりが解消されたばかりである（解消直後のジョブは最大 2 件までステイプル留めされないことがあります）。 ● 誤ったサイズと種類の用紙が使用されたため、ジョブがステイプル ビン以外のビンに送られた。 ● ステイプラ ユニットへのインタフェース ケーブルに欠陥があるか、正しく接続されていない。

問題の内容	解決法
ジョブが目的の排紙先に 排紙されない。	誤ったサイズと種類の用紙が使用されています（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。
最後のページが印刷されず、 データ ランプが点灯したままに なっている。	● 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認してください。 ● 複雑な印刷ジョブが処理中になっている可能性があります。 ● ジョブと同時に送信されないファイル終端をプリンタが待っている可能性があります。✔ ボタンを押してファイル終端を送信してください。 ● プリンタが一時停止していないことを確認してください。コントロール パネルに「ｼﾞｮﾌﾞﾉ ｼｮﾘﾁｭｳ」と表示されていないか確認してください。 ● トナー カートリッジを引き出して用紙が残っていないか確認してください。トナー カートリッジを入れ直します。 ● トレイ 2 とトレイ 3 を開き、適切な用紙がセットされていることを確認してください（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。トレイを閉じます。
「ﾄﾚｲｘﾆ ［用紙種類］［用紙サイズ］ ﾉﾖｳｼｦｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ」という用紙サイズ メッセージが表示される。	要求された用紙をセットします。または、✔ ボタンを押して、セットされている用紙サイズで印刷します。プリンタのバッファにはジョブが保持されていて、正しい用紙サイズへの印刷指示を待っています。 コントロール パネルで用紙の種類を設定します（162 ページの「コントロール パネルのメニュー」を参照してください）。
ネットワークまたは共有プリンタに 関する問題。	ネットワークまたは共有プリンタに関する問題を確認するには、コンピュータを直接プリンタに接続して正常に動作することがわかっているプログラムから印刷してみます。ネットワークに問題があると思われる場合は、ネットワーク管理者に相談するか、プリンタのネットワークカードに付属のネットワークに関する説明書を参照してください。
トレイ 4（オプション）が動作 しない。	電源コードが電源コンセントとプリンタに確実に差し込まれていません。いったん電源コードを抜いて差し込み直してください。

問題の内容	解決法
用紙がトレイ 1（オプション）にセットされているが、コントロールパネルに用紙セットまたは手差し給紙のメッセージが表示される。	トレイに正しい用紙をセットしてください（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。正しい用紙がすでにセットしてある場合は、 ✓ ボタンを押します。
用紙が正しい排紙先に排紙されない。	● プリンタ ドライバで正しい排紙先が選択されていることを確認してください。プリンタ ドライバ設定の変更に関する詳しい情報についてはオンライン ヘルプを参照してください。 ● 用紙が排紙ビンの仕様に合っていません（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。
用紙詰まりまたは給紙に関する問題です。	● 77 ページの「トレイ 2 およびトレイ 3 の紙詰まりを解消するには」または 78 ページの「オプションのトレイ 4 の紙詰まりを解消するには」を参照してください。 ● 用紙の仕様が推奨されている範囲内であることを確認してください（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。 ● 用紙ガイドが正しく調整されていて、変形していないことを確認してください（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。 ● プリンタから保守が要求されている場合は、保守を実行してください。
用紙サイズ調整とインストール	（CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください）。
プリンタが両面印刷アクセサリを認識しない。	● 設定ページを印刷して両面印刷アクセサリが正しく取り付けられていることを確認してください（146 ページの「設定ページ」を参照してください）。 ● プリンタの電源を切ります。いったん両面印刷アクセサリを取り外し、取り付け直します。プリンタの電源を入れます。 ● プリンタ ドライバで両面印刷アクセサリが設定されていることを確認してください。

問題の内容	解決法
プリンタがハード ディスクを認識しない。	プリンタの電源を切り、EIO ハード ディスクが正しく取り付けられ、確実に固定されていることを確認してください。
プリンタがトレイ 4（オプション）を認識しない。	● プリンタ ドライバでトレイ 4（オプション）が選択されていることを確認してください（17 ページの「便利なプリンタ ソフトウェアによって高められる柔軟な印刷機能」を参照してください）。 ● いったんプリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 ● トレイ 4（オプション）に電源コードが接続されていることを確認してください（139 ページの「ケーブル接続方法」を参照してください）。 ● 上記の手順に従ってもプリンタがトレイ 4（オプション）を認識しない場合は、最寄り販売店または hp 正規サービス代理店にご相談ください。
プリンタがステイプラを認識しない。	ステイプラに接続されているケーブルをチェックします。このケーブルの両端が接続されていることを確認してください（139 ページの「ケーブル接続方法」を参照してください）。
誤ったトレイから給紙される。	● お使いのプログラムで正しい用紙サイズと種類が選択されていることを確認してください。 ● お使いのプログラムのドライバが正しくインストールされていて、その設定が正しく、さらに目的の用紙サイズと種類が扱えることを確認してください。 ● 目的のサイズの用紙が選択したトレイにセットされていません。この場合、次のデフォルト設定になっていて、正しいサイズの用紙がセットされているトレイから給紙されます。トレイに正しい用紙をセットして、トレイを正しく調整します。ジョブを印刷できる枚数の用紙をトレイにセットします。 ● トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4（オプション）を選択した後、プリンタの電源を切らなかった場合、プリンタはこれらの選択を認識せず、用紙は次のデフォルトに設定されているトレイから給紙されます。いったんプリンタの電源を切り、電源を入れ直すと、トレイが認識されます。

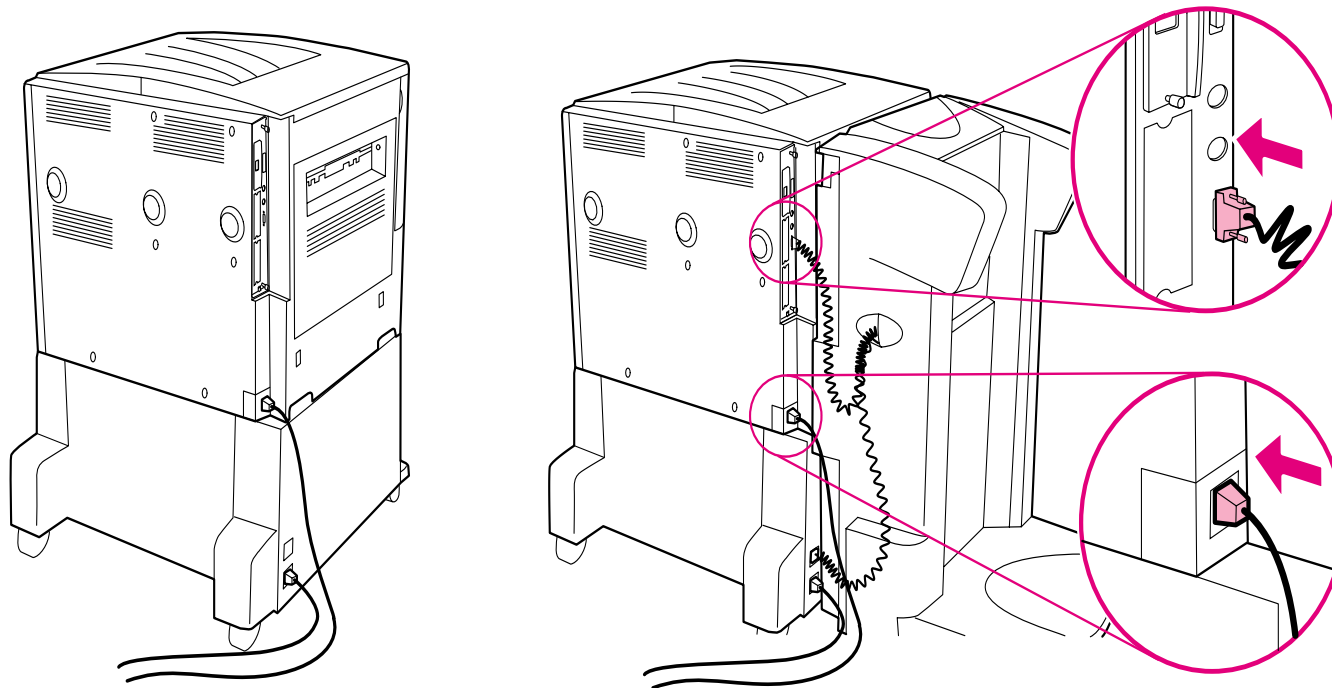
問題の内容	解決法
プリンタのインタフェースに関する問題。	プリンタのコントロール パネルから設定ページを印刷して、そこに示されるインタフェース設定がホスト コンピュータのインタフェース設定と一致していることを確認してください (146 ページの「設定ページ」を参照してください)。
プリンタが一時停止する。	一時停止 / 再開ボタンを押してください。プリンタのコントロール パネルに「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」が表示され、印刷可能ランプが点灯します。印刷に戻ります。
プリンタの電源が入らず、 電源に接続できない。	すべての電源ケーブルがプリンタのコンポーネントと電源の双方に確実に接続されていることを確認してください。本プリンタの電源スイッチがオンになっていることを確認してください。
プリンタは印刷可能になっているが、 データを受信しない (データ ランプが点滅しない)。	● プリンタとコンピュータ、またはプリンタとネットワーク ポートとの I/O ケーブル接続がゆるんでいないか確認してください。 ● 問題ないことがわかっている I/O ケーブルで試してください。 ● 正しいインタフェース ケーブルが使用されていることと、それがプリンタとコンピュータの双方に確実に接続されていることを確認してください。ケーブルが正しく設定されていない場合は、設定情報の『セットアップ ガイド』を参照してください。 ● ネットワークに接続されている場合は、Jetdirect 設定ページを印刷してインタフェースやネットワークに関する問題がないか調べます (146 ページの「設定ページ」を参照してください)。
プリンタの反応が遅いことが多い。	● プリンタの処理速度は、お使いのソフトウェアの設定 (プリンタ ドライバの種類、など) およびネットワークのトラフィック量によって大幅に変化します。 設定情報の『セットアップ ガイド』を参照してください。 ● メモリを増設する必要がある場合があります (187 ページの「メモリの取り付け」を参照してください)。
プリンタ ポートに関する問題。	お使いのコンピュータのポートが設定され、正常に動作していることを確認してください。 これを確認するには、お使いのコンピュータを別のプリンタに接続し、正常に動作することがわかっているプログラムから印刷するという方法があります。

問題の内容	解決法
ページまたはドキュメントの一部しか印刷されない。	データ送信の途中で接続が切断されました。送信中にポータブル デバイスを移動すると、接続が切断されることがあります。IRDA 準拠のデバイスは、一時的な接続中断に対しては復元できるように設計されています。40 秒以内に再接続すれば復元できます (ただし、ポータブル デバイスによってこの時間は変わります)。
誤ったフォントまたは書式で印刷される。	● 目的のフォントがプリンタに存在しません。お使いのプログラムからフォントをダウンロードするか、適切なフォント DIMM をインストールする必要があります。お使いのプログラムをチェックして、正しいプリンタ ドライバがインストールされていて、設定されていることを確認してください。目的のフォントが使用可能か確認するには、PS フォント リストまたは PCL フォント リストを印刷します (165 ページの「情報メニュー」を参照してください)。 ● お使いのソフトウェアによって、プリンタに存在しないフォントに対する代用フォントが選択されています (フォントの選択に関する詳細については、お使いのソフトウェアのマニュアルを参照してください)。
ジョブの途中で印刷が停止する。	● コントロール パネルにエラー メッセージが表示されていないか確認してください。 ● ネットワークでお使いの場合は、コンピュータが正しく設定されていて、ネットワークに問題が発生していないことを確認してください (ネットワーク管理者にご相談ください)。 ● 電源電圧が安定していて、プリンタの仕様範囲内であることを確認してください (CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。いったんプリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 ● お使いのネットワーク アプリケーションのタイムアウト設定を調べてください。タイムアウト設定を大きくする必要がある場合があります。 ● DOS プロンプトでファイルをプリンタにコピーするときは、コピー コマンド「COPY [ファイル名] LPTn /B」を使用します。ここで LPTn は LPT1 などのプリンタ ポート名で、n はポート番号です。 **注記** ページを出力するには、コンピュータから改ページ コマンドを送信する必要があります。
PS 印刷ジョブが印刷されない。	Windows の **[PostScript]** タブで設定を確認してください。**[プロトコル]** に AppleTalk が設定されていて、**[バイナリ データ]** が選択されていないことを確認してください。

出力品質に関する問題の解決

問題の内容	解決法
ソフトウェアによって、誤ったポートが選択される。	お使いのオペレーティング システムのポート設定をチェックして、印刷ジョブが正しいポート（LPT1、など）に送信されることを確認してください。
コントロール パネルとプリンタ ドライバの用紙サイズ設定が同じものにならない。	コントロール パネルで定義されているカスタム用紙サイズと、プリンタ ドライバで定義されているカスタム用紙サイズが同じであることを確認してください。
印刷するファイルの両面印刷オプションが有効にならない。	ドライバの両面印刷オプションが設定されていることを確認してください。
FIR ステータス インジケータが送信中に消える。	接続が切断されている可能性があります。キャンセル ボタンを押して、プリンタのメモリをクリアします。そして、ポータブル デバイスを 63 ページの「FIR を使用してジョブを印刷する」に記載されている動作範囲内に設置し直して、もう一度ジョブを印刷します。

問題の内容	解決法
Macintosh コンピュータでプリンタと通信できない。	● プリンタのコントロール パネルに「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」と表示されていることを確認してください。 ● **[セレクタ]** の左側で、正しいプリンタ ドライバが選択されていることを確認してください。そして、**[セレクタ]** の右半分では目的のプリンタ名が選択されていること (強調表示になっている) を確認します。ドライバが PPD で設定されると、プリンタ名の隣にアイコンが表示されます。 ● 複数のゾーンを持つネットワークにプリンタを接続している場合は、**[セレクタ]** の **[AppleTalk ゾーン]** で正しいゾーンが選択されていることを確認してください。 ● 設定ページを印刷して、**[セレクタ]** で正しいプリンタが選択されていることを確認してください (146 ページの「設定ページ」を参照してください)。設定ページに示されているプリンタ名が、**[セレクタ]** に表示されているプリンタと同じであることを確認してください。 ● **AppleTalk** が有効であることを確認してください (お使いの OS のバージョンによって異なりますが、**[セレクタ]** か、AppleTalk コントロール パネルのいずれかを使用して確認してください)。 ● コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続されていることを確認してください。**アップル**メニューの**コントロール パネル**から**ネットワーク** (または AppleTalk) コントロール パネルを開き、そこから正しいネットワーク (LocalTalk、EtherTalk など) を選択します。
[セレクタ] にプリンタ ドライバのアイコンが表示されない。	Apple LaserWriter 8 の**セレクタ**拡張が、[Extensions] フォルダにあることを確認してください。お使いのシステムにこのセレクタ拡張がない場合は、Apple Computer, Inc からお使いの Macintosh OS のシステム CD-ROM を入手してください。または、CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。
用紙の種類にラベル用紙、OHP フィルム、または封筒が指定される。	● お使いになる用紙が両面印刷できるものであることを確認してください (CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。 ● お使いになる用紙を両面印刷ができるものに変更してください。

ケーブル接続方法

代替 PPD の選択

ここでは代替 PPD の選択方法について説明します。この説明に関係するのは Macintosh ユーザーの方のみです。

代替 PPD を選択するには

1 **アップル**メニューから **[セレクタ]** を開きます。

2 **[LaserWriter 8]** アイコンをクリックします。

3 複数のゾーンを持つネットワークに接続している場合は、**[AppleTalk ゾーン]** ボックスでプリンタが属するゾーンを選択します。

4 **[PostScript プリンタの選択]** ボックスで、使用するプリンタの名前をクリックします (プリンタの名前をダブルクリックすると、この次のステップがいくつか同時に実行されます)。

5 **[設定]** をクリックします　(初めて設定する場合、このボタンは **[作成]** になっています)。

6 **[PPD の選択]** をクリックします。

7 リストの中から目的の PPD を探して **[選択]** をクリックします。目的の PPD がリストにない場合は、次のいずれかの手順を選択してください。

- 類似の機能を持つプリンタの PPD を選択する。
- 他のフォルダから PPD を選択する。
- **[一般的な設定を使用]** をクリックして、一般的な PPD を選択する。一般的な PPD を使用しても印刷はできますが、プリンタのすべての機能は利用できません。

8 **[設定]** ダイアログ ボックスで **[選択]** - **[OK]** とクリックして、**[セレクタ]** へ戻ります。

注記　手動で PPD を選択した場合、**[PostScript プリンタの選択]** ボックス内の選択したプリンタの隣にはアイコンが表示されません。**[セレクタ]** で、**[設定]** - **[プリンタの情報]** - **[情報の更新]** をクリックして、アイコンを表示します。

9 **[セレクタ]** を閉じます。

プリンタの名前変更

プリンタの名前を変更する場合は、**[セレクタ]** でプリンタを選択する前に次の手順を実行します。**[セレクタ]** でプリンタを選択してから名前を変更するには、**[セレクタ]** へ戻って選択し直す必要があります。

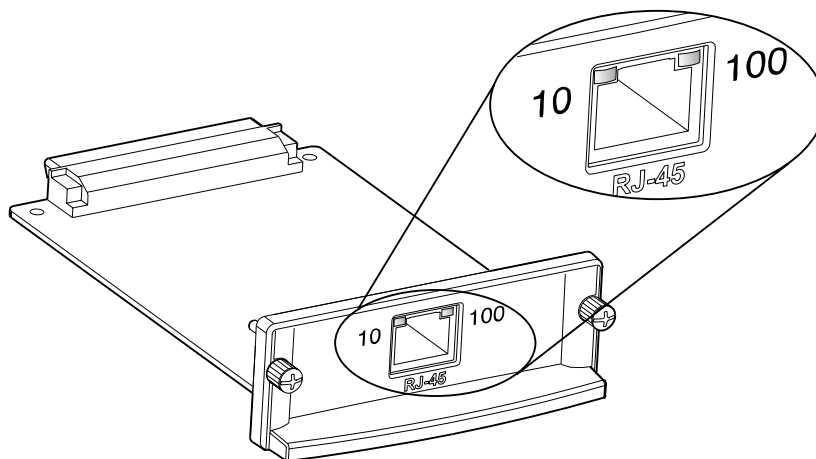
プリンタ名機能を使用して、**hp LaserJet Utility** の設定でプリンタの名前を変更します。

hp Jetdirect プリント サーバ（オプション）との通信

ネットワークを介して hp Jetdirect 内部プリント サーバー（オプション）が搭載されているプリンタと通信できない場合、プリント サーバの動作を確認してください。Jetdirect 設定ページに「I/O カード準備完了」のメッセージが記されていることを確認します（設定ページを印刷するには、プリンタがアイドルの状態で「22」を 5 秒間押します）。トラブルシューティング情報については、『hp Jetdirect 管理者ガイド』を参照してください。

hp Jetdirect 610N 10/100TX プリント サーバ

プリンタに hp Jetdirect 10/100TX プリント サーバ（オプション）が搭載されている場合は、プリント サーバをネットワークにリンクさせることができるか確認します（別種の hp Jetdirect プリント サーバが搭載されている場合は、そのサーバの説明書を参照してください）。

- プリント サーバのリンク速度表示（10 または 100）を確認します。10 も 100 も表示されない場合は、プリント サーバとネットワークとのリンクに障害が発生しています。

- hp Jetdirect 設定ページを確認します。「キャリア切断エラー」メッセージが表示されている場合は、プリント サーバとネットワークとのリンクに障害が発生しています。

hp Jetdirect 10/100TX プリント サーバでは、ネットワークとの接続確立に最長 10 秒の時間がかかることがあります。プリント サーバのリンクが失敗した場合、ケーブルが正しく接続されているか確認してください。ケーブルがすべて正しく接続されているにもかかわらず、プリント サーバのリンクが失敗する場合は、次の手順に従ってプリント サーバを再設定してください。

1 **[EIO]** メニューを使用して、リンク速度（10Mbps または 100Mbps）と通信モード（全二重または半二重）をネットワークに合うように手動設定します（178 ページの「EIO サブメニュー」を参照してください）。たとえば、ネットワーク スイッチのポートが 100TX 全二重動作に設定されている場合、プリント サーバも 100TX 全二重動作に設定する必要があります。

2 いったんプリンタの電源を切り、再度電源を入れて、プリント サーバの動作を確認します。プリント サーバがリンクに失敗する場合は、ネットワーク ケーブルを交換してみます。

プリンタ設定の確認

プリンタのコントロール パネルから、プリンタとその現在の設定に関する詳細を示すページを印刷できます。
ここでは次の情報に関するページについて説明します。

- メニュー マップ
- 設定ページ
- サプライ品ステータス ページ
- 使用状況ページ
- フォント リストまたは PS フォント リスト
- ファイル ディレクトリ ページ
- Jetdirect
- イベント ログ
- 用紙経路テスト

後述の手順でこれらの情報ページを印刷します。そして、各ページの詳細情報について、次の個別セクションを参照してください。

情報ページを印刷するには

1. ✓ ボタンを押します。
2. ▲ または▼ ボタンを押してスクロールし、「ｼﾞｮｳﾎｳ」が表示されたら✓ ボタンを押します。
3. ▲ または▼ ボタンを押してスクロールし、目的の情報ページが表示されたら✓ ボタンを押します。

注記　設定ページを印刷するには、数字キーパッドで 「22」と押します。メニュー マップを印刷するには、数字キーパッドで「21」と押します。

メニュー マップ

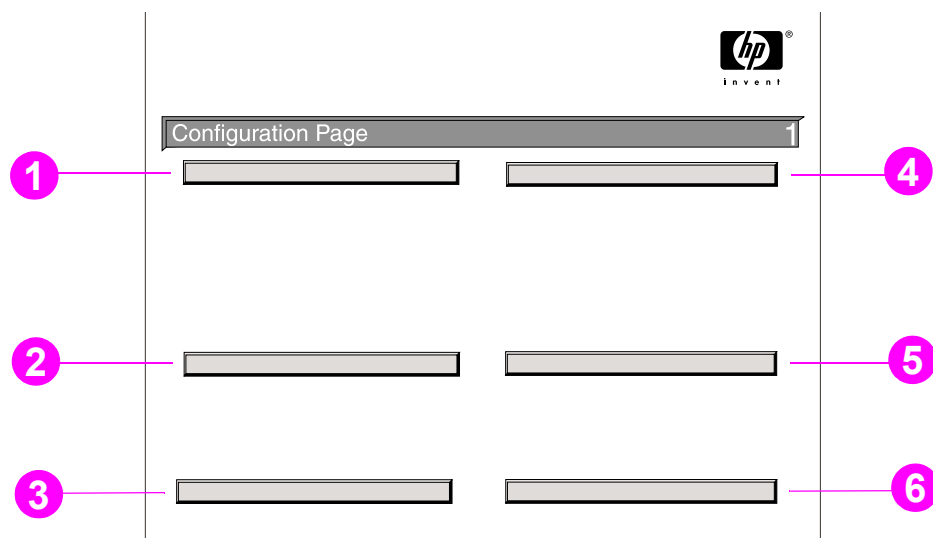
コントロール パネルでメニューと使用可能な項目に関する現在の設定を参照するには、コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。これらの値の多くは、プリンタ ドライバまたはプログラムから変更できます。プリンタのそばに参照用にメニュー マップを保管しておくとよいでしょう。

プリンタに設定されているオプションによって、メニュー マップの内容は変わります。コントロール パネル項目の全リストとそこに設定可能な値については、162 ページの「コントロール パネルのメニュー」を参照してください。コントロール パネルの設定を変更する方法については、162 ページの「コントロール パネルのメニュー」を参照してください。

設定ページ

設定ページを使用して、現在のプリンタ設定を参照したり、プリンタの不具合に対するトラブルシューティングを支援します。また、メモリ（DIMM）、用紙トレイ、プリンタ言語といったオプションのアクセサリの設定状況を確認します。

注記 hp Jetdirect プリント サーバーがインストールされている場合は、hp Jetdirect 設定ページも印刷されます。

設定ページには次の情報が含まれています。

1　**プリンタ情報**には、シリアル番号、hp JetSend IP アドレス、ページ カウントなどのプリンタ情報が一覧表示されます。

2　**イベント ログ**には、ログへのエントリ件数、表示可能なエントリの最大件数、および最新のエントリ 3 件が一覧表示されます。イベント ログの 2 ページ目は製造者向けのページです。このページには、hp のカスタマ・ケア担当者がプリンタに関して考えられる不具合を修正するのに役立つ情報が含まれています。

3　**インストールされているパーソナリティとオプション**では、インストールされているすべてのプリンタ言語（PCL、PS など）および各 DIMM スロットと EIO スロットにインストールされているオプションが一覧表示されます。

4 **メモリ**には、プリンタのメモリ情報、PCL ドライバ ワーク スペース (DWS)、および I/O バッファとリソース節約に関する情報が一覧表示されます。

5 **セキュリティ**には、プリンタのコントロール パネルのロック状態、コントロール パネルのパスワードの状態、およびディスク ドライブの状態が一覧表示されます。

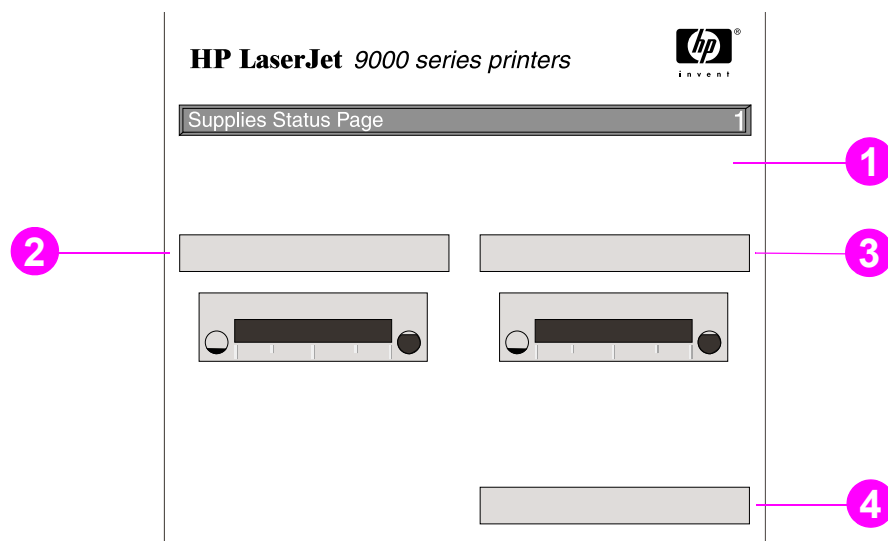
6 **用紙トレイとオプション**には、すべてのトレイの用紙サイズ、および現在取り付けられているオプションの用紙取り扱いアクセサリが一覧表示されます。

注記

サンプル印刷出力に示される数値は、プリンタ メッセージの数値と一致します (CD-ROM の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください)。プリンタに設定されているオプションによって、設定ページの内容は変わります。

サプライ品ステータス ページ

サプライ品ステータスページでは、プリンタに取り付けられているトナー カートリッジに関する情報、トナー カートリッジのトナー残量、および処理されたページ数と印刷ジョブ件数に関する情報が得られます。また、このページでは、次回の保守作業をいつ実施すべきかも知ることができます。

サプライ品ステータス ページには次の情報が含まれています。

1　**サプライ品ウェブ サイト**はローカルのウェブ サイトで、ここを通じてインターネットからサプライ品を注文できます。

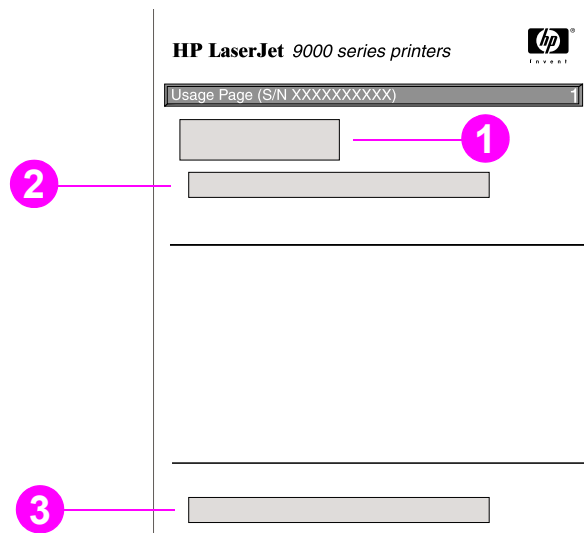
2　**カートリッジ情報**には、トナー カートリッジ内の使用可能なトナー量、現在のトナー残量で印刷可能な推定ページ数、現在のカートリッジで処理されたページ数と印刷ジョブ件数、トナー カートリッジの製造日とシリアル番号、および hp 製トナー カートリッジのリサイクル方法が表示されます。

3　**その他のサプライ品情報**には、メンテナンス キットの使用率、および hp の製品番号が表示されます。

4　**プリンタ情報**には、プリンタの印刷ページ カウント合計、保守作業の間隔、次回の保守作業までに印刷できるページ数、およびプリンタのシリアル番号が一覧表示されます。

使用状況ページ

使用状況ページでは、ページ サイズと印刷されたページ数に関する情報が得られます。

使用状況ページには次の情報が含まれています。

1　**製品名**と**プリンタ名**には、使用している hp LaserJet プリンタのシリーズ名が表示されます。

2　**使用状況合計**には、印刷されたページの種類、片面印刷されたページ数と両面印刷されたページ数、および印刷されたページ数合計が表示されます。

3　**適用**には、ページあたりのトナー使用量が表示されます。

PCL または PS フォント リスト

フォント リストでは、現在インストールされているフォントを確認できます (フォント リストでは、ハード ディスクまたはフラッシュDIMM にインストールされているフォントの種類も知ることができます)。

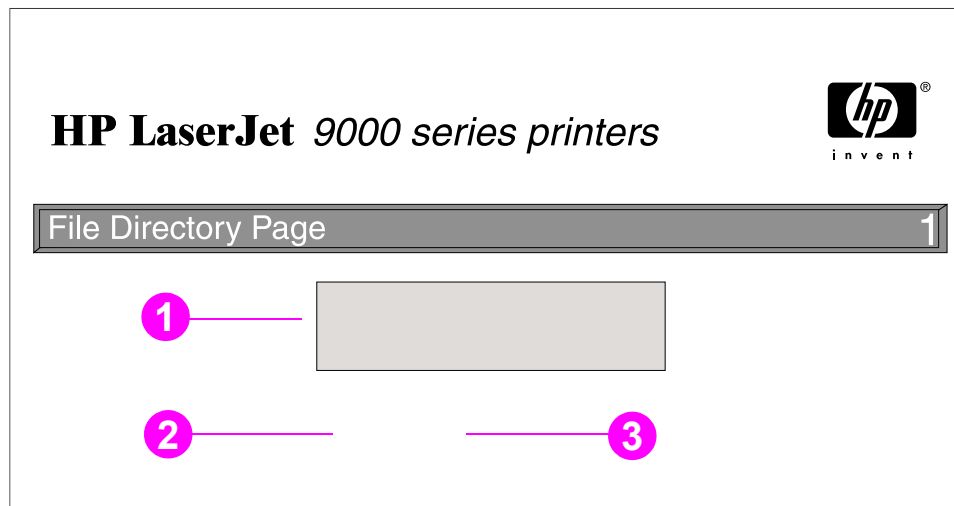
PS フォント リストには、インストールされている PS フォントとその例が表示されます。次に PCL フォント リストに表示される情報を示します。

- **フォント**にはフォント名とその例が示されます。
- **ピッチ / ポイント**にはフォントのピッチとポイント サイズが表示されます。
- **エスケープ シーケンス** (PCL 5e プログラミング コマンド) を使用して指定のフォントを選択します (フォント リストのページ下部の凡例を参照してください)。

注記　MS-DOS プログラムでフォントを選択するプリンタ コマンドの詳しい使用方法については、199 ページの「一般的な PCL 5e プリンタ コマンド」を参照してください。

- **フォント #** は、プリンタのコントロール パネルからフォントを選択するときに指定する番号です (ソフトウェア アプリケーションからの選択では使用しません)。フォント番号を、次で説明するフォント ID と混同しないようにしてください。フォント番号は、フォントが格納されている DIMM スロットを示しています。
  - ソフト フォント : ダウンロードされたフォントです。他のフォントをダウンロードして入れ替えるか、プリンタの電源を切るまでプリンタ内部に保持されています。
  - 組み込みフォント : 常にプリンタ内部に保持されているフォントです。
- **フォント ID** は、ユーザーがソフトウェアからダウンロードしたフォントに割り当てる番号です。

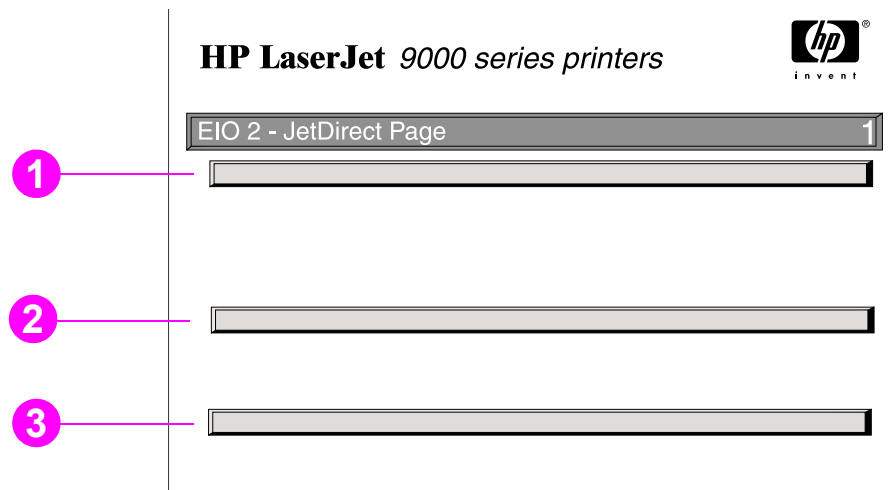
ファイル ディレクトリ ページ

ファイル ディレクトリ ページには次の情報が含まれています。

1　**ディスク情報**には、ディスクのモデル番号、シリアル番号、容量、空き容量、および書き込み可能かどうかが表示されます。

2　**ファイル サイズ**列には、ディレクトリ / ファイル名列に示される各ファイルのサイズが表示されます。行がディレクトリを示している場合は、ファイル サイズ列にはディレクトリ名が表示され、ディレクトリ / ファイル名列にはパス名が表示されます。

3　**ディレクトリ/ファイル名**列にはファイル名が表示されます。サブディレクトリにあるファイル名は、そのディレクトリを示す行の直後に表示されます。ファイル名はアルファベット順に表示されるとは限りません。

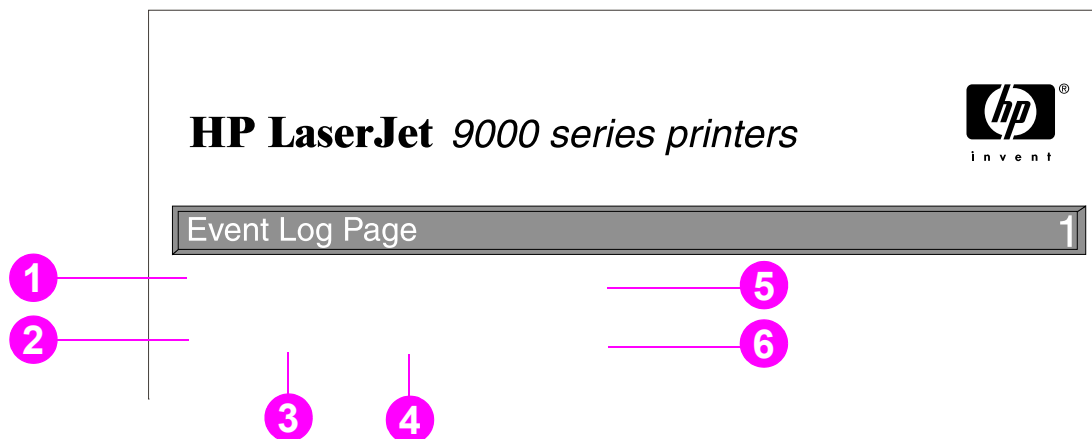
Jetdirect ページ

Jetdirect ページには次の情報が含まれています。

1　**hp Jetdirect 設定**には、プリンタのステータス、モデル番号、ハードウェア ファームウェアのバージョン番号、ポートの選択、ポートの構成、自動ネゴシエーション、製造者名、および製造日が表示されます。

2　**ネットワーク ステータス**には、受信パケット総数、ユニキャスト受信パケット数、受信した不良パケット数、受信したフレーム エラー数が表示されます。また、送信パケット総数、送信できなかったパケット数、送信時の衝突回数、送信時の遅延衝突回数も表示されます。

3　**プロトコル情報**には、TCP/IP、IPX/SPX、Novell/NetWare、AppleTalk、および DLC/LLC の各プロトコルのステータスが表示されます。

イベント ログ ページ

イベントログ ページの 1 ページ目には次の情報が含まれています。

1　**現在のページ カウント**には、プリンタで印刷されたページ数が示されます。

2　**番号**にはエラーが発生した順番が示されます。最も最近に発生したエラーが最も大きな番号になります。

3　**エラー**には各エラーの内部エラー コードが示されます。

4　**ページ カウント**には、エラーが発生したときにプリンタで印刷されたページ数が示されます。

5　**シリアル番号**にはプリンタのシリアル番号が示されます。

6　**説明またはパーソナリティ**にはエラーがプリンタ パーソナリティの範囲の問題によるものか、紙詰まりによるものかが示されます。

イベント ログの 2 ページ目は製造者向けのページです。このページには、hp のカスタマ・ケア担当者がプリンタに関して考えられる不具合を修正するのに役立つ情報が含まれています。

イベント ログを印刷するには

1　✓ ボタンを押します。

2　▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、「ﾃﾞﾊﾞｲｽﾉ ｾｯﾃｲ」が表示されたら ✓ ボタンを押します。

3　▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、「ｼﾝﾀﾞﾝ」が表示されたら ✓ ボタンを押します。

4　▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、「ｲﾍﾞﾝﾄﾛｸﾞﾉ ｲﾝｻﾂ」が表示されたら ✓ ボタンを押します。

用紙経路テストの印刷

ペーパー経路テストを使用して、さまざまなペーパー経路が正常に動作していることを確認したり、トレイの構成に関わる問題のトラブルシューティングを実行できます。

用紙経路テストを印刷するには

1　✓ ボタンを押します。

2　▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、「ﾃﾞﾊﾞｲｽﾉ ｾｯﾃｲ」が表示されたら ✓ ボタンを押します。

3　▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、「ｼﾝﾀﾞﾝ」が表示されたら ✓ ボタンを押します。

4　▲ または ▼ ボタンを押してスクロールし、「ﾍﾟｰﾊﾟｰｹｲﾛﾃｽﾄﾉ ｾｯﾃｲ」が表示されたら ✓ ボタンを押します。

5　▲ または ▼ ボタンを押してテストする給紙トレイ、排紙ビン、両面印刷アクセサリ（使用している場合）、およびコピー枚数を選択して、それぞれを設定した後、✓ ボタンを押します。最後の設定値を選択すると、ペーパー経路テストが自動的に始まります。

用紙経路テストの印刷

仕様

概要

ここではプリンタの仕様について説明します。

用紙重量の換算表

この換算表を使用すれば、U.S. ボンド紙重量以外の重量仕様について、適切な等価基本重量を決定できます。たとえば、用紙重量が 20 ポンドの U.S. ボンド紙と等しい U.S. カバー重量を決定するには、ボンド紙重量（2 行目の 1 列目 ）を探し、その行のカバー重量（3 列目 ）を見ます。換算重量は、75g/m^2（28lb）になります。

注記 影になっている部分は、その等級の標準重量です。

U.S. ボンド紙重量（lb）	U.S. テキスト / 書籍重量（lb）	U.S. カバー重量（lb）	U.S. ブリストル重量（lb）	U.S. インデックス重量（lb）	U.S. タグ重量（lb）	基準重量 (g/m^2)
17	43	24	29	35	39	64
20	50	28	34	42	46	75
21	54	30	36	44	49	80
22	56	31	38	46	51	81
24	60	33	41	50	55	90

U.S. ボンド紙重量（lb)	U.S. テキスト / 書籍重量（lb)	U.S. カバー重量（lb)	U.S. ブリストル重量（lb)	U.S. インデックス重量（lb)	U.S. タグ重量（lb)	基準重量 (g/m²)
27	68	37	45	55	61	100
28	70	39	49	58	65	105
32	80	44	55	67	74	120
34	86	47	58	71	79	128
36	91	50	62	75	83	135
39	100	55	67	82	91	148
42	107	58	72	87	97	157
43	110	60	74	90	100	163
47	119	65	80	97	108	176
53	134	74	90	110	122	199
58	146	80	98	120	133	216

印刷サプライ品

項目	製品番号	説明または用途
トナーカートリッジ		
30,000 ページ	C8543X	最大容量の交換用高性能トナーカートリッジです。
hp LaserJet Monochrome Transparencies		特に hp LaserJet モノクロ プリンタ用に開発されています。
レター (8.5×11 インチ)、50 枚 / 箱	92296T	仕様 : 厚さ 4.3 ミル。両面コート。
A4 (210×297mm)、50 枚 / 箱	92296U	
hp LaserJet Soft Gloss Paper		hp Color LaserJet および hp LaserJet モノクロ プリンタ用途。コート紙は、パンフレット、販売資料、文書など、グラフィックや写真イメージを使用した印象に残るビジネス文書の作成に最適です。
レター (8.5×11 インチ)、50 枚 / 箱	C4179A	
A4 (210×297mm)、50 枚 / 箱	C4179B	仕様 : 32lb。両面滑らかな光沢仕上げ。
hp Premium Choice LaserJet Paper		hp Color LaserJet および hp LaserJet モノクロ プリンタ用途。摘要、パンフレット、報告書、プレゼンテーションなど、印象に残る文書の作成に最適な、光沢が美しい厚めの用紙です。
レター (8.5×11 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン	HPU1132	仕様 : 98 輝度、32lb。
A4 (210×297 mm)、500 枚 / 連、4 連カートン	CHP410	
タブロイド (11×17 インチ)、250 枚 / 連、6 連カートン	HPU1732	
A3 (420×297 mm)、500 枚 / 連、4 連カートン	CHP420	

項目	製品番号	説明または用途
hp LaserJet Paper		あらゆる hp LaserJet プリンタのパフォーマンスを向上させます。レターヘッド、高品質メモ用紙、リーガル文書、ダイレクト メール、往復文書などに使用する厚めの用紙です。 仕様 : 96 輝度、24lb
レター (8.5×11 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン	HPJ1124	
レター (8.5×11 インチ)、3 穴、500 枚/連、10 連カートン	HPJ113H	
リーガル (8.5×14 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン	HPJ1424	
A4 (210×297 mm)、500 枚 / 連、5 連カートン	CHP310	
タブロイド (11×17 インチ)、500 枚 / 連、5 連カートン	HPJ1724	
hp Printing Paper		レ-ザー プリンタおよびインクジェット プリンタで使用します。特に SOHO (small offices and home offices) 向けです。コピー用紙よりも厚みと光沢があります。 仕様 : 92 輝度、22lb。
レター (8.5×11 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン	HPP1122	
A4 (210×297mm)、500 枚 / 連、5 連カートン	CHP210	
A3 (420×297mm)、500 枚 / 連、5 連カートン	CHP220	
hp MultiPurpose Paper		あらゆるオフィス機器で使用できます (レ-ザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー機、ファクス)。1 種類の用紙でオフィスのすべてのニーズを満たせるように作られています。他のオフィス向けの用紙よりも光沢があり滑らかです。 仕様 : 90 輝度、20lb。
レター (8.5×11 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン	HPM1120	
レター (8.5×11 インチ)、500 枚 / 連、5 連カートン	HPM115R	
レター (8.5×11 インチ)、3 穴、500 枚/連、10 連カートン	HPM113H	
リーガル (8.5×14 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン	HPM1420	
タブロイド (11×17 インチ)、500 枚 / 連、5 連カートン	HPM1720	

項目	製品番号	説明または用途
hp Office Paper		あらゆるオフィス機器で使用できます（レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー機、ファクス）。標準の大量印刷に最適です。標準用紙より光沢があります。 仕様：87 輝度、20lb。
レター（8.5×11 インチ）、500 枚 / 連、10 連カートン	HPC8511	
レター（8.5×11 インチ）、3 穴、500 枚/連、10 連カートン	HPC3HP	
リーガル（8.5×14 インチ）、500 枚 / 連、10 連カートン	HPC8514	
A4（210×297 mm）、500 枚 / 連、5 連カートン	CHP110	
タブロイド（11×17 インチ）、500 枚 / 連、5 連カートン	HPC1117	
hp Office Recycled Paper		あらゆるオフィス機器で使用できます（レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー機、ファクス）。大量印刷に最適です。 U.S. Executive Order 13101 に準拠し、環境に配慮した製品です。 仕様：84 輝度、20lb、30% 再生紙利用
レター（8.5×11 インチ）、500 枚 / 連、10 連カートン	HPE1120	
レター（8.5×11 インチ）、3 穴、500 枚/連、10 連カートン	HPE113H	
リーガル（8.5×14 インチ）、500 枚 / 連、10 連カートン	HPE1420	

封筒マージン

次の表では、Commercial #10 や DL 封筒の標準の住所用マージンを示します。

住所の種類	上部余白	左余白
差出人住所	15mm（0. 6 インチ）	15mm（0. 6 インチ）
宛先住所	51mm（2 インチ）	85mm（3.5 インチ）

注記　最高の印刷品質を得るために、マージンは封筒の端から 15 mm（0.6 インチ）以内に設定しないでください。

概要

B コントロール パネルのメニュー

概要

コントロール パネルのメニュー表示には、すべてのエンド ユーザー向けのメニューが表示されますが、管理者用メニューは保護されています。通常エンド ユーザーが使用するメニューは、リストの最初の 3 つです。管理者とサービス担当者は他の項目を使用しますが、これらは個人識別番号（PIN）によって保護できます。

プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションを使用して、コンピュータから通常の印刷作業を実行できます。これはプリンタを制御する最も便利な方法です。この方法では、プリンタのコントロール パネル設定は無視されます。この方法については、ソフトウェアに付属するヘルプ ファイルを参照してください。また、プリンタ ドライバを入手する方法について詳しくは、17 ページの「便利なプリンタ ソフトウェアによって高められる柔軟な印刷機能」を参照してください。

注記 プリンタ ドライバとソフトウェアのコマンドは、プリンタのコントロール パネルの設定を無視します。

コントロール パネルから、コントロール パネルのメニュー項目のレイアウトと現在の設定を示すメニュー マップを印刷できます（145 ページの「メニュー マップ」を参照してください）。

コントロール パネルには追加のメニュー項目も表示されますが、これらは現在プリンタにインストールされているオプションによって異なります。

この付録では、プリンタに関するすべての項目と、それらに適用される値を示します。（「項目」の列にはデフォルト値が示されています。）

注記 オプションの hp 排紙デバイスについての詳細は、排紙デバイスに付属のユーザー ガイドを参照してください。

この付録では、以下について説明します。

- ジョブ検索 メニューは、デバイスに保存されているジョブを表示します。ジョブは、ユーザー名とジョブ名ごとに表示されます。ジョブを保存する方法について詳しくは、53 ページの「ジョブ保留機能」を参照してください。
- 情報メニューは、印刷可能なメニュー マップとその他の情報ページを表示します。
- 用紙取り扱いメニューによって、ユーザーは各プリンタ トレイごとに用紙の種類（検出されない場合はサイズも）を設定できます。
- デバイスの設定メニューによって、管理者はデフォルト、I/O ポート、診断、リセットを設定できます。
    - 印刷サブメニュー
    - 印刷品質サブメニュー
    - システム セットアップ サブメニュー
    - I/O サブメニュー
    - 診断サブメニュー
    - リセット サブメニュー
- サービス メニューによって、サービス担当者はプリンタのステータスを監視したり、サービス コールで適切な助言を提供できます。

ジョブ検索 メニュー

注記　プリンタのハードディスクや RAM メモリに、プライベート、保存、クイックコピー、試し刷り後に保留のジョブがない場合、メニューが選択されると、「ﾎｿﾞﾝｻﾚﾃｲﾙ ｼﾞｮﾌﾞﾊ ｱﾘﾏｾﾝ」と表示されます。

1. ユーザーには、ユーザー名のリストが表示されます。
2. ユーザーがユーザー名を選択すると、そのユーザーに保存されているジョブのリストが表示されます。
3. ユーザーはジョブ名を選択して、印刷または削除できます。ジョブを印刷するのに PIN が必要な場合は、 が **「ｲﾝｻﾂ」** コマンドの横に表示されるので、PIN を入力する必要があります。ジョブを印刷するのに PIN が必要な場合は、 が **「ｻｸｼﾞｮ」** コマンドの横に表示されるので、PIN を入力する必要があります。
4. ユーザーが **「ｲﾝｻﾂ」** を選択すると、プロンプトが表示されるので、ユーザーは印刷する部数を指定します (1 から 32,000)。

情報メニュー

情報ページを印刷するには、印刷するページまでスクロールして、✓ を押します。

項目	説明
「ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ﾉ ｲﾝｻﾂ」	コントロール パネルのメニュー項目のレイアウトと現在の設定を示すメニュー マップを作成します。 ページが完成すると、プリンタは「ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂﾉ ﾎｾｲ」に画面を戻します。
「ｲﾝｻﾂｾｯﾃｲ」	現在のプリンタの設定を詳しく説明するページを作成します。 ページが完成すると、プリンタはオンラインの「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」ステートに戻ります。
「ｲﾝｻﾂ ｻﾌﾟﾗｲﾋﾝ ｽﾃｰﾀｽ」	プリンタの各サプライ品について、残量で印刷可能なページ数を表示するページを作成します。 ページが完成すると、プリンタはオンラインの「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」ステートに戻ります。
「ｼﾖｳｼﾞｮｳｷｮｳ ﾍﾟｰｼﾞﾉ ｲﾝｻﾂ」	コスト計算に使用できる情報を含むページを作成します。この項目は、ハードディスクが取り付けられている場合のみ利用できます。 ページが完成すると、プリンタはオンラインの「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」ステートに戻ります。
「ﾌｧｲﾙﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ ｦｲﾝｻﾂｼﾏｽ」	取り付けられているすべてのマス ストレージ デバイスに関する情報を含むディレクトリ ページを作成します。 ページが完成すると、プリンタはオンラインの「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」ステートに戻ります。
「PCL ﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄﾉｲﾝｻﾂ」	プリンタで利用可能なすべての PCL フォントの書体リストを作成します。 ページが完成すると、プリンタはオンラインの「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」ステートに戻ります。
「PS ﾌｫﾝﾄ ﾘｽﾄﾉｲﾝｻﾂ」	プリンタで利用可能なすべての PS フォントの書体リストを作成します。 ページが完成すると、プリンタはオンラインの「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」ステートに戻ります。

用紙取り扱いメニュー

用紙取り扱い設定がコントロール パネルで正しく設定されている場合は、プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションから用紙の種類とサイズを選択して印刷できます。詳細については、51 ページの「用紙の種類とサイズごとに印刷する」を参照してください。

このメニューの一部の項目（両面印刷や手差し）は、ソフトウェア アプリケーションやプリンタ ドライバ（適切なドライバがインストールされている場合）から利用できます。プリンタ ドライバとソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロール パネルの設定を無視します。詳細については、47 ページの「プリンタ ドライバ機能の使用方法」を参照してください。

項目	値	説明
「ﾄﾚｲ 1 ﾓｰﾄﾞ = ﾌｧｰｽﾄ」	「ﾌｧｰｽﾄ」 「ｶｾｯﾄ」	「ﾌｧｰｽﾄ」： ユーザーは、トレイのメディアを使用すべきかどうか指定できます。 「ｶｾｯﾄ」：「ｶｾｯﾄ」に設定されている場合、トレイにサイズと種類および他のすべてのトレイと同様の機能を設定する必要があります。
「ﾄﾚｲ 〈N〉 ｻｲｽﾞ = ﾚﾀｰ」		カスタム スイッチが「ｶｽﾀﾑ」位置にある場合、ユーザーはトレイ 2、3 とオプションのトレイ 4（取り付けられている場合）に用紙サイズを設定できます。スイッチが「ﾋｮｳｼﾞｭﾝ」位置にあると、サイズが検出されます。〈N〉には、トレイ番号が入ります。
「ﾄﾚｲ 〈N〉 ﾀｲﾌﾟ = ﾌﾂｳｼ」		ユーザーはトレイごとにメディアの種類を指定できます。〈N〉には、トレイ番号が入ります。

項目	値	説明
「ﾌｭｰｻﾞ ﾓｰﾄﾞ」	「ｼﾞﾄﾞｳ」 「ﾋｮｳｼﾞｭﾝ」 「ﾃｲｵﾝ」 「ｺｳｵﾝ 1」 「ｺｳｵﾝ 2」 「ﾄｸｼｭ」	用紙の種類ごとに関連するフューザ モードを設定します。 フューザ モードは、コントロール パネルにあるこのメニューのオプションからのみ変更できます。 「ｼﾞﾄﾞｳ」：そのメディアの種類に最適なモードを使用する。 「ﾋｮｳｼﾞｭﾝ」：中温で、1 分あたり 50 ページを印刷する (ppm)。 「ﾃｲｵﾝ」：低温で、50ppm で印刷する。 「ｺｳｵﾝ 1」：温度を上げて、50ppm で印刷する。 「ｺｳｵﾝ 2」：温度を上げて、32ppm で印刷する。 「ﾄｸｼｭ」: 中速度で印刷するモードで、次のジョブの始まりに対して 40 秒の遅延が生じる。400 ページ印刷するごとに、各ジョブの最初のページは、フューザをクリーニングするために、速度を遅くして印刷されます。印刷済みのページには、欠陥箇所があってはなりません。この設定はお勧めしません。 各用紙の種類のデフォルト値は、「ｼﾞﾄﾞｳ」です。 対応する用紙の種類の全リストは、製品 CD にある『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ をご覧ください。 **注意** フューザ モードを、「ｺｳｵﾝ 1」または「ｺｳｵﾝ 2」に変更する場合、必ず印刷を終えてからデフォルトに戻しておいてください。用紙の種類を、「ｺｳｵﾝ1」または「ｺｳｵﾝ2」に設定すると、フューザなどの消耗品の寿命が短くなったり、他の故障や紙詰まりが生じる場合があります。

デバイスの設定メニュー

このメニューには、すべての管理機能が含まれています。

印刷サブメニュー

このメニューの一部の項目は、ソフトウェア アプリケーションやプリンタ ドライバ（ 適切なドライバがインストールされている場合 ）から利用できます。プリンタ ドライバとプログラムの設定は、コントロール パネルの設定を無視します。詳細については、47 ページの「プリンタ ドライバ機能の使用方法」を参照してください。

項目	値	説明
「ｲﾝｻﾂ ﾌﾞｽｳ =1」	「1」から「32,000」	「1」から「32,000」の任意の数字を選択して、デフォルトの印刷部数を設定します。印刷部数は数字キーパッドで選択します。 **注記** プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションから印刷部数を設定することをお勧めします。（ ドライバとソフトウェアの設定は、コントロール パネルの設定を無視します。）
「ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾉﾖｳｼｻｲｽﾞ = ﾚﾀｰ」	「ﾆﾝｲ」 「ﾚﾀｰ」 「ﾘｰｶﾞﾙ」 「A4」 「ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ」 「11 × 17」 「A3」 「JISB4」 「JISB5」 「ｶｽﾀﾑ」 「A5」	用紙と封筒に、デフォルトのイメージ サイズを設定します。（ 利用可能なサイズをスクロールすると、項目名が用紙から封筒に変わります。）

項目	値	説明
「ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾉ ｶｽﾀﾑﾖｳｼ ｻｲｽﾞ」	「ｿｸﾃｲﾀﾝｲ」 「X ｽﾝﾎﾟｳ」 「Y ｽﾝﾎﾟｳ」	取り付けたトレイには、カスタム用紙サイズを設定できます。〈N〉には、トレイ番号が入ります。このメニューは、選択したトレイのカスタム スイッチが、カスタム サイズの位置にある場合のみ表示されます。ユーザーは、トレイのルーラー ラベルを使用して、カスタム用紙サイズの X と Y 寸法を選択します。
「ﾊｲｼ ｻｷ = ﾋｮｳｼﾞｭﾝﾊｲｼﾋﾞﾝ」	「ﾋｮｳｼﾞｭﾝﾊｲｼﾋﾞﾝ」 「ﾌｪｰｽｱｯﾌﾟ」 「ｵﾌﾟｼｮﾝﾉﾋﾞﾝ」	排紙ビンの排紙先を設定できます。メニューには、取り付けられているオプションのビンのみが表示されます。
「PAPER DESTINATION= FACE DOWN BIN」	「FACE UP BIN」 「FACE DOWN BIN」 「BOOKLET BIN」	印刷物の排紙先を示します。 マルチファンクション フィニッシャを取り付けている場合のみ、ブックレット ビンを選択できます。
「ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ = ｵﾌ」	「ｵﾌ」 「ｵﾝ」	この項目は、オプションの両面印刷アクセサリが取り付けられている場合のみ表示されます。値を「ｵﾝ」に設定すると用紙の両側 (両面) に、また「ｵﾌ」に設定すると、片側 (片面) に印刷されます。 詳細については、製品 CD の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。
「ﾄｼﾞｶﾀ = ﾅｶﾞｲﾍﾝ」	「ﾅｶﾞｲﾍﾝ」 「ﾐｼﾞｶｲﾍﾝ」	両面印刷の綴じ方は変更できます。両面印刷アクセサリがプリンタに取り付けられ、「ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ = ｵﾝ」の場合、メニュー項目が表示されます。
「A4/ﾚﾀｰﾖﾑｼ = ｲｲｴ」	「ﾊｲ」 「ｲｲｴ」	このコマンドを使用すれば、A4 サイズの用紙がプリンタにセットされていないときに A4 のジョブが送られると、レターサイズ用紙に印刷されます (または、レター用紙がプリンタにセットされていないときにレター ジョブが送られると、A4 サイズの用紙に印刷されます)。

項目	値	説明
「ﾃｻﾞｼ＝ｵﾌ」	「ｵﾌ」 「ｵﾝ」	トレイから自動で給紙するのではなく、オプションのトレイ 1 から手動で給紙します。「ﾃｻﾞｼ =ｵﾝ」で、オプションのトレイ 1 が空の場合、プリンタは、プリント ジョブを受け取るとオフラインになります。そして、「ﾃｻﾞｼ [ﾖｳｼｻｲｽﾞ] 」を表示します。 詳細については、50 ページの「オプションのトレイ 1 から用紙の手動給紙」を参照してください。
「ｺﾞｸｼｮｳ ﾏｰｼﾞﾝﾖﾑｼｽﾙ＝ｵﾌ」	「ｵﾌ」 「ｵﾝ」	すべてのプリント ジョブについて、極小マージン モードをオン、またはオフにします。このモードは、極小マージン PJL 変数によって、プリント ジョブ内部で無視されます。
「 COURIER ﾌｫﾝﾄ＝ﾋｮｳｼﾞｭﾝ」	「ﾋｮｳｼﾞｭﾝ」 「ｺｲ」	使用する Courier フォントのバージョンは以下から選択します。 「ﾋｮｳｼﾞｭﾝ」:hp LaserJet 4 シリーズのプリンタで利用可能な内蔵の Courier フォント。 「ｺｲ」:hp LaserJet III シリーズのプリンタで利用可能な内蔵の Courier フォント。 両フォントは同時に利用できません。
「ﾜｲﾄﾞ A4= ﾅｼ」	「ｱﾘ」 「ﾅｼ」	ワイド A4 設定では、A4 用紙の一行に印刷可能な文字数を変更します。 「ｱﾘ」: 一行に印刷可能な 10 ピッチの文字は、80 までです。 「ﾅｼ」: 一行に印刷可能な 10 ピッチの文字は、78 までです。
「 PS ｴﾗｰﾉ ｲﾝｻﾂ＝ｵﾌ」	「ｵﾝ」 「ｵﾌ」	「ｵﾝ」を選択すると、PS エラーの発生時に PS エラー ページを印刷できます。
「ﾌｫｰﾑﾉﾅｶﾞｻ」	60	デフォルトの用紙サイズに、縦書きのスペースを 5 から 128 に設定します。数字キーパッドを使用して値を入力します。

項目	値	説明
「ﾖｳｼﾉﾑｷ」	「ﾀﾃﾎｳｺｳ」	デフォルトのページの向きは選択できます。 **注記** プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションからページの向きを設定することをお勧めします。(ドライバとソフトウェアの設定は、コントロール パネルの設定を無視します。)
「ﾌｫﾝﾄ ｿｰｽ」	「ﾅｲｿﾞｳ」	「ﾅｲｿﾞｳ」: 内蔵フォント。 「ｿﾌﾄ」: 永久ソフト フォント。 「ｽﾛｯﾄ1」、「ｽﾛｯﾄ2」または「ｽﾛｯﾄ3」:3 つの DIMM スロットの 1 つに保存されているフォント。
「ﾌｫﾝﾄ ﾊﾞﾝｺﾞｳ」	0-999	プリンタでは、各フォントに数字を割り当て、PCL フォント リストに一覧表示されます (150 ページの「PCL または PS フォント リスト」を参照してください)。フォント番号は、プリント アウトのフォント番号カラムに表示されます。
「ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁ =10.00」	「0.44」から「99.99」	数字キーパッド、または ▲ と ▼ を使用して値を入力します。この項目は、選択するフォントによっては表示されないことがあります。
「ﾌｫﾝﾄ ﾎﾟｲﾝﾄ ｻｲｽﾞ =12.00」	「4.00」から「999.75」	数字キーパッド、または ▲ と ▼ を使用して値を入力します。この項目は、選択するフォントによっては表示されないことがあります。
「ｼﾝﾎﾞﾙｾｯﾄ =PC-8」	「PC-8」	プリンタのコントロール パネルから、利用可能ないくつかのシンボル セットのうち 1 つを選択します。シンボル セットは、あるフォントのすべての文字を独自にグループ化したものです。線画文字には、PC-8 または PC-850 をお勧めします。
「LF ﾆ CR ｦ ﾂｲｶ = ﾅｼ」	「ｱﾘ」 「ﾅｼ」	「ｱﾘ」を選択すると、下位互換の PCL ジョブで生じる各ライン フィードにキャリッジ リターンを付加できます (テキストのみ、ジョブ制御なし)。UNIX などの一部の環境下では、ライン フィード制御コードによってのみ新しい行を示します。このオプションによって、ユーザーは必要なキャリッジ リターンを各ライン フィードに付加できます。

項目	値	説明
「STAPLES=NONE」	値は、取り付けられている排紙デバイスによって異なります。	ステイプル留めが指定されている場合は、ステイプルの場所とその数を示します。 スタッカがプリンタに取り付けられている場合、ステイプル留めはオプションでありません。 ステイプルスタッカが取り付けられている場合は、次の値を選択できます。 「NONE」 「ONE」（左上角） 「ANGLED」（左上角） 「TWO」 「THREE」 「SIX」 「CUSTOM」（ステイプルスタッカが「CUSTOM」として定義されている場合のみ） **注記**　用紙サイズ、用紙向き、および給紙方向によっては、事前にステイプル オプションを試してみて、正しくステイプル留めできるか確認してください。 マルチファンクション フィニッシャが取り付けられている場合は、次の値を選択できます。 「NONE」 「ONE」 「TWO」 「SADDLE STITCH」

印刷品質サブメニュー

このメニューの一部の項目は、ソフトウェア アプリケーションやプリンタ ドライバ (適切なドライバがインストールされている場合) から利用できます。プリンタ ドライバとソフトウェア アプリケーションの設定は、コントロール パネルの設定を無視します。詳細については、47 ページの「プリンタ ドライバ機能の使用方法」 を参照してください。

項目	値	説明
「ﾄｳﾛｸﾉｾｯﾃｲ」		マージンの位置を移動して、ページ上のイメージを上部から下部、左から右の中央に置きます。裏側に印刷したイメージと、表面のイメージを整列させることもできます。
「ｶｲｿﾞｳﾄﾞ = FASTRES 1200」	「 300」 「 600」 「 FASTRES 1200」	以下の値リストから解像度を選択します。 「 300」: 最高プリンタ速度 (50ppm) で下書き印刷品質を作成。300dpi (dots per inch) が、ビットマップ フォントやグラフィック、hp LaserJet III プリンタとの互換性を得るためには、推奨されます。 「 600」: 最高プリンタ速度 (50ppm) で高印刷品質を作成。 「FASTRES 1200」: 最高プリンタ速度 (50ppm) で、最適印刷 品質 (1,200dpi に匹敵) を作成。 **注記** プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションから解像度を変更することをお勧めします。(ドライバとソフトウェアの設定は、コントロール パネルの設定を無視します。)
「 RET= ﾌﾂｳ」	「ｵﾌ」 「ｳｽｲ」 「ﾌﾂｳ」 「ｺｲ」	プリンタの Resolution Enhancement technology (REt) 設定を使用すれば、滑らかな角、曲線、端を印刷できます。 FastRes 1,200 をはじめ、プリンタの解像度はすべて RE t により優れた効果を得ています。 **注記** REt の設定変更は、プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションから行うことをお勧めします。(ドライバとソフトウェアの設定は、コントロール パネルの設定を無視します。)

項目	値	説明
「ｴｺﾉﾓｰﾄﾞ = ｵﾌ」	「ｵﾌ」 「ｵﾝ」	エコノモードをオン（トナーを節約）、またはオフ（高品質）にします。 エコノモードは、かなり低いコストで印刷できるように設計されています。エコノモードは、hp 純正のトナーカートリッジでのみ機能します。 **注記** エコノモードのオンとオフは、コントロールパネルから行うことをお勧めします（コントロール パネルの設定は、ドライバとソフトウェアの設定を無視します）。
「ﾄﾅｰ ﾉｳﾄﾞ =3」	「1」から「5」	ページ上の印刷を薄くまたは濃くするには、トナー濃度の設定を変更します。設定範囲は、「1」（薄い）から「5」（濃い）までですが、デフォルト設定の「3」は通常最も良好な印刷結果になります。 **注記** トナー濃度は、プリンタ ドライバやソフトウェア アプリケーションから変更することをお勧めします。（ドライバとソフトウェアの設定は、コントロール パネルの設定を無視します。）
「ｺｶﾞﾀ ﾖｳｼ ﾓｰﾄﾞ」	選択する値なし。	細いメディアに印刷する場合、メディアと接触しないフューザ ローラの部分が盛り上がるため、しわになることがあります。
「ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞﾉｻｸｾｲ」	選択する値なし。	✔ を押すと、クリーニング ページを印刷できます（ 用紙経路からはみ出したトナーをクリーニングします）。 正しくクリーニング ページを実行するには、クリーニング ページをコピー用の用紙に印刷してください（ボンド紙や目の粗い用紙ではなく）。クリーニング ページの指示に従います。プログレス バーにプロセス完了までの時間が表示されます。
「ｸﾘｰﾆﾝｸﾞﾍﾟｰｼﾞﾉｼｮﾘ」	選択する値なし。	この項目は、クリーニング ページが作成された後にのみ表示されます（ 上記の説明のように）。 ✔ を押すと、クリーニング ページを実行します。プログレス バーにプロセス完了までの時間が表示されます。

システム セットアップ サブメニュー

このメニューの項目は、プリンタ機能に影響します。実行する印刷の要件に合わせて、プリンタを設定します。

項目	値	説明
「ｻｲﾀﾞｲ ｼﾞｮﾌﾞ ﾎｿﾞﾝｽｳ=32」	「1」から「100」	プリンタのハードディスク アクセサリに保存できるジョブ数を指定します。
「ｼﾞｮﾌﾞ ﾎﾘｭｳ ﾀｲﾑｱｳﾄ = ｵﾌ」	「ｵﾌ」 「1ｼﾞｶﾝ」 「4ｼﾞｶﾝ」 「1ﾆﾁ」 「1ｼｭｳｶﾝ」	クイックコピー、試し刷り後に保留、プライベート、保存のジョブをキューから自動的に削除するまでに保持しておける時間を設定します。
「ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｼﾞｶﾝ =1ｼﾞｶﾝ」	「1ﾌﾝ」 「15ﾌﾝ」 「30ﾌﾝ」 「1ｼﾞｶﾝ」 「2ｼﾞｶﾝ」 「4ｼﾞｶﾝ」	以下のようにパワーセーブ モードに入るまでに、プリンタをアイドル状態にしておける時間を設定します。 • アイドル状態のときにプリンタが消費する電力量を最小化する。 • プリンタの電子部品の磨耗を削減する（ディスプレイのバックライトを切る）。 • プリント ジョブを送る、コントロール パネルのボタンを押す、用紙トレイを開く、最上部のカバーを開くと、プリンタは自動的にパワーセーブ モードを終了する。 **注記** パワーセーブは、ディスプレイのバックライトをオフにしますが、ディスプレイを読み取ることは可能です。
「ﾊﾟｰｿﾅﾘﾃｨ = ｼﾞﾄﾞｳ」	「ｼﾞﾄﾞｳ」 「PCL」 「POSTSCRIPT」	デフォルトのプリンタ言語（パーソナリティ）を選択します。プリンタにインストールされている有効な言語によって、利用可能な値が決まります。 通常は、プリンタ言語を変更しないでください（デフォルトは、「ｼﾞﾄﾞｳ」）。特定のプリンタ言語に変更する場合、特定のソフトウェア コマンドがプリンタに送られない限り、プリンタは自動的にある言語から別の言語に切り換わりません。

項目	値	説明
「ｸﾘｱｶﾉｳﾅｹｲｺｸ = ｼﾞｮﾌﾞ」	「ｵﾝ」 「ｼﾞｮﾌﾞ」	クリア可能な警告がプリンタのコントロール パネルに表示される時間を設定します。 「ｵﾝ」: 警告メッセージは、✓ が押されるまでコントロール パネルに表示されます。 「ｼﾞｮﾌﾞ」: 警告メッセージを生成した元のジョブが終わるまで、警告メッセージはコントロール パネルに表示されます。
「ｼﾞﾄﾞｳ ｹｲｿﾞｸ = ｵﾝ」	「ｵﾝ」 「ｵﾌ」	プリンタのエラーに対する処理を決定します。 「ｵﾝ」: エラーによって印刷できない場合、メッセージが表示され、プリンタは 10 秒間オフラインになってからオンラインに戻ります。 「ｵﾌ」: エラーによって印刷できない場合、メッセージがディスプレイに表示されたまま、✓ が押されるまで印刷は実行されません。 **注記** ステイプルが切れているときに印刷を停止するには (ステイプル アクセサリの取り付け時)、コントロール パネルの **[システム セットアップ]** メニューで「ｼﾞﾄﾞｳ ｹｲｿﾞｸ = ｵﾌ」に設定します。
「ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾉｺﾘ ﾜｽﾞｶ = ｹｲｿﾞｸ」	「ｹｲｿﾞｸ」 「ﾁｭｳｼ」	トナーが残り少ない場合のプリンタの実行方法を決定します。トナーカートリッジのトナーがほとんどなくなっている場合、最初に「ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾉｺﾘﾜｽﾞｶﾃﾞｽ」メッセージが表示されます。(5% の適用範囲とすると、あと約 2,400 ページを印刷できます。) 「ｹｲｿﾞｸ」: プリンタは、「ｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞ ﾉｺﾘﾜｽﾞｶﾃﾞｽ」メッセージが表示されている間は、印刷を継続します。 「ﾁｭｳｼ」: プリンタはオフラインになり、次の操作を待機します。 詳細については、67 ページの「トナーカートリッジの管理」を参照してください。

項目	値	説明
「ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ｶｲｼﾞｮ=ｼﾞﾄﾞｳ」	「ｼﾞﾄﾞｳ」 「ｵﾝ」 「ｵﾌ」	紙詰まり発生時のプリンタの動作を決定します。 「ｼﾞﾄﾞｳ」: プリンタは、プリンタの紙詰まり回復に最も適したモードを自動的に選択します (通常は、「ｵﾝ」)。これはデフォルトの設定です。 「ｵﾝ」: 紙詰まりが解消されると、プリンタはページを自動的に再印刷します。 「ｵﾌ」: 紙詰まりの発生により、ページが再印刷されることはありません。印刷のパフォーマンスは、この設定によって改善されることがあります。
「RAM ﾃﾞｨｽｸ=ｼﾞﾄﾞｳ」	「ｼﾞﾄﾞｳ」 「ｵﾌ」	この項目は、RAM ディスクの設定方法を決定します。この項目は、オプションのハードディスクが取り付けられていない場合のみ表示されます。また、プリンタには少なくとも 8 MB のメモリがあります。 「ｵﾌ」:RAM ディスクが使用不可です。 **注記** 「ｵﾌ」から「ｼﾞﾄﾞｳ」に設定が変更されると、プリンタはアイドル状態になると自動的に再初期化されます。
「ｹﾞﾝｺﾞ=ｴｲｺﾞ」		リストにはすべての言語が含まれています。 言語の値をスクロールすると、「ｹﾞﾝｺﾞ =」が更新されるため、言語がハイライトして表示されます。

I/O サブメニュー

I/O(入力 / 出力) メニューの項目は、プリンタとコンピュータ間の通信に影響します。

I/O タイムアウト サブメニュー

項目	値	説明
「I/O ﾀｲﾑｱｳﾄ =15」	「5」から「300」	**I/O** のタイムアウト時間を秒数で選択します。(**I/O** タイムアウトは時間を指し、秒数で測定します。プリンタはプリント ジョブが終了するまで待機します。) この設定によって、タイムアウトを調整して最高のパフォーマンスを得ることができます。他のポートからのデータがプリント ジョブの途中で表示される場合、タイムアウトの時間を増加させてください。

パラレル入力 サブメニュー

項目	値	説明
「ｺｳｿｸ」	「ｱﾘ」 「ﾅｼ」	プリンタは新型コンピュータとの接続に使用される高速パラレル通信に対応しています。
「ｶｸﾁｮｳ ｷﾉｳ = ｵﾝ」	「ｵﾝ」 「ｵﾌ」	双方向パラレル通信をオン、またはオフにします。双方向パラレルポート (IEEE-1284) にデフォルトが設定されています。 この設定によって、プリンタはステータス リードバック メッセージをコンピュータに送信できます。(パラレル拡張機能をオンにすると、言語の切り換えが遅くなることがあります。)

EIO サブメニュー

EIO (enhanced input/output) サブメニューは、EIO デバイスがプリンタの EIO スロットに取り付けられている場合のみ表示されます (hp Jetdirect プリント サーバなど)。このメニューの項目は、取り付けられている特定のアクセサリ製品によって異なります。プリンタに hp Jetdirect プリントサーバ EIO カードが含まれている場合、EIO メニューを使用すれば、基本的なネットワーク パラメータを設定できます。これらやその他のパラメータは、hp Web JetAdmin や他のネットワーク設定ツール (Telnet 、あるいは組み込み式 Web サーバの参照など) によっても設定できます。

項目	オプション	値	説明
「TCP/IP」	「ﾕｳｺｳ」	「ｵﾝ」 「ｵﾌ」	TCP/IP プロトコルが使用可能（「ｵﾝ」）か不可能（「ｵﾌ」）かを選択します。
	「ｾｯﾃｲﾎｳﾎｳ」	「BOOTP」 「DHCP」 「ｼｭﾄﾞｳ」	TCP/IP 設定パラメータをネットワーク サーバから、BootP (Bootstrap Protocol) または DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) のいずれかを使用して自動的に設定するのか、**EIO** サブメニューから手動で設定するのかを選択します。 プリンタのコントロール パネルから手動で設定できるパラメータにアクセスできます。手動設定では、「ｾｯﾃｲﾎｳﾎｳ」を「ｼｭﾄﾞｳ」に設定する必要があります。
	「ｼｭﾄﾞｳｾｯﾃｲ」	「IP ｱﾄﾞﾚｽ n.n.n.n」	プリンタの一意の IP アドレスで、ここで n は 0 から 255 の値です。
		「ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ m.m.m.m」	プリンタのサブネット マスクで、ここで m は 0 から 255 の値です。マスクは IP アドレスに適用され、サブネットワークとノードを一意に識別できます。
		「syslog ｻｰﾊﾞ n.n.n.n」	syslog メッセージの受信とログ記録に使用する syslog サーバの IP アドレス。
		「ﾃﾞﾌｫﾙﾄ ｹﾞｰﾄｳｪｲ n.n.n.n」	他のネットワークとの通信に使用するゲートウェイやルーターの IP アドレス。
		「ｱｲﾄﾞﾙ ﾀｲﾑｱｳﾄ xx」	アイドル状態の TCP プリント データ接続が自動的に閉じてからのタイムアウト値（秒数）。デフォルト値は、270 秒です。0 はタイムアウトを無効にします。

項目	オプション	値	説明
「IPX/SPX」	「ﾕｳｺｳ」	「ｵﾝ」 「ｵﾌ」	IPX/SPX プロトコル スタックが使用可能（「ｵﾝ」）か不可能（「ｵﾌ」）かを選択します。
	「ﾌﾚｰﾑ ﾀｲﾌﾟ」	「ｼﾞﾄﾞｳ」 「EN_8023」 「EN_II」 「EN_8022」 「EN_SNAP」 「TR_8022」 「TR_SNAP」	ネットワークのフレーム タイプ設定を選択します。 「ｼﾞﾄﾞｳ」(デフォルト）は、自動的に最初に検出したものにフレーム タイプを設定して制限します。 Ethernet ネットワークの場合のみ、フレーム タイプの選択には「EN_8023」、「EN_II」、「EN_8022」、「EN_SNAP」があります。 Token Ring ネットワークの場合のみ、フレーム タイプの選択には「TR_8022」と「TR_SNAP」 があります。
	「ｿｰｽ ﾙｰﾃｨﾝｸﾞ」	「ｼﾞﾄﾞｳ」 「ｵﾌ」 「ｽﾍﾞﾃﾉﾙｰﾄ」 「1ﾂﾉﾙｰﾄ」	Token Ring ネットワークの場合のみ、NetWare Token Ring ソース ルーティング パラメータを指定します。 「ｼﾞﾄﾞｳ」（デフォルト）: ネットワークに必要なソース ルーティングのタイプは、自動的に検出されます。 「ｵﾌ」: すべてのパケットは、ソース ルーティングなしで送信され、同じリングからのパケットのみ受信されます。 「ｽﾍﾞﾃﾉﾙｰﾄ」と「1ﾂﾉﾙｰﾄ」: すべてのパケットはソース ルーティングありで送信されます（ブロードキャストとルートがわからないとき）。
「APPLETALK」	「ﾕｳｺｳ」	「ｵﾝ」 「ｵﾌ」	Ethernet ネットワークの場合のみ、AppleTalk プロトコルが使用可能（「ｵﾝ」）か不可能（「ｵﾌ」）かを選択します。
「DLC/LLC」	「ﾕｳｺｳ」	「ｵﾝ」 「ｵﾌ」	DLC/LLC プロトコル スタックが使用可能（「ｵﾝ」）か不可能（「ｵﾌ」）かを選択します。
「ﾘﾝｸｿｸﾄﾞ」		「ｼﾞﾄﾞｳ」 「10T HALF」 「10T FULL」 「100TX HALF」 「100TX FULL」	Ethernet ネットワークの場合のみ、hp Jetdirect 10/100TX プリント サーバのネットワーク リンク速度と通信モードを設定します。デフォルト設定は「ｼﾞﾄﾞｳ」です。ここで、プリンタはネットワーク リンク速度（10 または 100Mbps）と通信モード（半二重、または全二重）を自動的に設定します。

診断サブメニュー

このサブメニューを使用すれば、管理者はパーツごとに分けて、詰まりと印刷品質の問題をトラブルシューティングできます。

項目	値	説明
「ﾌﾟﾘﾝﾀ ｲﾍﾞﾝﾄ ﾛｸﾞ」		エラー ログの最新 50 のエントリからなるローカライズした LIFO（後入れ先出し）リストを生成します。印刷したイベント ログには、エラー番号、ページ数、エラー コード、説明やパーソナリティが記載されています。
「ｲﾍﾞﾝﾄﾛｸﾞ ﾉﾋｮｳｼﾞ」		ユーザーはコントロール パネルからイベント ログをスクロールできるので、最新の 50 のイベントを表示できます。▲ と ▼ を使用すれば、イベント ログの内容をスクロールできます。
「ﾖｳｼｹｲﾛﾃｽﾄﾉｾｯﾃｲ」		プリンタの用紙取り扱い機能のテストに便利なテスト ページを生成します。
「ｻｰﾋﾞｽ ﾃｽﾄ」		エンジン テストは、プリンタの電源がオンになると生じるプリンタ内部の診断部分にアクセスします。これらの診断は、ファームウェアによって報告されない問題を分離するのに便利なツールとして利用できます。

リセット サブメニュー

注記　このメニューを使用する際には注意が必要です。この項目を選択すると、バッファ ページ データやプリンタ構成の設定を失うことがあります。次の場合のみ、プリンタをリセットしてください。

- プリンタをデフォルト設定に戻す場合。
- プリンタとコンピュータ間の通信が中断した場合。
- ポートに問題がある場合。

キャンセルが現在のジョブのみをクリアする一方で、**リセット** サブメニューの項目は、プリンタのすべてのメモリをクリアします。

項目	説明
「ｺｳｼﾞｮｳｼｭｯｶｼﾞﾉ ｾｯﾃｲﾆﾓﾄﾞｽ」	この項目は単なるリセットを実行し、ほとんどの設定を工場出荷時（デフォルト）に戻します。この項目は、アクティブな I/O の入力バッファもクリアします。 プリント ジョブの間にメモリをリセットすると、データを失うことがあります。 この項目は、hp Jetdirect プリント サーバ（インストールされている場合）に保存されているネットワーク設定に影響しません。
「ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾒｯｾｰｼﾞﾉｸﾘｱ」	この項目は、「ﾌﾟﾘﾝﾀﾉﾎｼｭｦｼﾞｯｺｳｼﾏｽ」メッセージが表示されてからのみ表示されます。 「ｵﾌ」:「ﾌﾟﾘﾝﾀﾉﾎｼｭｦｼﾞｯｺｳｼﾏｽ」メッセージはクリアされます。プリンタ メンテナンスキットを取り替えない場合、約 17,500 ページ印刷後に、「ﾌﾟﾘﾝﾀﾉﾎｼｭｦｼﾞｯｺｳｼﾏｽ」メッセージが再び表示されます。 必要なプリンタの保守が実行されない限り、このメッセージを消さないでください。必要な保守が実行されない場合、プリンタのパフォーマンスが低下します。 詳細については、66 ページの「プリンタの保守」を参照してください。
「ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ」	この項目によって、ユーザーは「ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ」を「ｵﾝ」と「ｵﾌ」に切り換えることができます。「ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ」が「ｵﾌ」の場合、プリンタはパワーセーブ モードになりません。また、ユーザーが「ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｼﾞｶﾝ」メニュー項目に入力しても、いずれの項目の横にもアスタリスクは表示されません。「ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ」のデフォルト値は「ｵﾝ」です。

サービス メニュー

サービス メニューはロックされているので、PIN を入力する必要があります。サービス担当者はこれを使用できますが、ユーザーが利用する必要はありません。

項目	説明
「ｲﾍﾞﾝﾄﾛｸﾞﾉ ｸﾘｱ」	この項目によって、サービス担当者はプリンタの内部エラーログをクリアできます。
「ｺﾞｳｹｲ ﾍﾟｰｼﾞｽｳ」	NVRAM に保存されている、設定ページのプリントアウトに表示されるページ カウントは、フォーマッタがフォーマットしたページ数を表します (エンジン テスト印刷はこの数字に含まれません)。プリンタ修理において、新しいコントローラ PCA を取り付ける必要がある場合、サービス担当者は、コントローラ PCA の使用期間ではなく、プリント エンジンの使用期間が表示されるようページ カウントを設定する必要があります。
「ﾎｼｭ ｶｳﾝﾄ」	この項目によってサービス担当者は、何らかの理由で値が失われた場合に、ページ カウントをリセットできます。これは工場出荷時に初期化し、0 に設定します。ユーザーはメンテナンス間隔の値セットに、任意の数字を入力できます。ユーザーが **リセット** メニューで、メニュー項目「ｱﾀﾗｼｲﾒﾝﾃﾅﾝｽ ｷｯﾄ」を YES に設定する場合、この値は 0 にリセットされます。
「ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶﾝｶｸ」	この項目によってサービス担当者は、プリンタについて、次のサービスの実行予定時にページ カウントのしきい値を設定することができます。最初にこの値は、各エンジンの種類に適用できる値に工場で設定されます。ユーザーは、350,000 までの任意の数字を入力できます。
「ｼﾘｱﾙ ﾊﾞﾝｺﾞｳ」	この項目によって、製造工場はプリンタに最初に取り付けたフォーマッタのシリアル番号を設定できます。またこの番号は、サービス担当者がプリンタのフォーマッタ ボードを取り替えると、それに応じて更新されます。
「ｺｰﾙﾄﾞﾘｾｯﾄﾖｳｼ」	デフォルトの用紙サイズは NVRAM に保存されます。また、プリンタをコールド リセットすると、デフォルトの用紙サイズは工場出荷時設定に設定されます。

C プリンタ メモリと拡張

概要

この付録では、以下について説明します。

- メモリの必要条件の決定
- メモリの取り付け
- メモリ取り付け確認
- リソースの保存 (永久リソース)
- EIO カード / マス ストレージの取り付け

プリンタには 3 つの DIMM スロットがあるため、次のアップグレードを実行できます。

- プリンタ メモリの増設。DIMM は 16、32、64、128MB、最大 384MB までに対応しています。
- 2、4、6、8、16MB のフラッシュ DIMM。標準のプリンタ メモリと異なり、フラッシュ DIMM は、プリンタにダウンロードした項目を永続的に、プリンタの電源がオフのときでも保存しておくことができます。
- DIMM ベースのアクセサリ フォント、マクロ、パターン。
- 他の DIMM ベースのプリンタ言語とプリンタ オプション。

注記 以前の hp LaserJet プリンタに使用されていた SIMM (Single In-line Memory Module) とこのプリンタには互換性がありません。

複雑なグラフィックスや PS ドキュメントを印刷することが多い場合やオプションの両面印刷アクセサリを使用している場合、また多数のフォントをダウンロードして使用している場合や大きなサイズの用紙に印刷する場合 (A3 や B4、11 × 17 など)、プリンタへのメモリの追加を考慮した方がよいでしょう。

プリンタには 3 つの EIO スロットがあるため、次のプリンタ機能を拡張できます。

- 1 つ以上のネットワーク カードの装着。
- ハードディスクなどのマス ストレージ デバイス。

注文方法については、製品 CD の『基本操作ガイド』にある hp カスタマ・ケアのページを参照するか、www.hp.com/cposupport/ にアクセスしてください。

メモリの必要条件の決定

必要なメモリの容量は、印刷するドキュメントの種類によって決まります。プリント エンジンは、メモリを追加せずにほとんどのテキストとグラフィックを 1,200dpi FastRes で印刷できます。

以下の場合には、プリンタにメモリを追加してください。

- 複雑なグラフィックを印刷することが多い場合。
- 一時的にダウンロードしたフォントを多く使用している場合。
- 複雑なドキュメントを印刷する場合。
- ドキュメントの両面に印刷する場合。
- 高度な機能を使用する場合。
- PostScript ドキュメントを印刷する場合。

メモリの取り付け

この手順どおりに追加メモリを取り付けて下さい。取り付ける前に、数字キーパッドの 22 を押して設定ページを印刷し、プリンタにすでに取り付けられているメモリ容量を調べます。この表は各 DIMM スロットに装着可能な最大メモリ容量を示します。

注記

384MB のメモリを取り付けるには､プリンタに付属している 64MB のメモリを取り外して 128MB のメモリに取り替える必要があります。

設定ページのスロットラベル	フォーマッタ ボードのスロット ラベル	説明
スロット 1	J1	フラッシュ ファームウェア
スロット 2	J2	64MB
スロット 3	J3	128MB
スロット 4	J4	128MB
合計メモリ		384MB

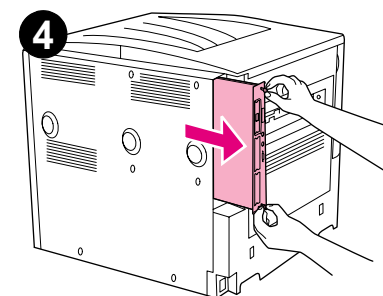
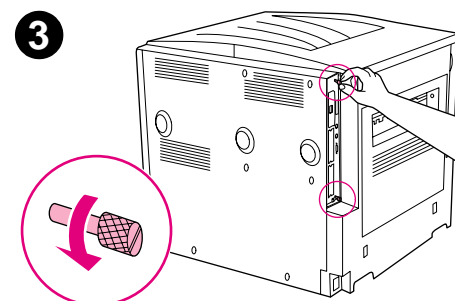
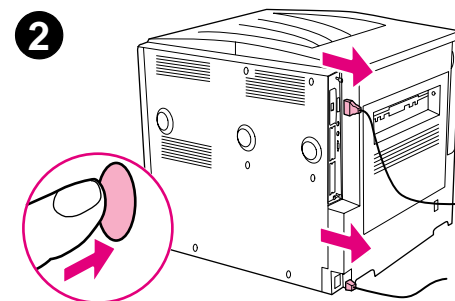
注意
DIMM は静電気による損傷を受けることがあります。DIMM を取り扱うときには、静電気防止リスト バンドを身につけるか、DIMM 静電気防止パッケージの表面を何度も触ってからプリンタの露出した金属部分に触れるようにしてください。

メモリの取り付け方法

1 設定ページを印刷していない場合は印刷し、すでにプリンタに取り付けられているメモリの容量を調べます。(プリンタがアイドル状態のときに、数字キーパッドの 22 を押します。)

2 プリンタの電源を切ります。電気コードやケーブルをすべて外します。

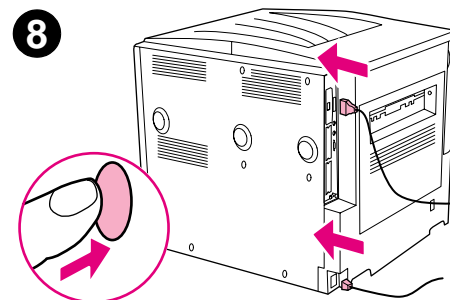
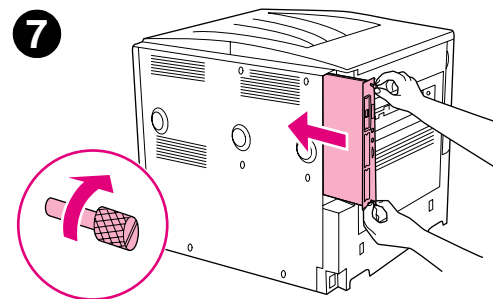
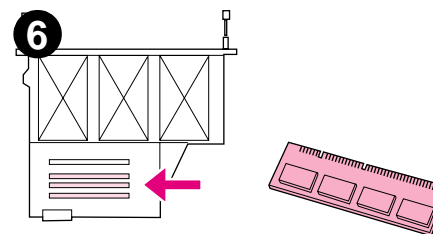
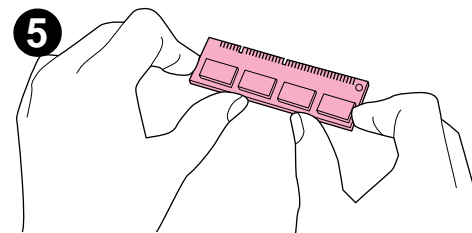
3 プリンタの背面にある 2 つの固定用ネジを緩めます。

4 ネジを持ち、プリンタからフォーマッタ ボードを引き出します。平らで伝導性のないところに置きます。

5　DIMM を静電気防止パッケージから取り出します。DIMM の両側の側面を両手の指で挟み、親指で背面を支えて持ちます。DIMM のノッチとDIMM スロットを合わせます。(DIMM スロットの両側にあるロックが開いて、外側にあることを確認します。)

各 DIMM スロットに装着可能な最大メモリ容量については、187 ページの「メモリの取り付け」を参照してください。

6　DIMM をまっすぐスロットに差し込みます（しっかり押し込みます）。DIMM の両側にあるロックが内側にぴったりはまっているかを確認します。(DIMM を取り外すには、ロックを外す必要があります。)

7　フォーマッタ ボードをプリンタに戻し、2 つのネジを締めます。

8　電源を差し込み、すべてのケーブルを接続します。プリンタの電源を入れます。

メモリ取り付け確認

この手順に従って、DIMM が正しく取り付けられていることを確認します。

1 プリンタの電源を入れるたらコントロール パネルに、「ｲﾝｻﾂｶﾉｳ」と表示されることを確認します。エラー メッセージが表示される場合は、DIMM が正しく取り付けられていない可能性があります。

2 数字キーパッドで 22 と押します。設定ページが印刷されます。

3 設定ページのメモリ セクションを調べて、DIMM を取り付ける前に印刷した設定ページのものと比較します。メモリの容量が増えていない場合、次のいずれかが原因として考えられます。

- DIMM が正しく取り付けられていない。取り付けをやり直してください。
- DIMM に問題がある。新しい DIMM を取り付けてみるか、別のスロットに DIMM を取り付けてみてください。

注記 プリンタ言語（パーソナリティ）をインストールしている場合、設定ページの内蔵パーソナリティとオプションのセクションを確認してください。ここには新しいプリンタ言語が表示されています。

リソースの保存（永久リソース）

プリンタにダウンロードしたユーティリティやジョブにはリソースが含まれます（ たとえば、フォント、マクロ、パターン）。内部で永久にマークされたリソースは、プリンタの電源を切るまでプリンタ メモリに置かれます。

ダウンロードしたリソースを保存するオプションのハードディスクやフラッシュ DIMM がない場合は、かなり大量のフォントをダウンロードしたりプリンタが共有されていると、各言語へのメモリ容量の割当てを変更する必要が生じることがあります。

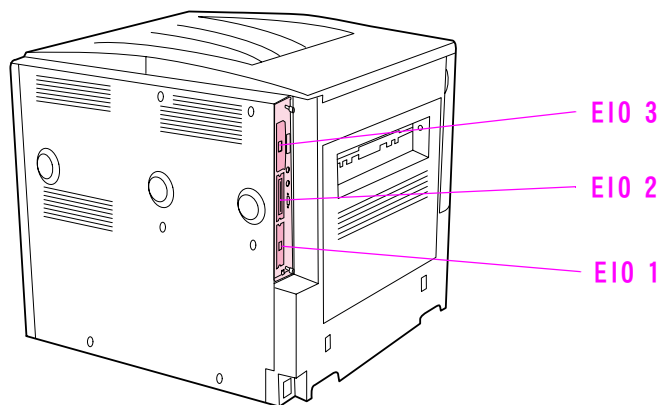
リソースの保存に割り当てられる最少メモリは、PCL と PS ごとに 400KB です。

EIO カード / マス ストレージの取り付け

Hewlett-Packard 社は、プリンタやアクセサリと一緒に使用する新しいソフトウェア ツールを継続的に提供します。これらのツールは、インターネットから無料で入手できます。(製品 CD の『基本操作ガイド』を参照するか、www.hp.com/cposupport/ をご覧ください。)

次の手順に従って、EIO カードやマス ストレージ デバイスを取り付けてください。

1 プリンタの電源を切り、電源コードを取り外してから EIO カードやマス ストレージ デバイスを取り付けます。

2 図を見て、EIO カードやハードディスクなどのオプションのマス ストレージ デバイスの位置を確認します。

3 hp Resource Manager を使用して、マス ストレージ デバイスのフォントを管理します。Macintosh の場合は、LaserJet Utility を使用します。

4 新しいデバイスを取り付けてから、数字キーパッドの 22 を押して設定ページを印刷します。

D プリンタ コマンド

概要

ほとんどのソフトウェア アプリケーションでは、プリンタ コマンドを入力する必要がありません。必要であれば、プリンタ コマンドの入力方法について、ご使用のコンピュータやソフトウェアのマニュアルを参照してください。

この付録では、以下について説明します。

- PCL 5e プリンタ コマンド シンタックスについて
- PCL 5e フォントの選択
- 一般的な PCL 5e プリンタ コマンド

注記　この付録の最後に記載されている表には、一般的に使用される PCL 5e コマンドが含まれています（199 ページの「一般的な PCL 5e プリンタ コマンド」を参照してください）。PCL 5/PJL Technical Reference Documentation Package を注文するには、www.hp.com/support/lj9000 にアクセスしてください。

PCL 5e

PCL 5e プリンタ コマンドで、実行するタスクや使用するフォントをプリンタに指示します。この付録には、PCL 5e コマンド構造をよく理解しているユーザー向けに、クイック リファレンスが用意されています。

注記　PCL 5e との下位互換性を必要としない場合は、すべてのプリンタ機能を利用できるように、PCL 6 プリンタ ドライバのご使用をお勧めします。このプリンタの PCL 5e ドライバは、PCL 5e プリンタ ドライバを使用する古いプリンタとの下位互換性はありません。

HP-GL/2

このプリンタでは、HP-GL/2 グラフィックス言語によって、ベクタ グラフィックスを印刷できます。HP-GL/2 言語による印刷では、プリンタは PCL 5e 言語の使用をやめて HP-GL/2 モードにする必要があります。これはプリンタに PCL 5e コードを送信して実行します。一部のソフトウェア アプリケーションでは、ドライバから言語を変更します。

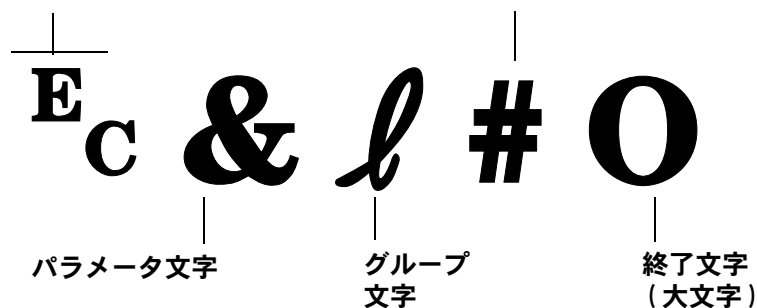
PJL

hp の Printer Job Language (PJL) では、上記の PCL 5e とその他のプリンタ言語を制御できます。PJL による主な機能は次の 4 つです。プリンタ言語の変更、ジョブの分離、プリンタ設定、プリンタからのステータス リードバック。PJL コマンドで、プリンタのデフォルト設定を変更できます。

PCL 5e プリンタ コマンド シンタックスについて

プリンタ コマンドを使用する前に、次の文字を比べてください。

小文字 1:	ℓ	大文字 0:	O
数字の 1:	1	数字 0:	Ø

多くのプリンタ コマンドは小文字の l（l）と数字の 1（1)、または大文字の O（O）と数字のゼロ（0）を使用します。これらの文字は、画面上ではここで示すように表示されないことがあります。PCL 5e プリンタ コマンドに指定した文字および大文字と小文字の使い分けを正しく使用する必要があります。

エスケープ シーケンスの組み合わせ

エスケープ シーケンスを組み合わせて 1 つのエスケープ シーケンス ストリングにまとめられます。コードを組み合わせる際に従うべき 3 つのルールは次のとおりです。

1　エスケープ文字の後の最初の 2 文字が（パラメータ文字とグループ文字）、組み合わせるすべてのコマンドで同じであること。

2 複数のエスケープ シーケンスを組み合わせる際には、それぞれのエスケープ シーケンスの大文字（終了文字）を小文字に変更すること。

3 組み合わせたエスケープ シーケンスの最後の文字が大文字であること。

次に示すエスケープ シーケンス ストリングは、プリンタに送信されて、リーガル用紙、横方向、インチごとに 8 行を選択するコマンドの例です。

Ec&ℓ3AEc&ℓ1OEc&ℓ8D

次のエスケープ シーケンスは、同じプリンタ コマンドを短いシーケンスにまとめたものです。

Ec&ℓ3a1o8D

PCL 5e フォントの選択

各内蔵フォントのコマンドを見るには、PCL フォント リストを印刷してください (150 ページの「PCL または PS フォント リスト」を参照してください。) 以下に例を示します。シンボル セットとポイント サイズの 2 つの変数ボックスがあります。

Univers Medium　　Scale　　<esc>([　　] <esc>(s1p [　　] v0s0b4148T　　I 01

これらの変数を入力する必要がありますが、入力されない場合、プリンタはデフォルトを使用します。たとえば、線画文字を含むシンボル セットにする場合、10U (PC-8) または 12U (PC-850) シンボル セットを選択します。その他の共通のシンボル セット コードを、202 ページの「フォント選択」の表に示します。

注記

フォントのスペースは、" 固定 " または " 比例 " です。プリンタには、固定フォント (Courier、Letter Gothic、Lineprinter) と比例フォント (CG Times、Arial、Times New Roman など) があります。

一般に固定スペース フォントは、スプレッドシートやデータベースなどのアプリケーションで使用されます。これは、このようなアプリケーションでは、カラムが縦に整列することが重要なためです。また、比例スペース フォントは、テキストやワード プロセッサなどのアプリケーションでよく使用されます。

一般的な PCL 5e プリンタ コマンド

機能	コマンド	オプション（#）
ジョブ制御コマンド		
リセット	EcE	n/a
印刷部数	Ec&ℓ#X	1 から 32,000
両面 / 片面印刷	Ec&ℓ#S	0 = シンプレックス（片面）印刷 1 = 両面印刷（2 面）で長辺綴じ 2 = 両面印刷（2 面）で短辺綴じ

機能	コマンド	オプション (#)
ページ制御コマンド		
給紙元	Ecℓ#H	0 = 現在のページを印刷または排出する 1 = トレイ 2 2 = 手差し、用紙 3 = 手差し、封筒 4 = トレイ 1（オプション） 5 = トレイ 3 7 = 自動選択 20 = トレイ 4（オプション） 22-69 = 外部のトレイ
用紙サイズ	Ecℓ#A	1 = エグゼクティブ 2 = レター 3 = リーガル 6 = 11×17 17 = 16K 18 = JIS EXEC 19 = 8K 25 = A5 26 = A4 27 = A3 44 = B6-JIS 45 = B5-JIS 46 = B4-JIS 72 = はがき（往復） 80 = Monarch 81 = Commercial 10 90 = DL 91 = International C5 100 = B5 101 = カスタム

機能	コマンド	オプション (#)
用紙の種類	Ec&n#	5WdBond = ボンド紙 6WdPlain = 普通紙 6WdColor = カラー用紙 7WdLabels = ラベル紙 9WdRecycled = 再生紙 11WdLetterhead = レターヘッド 10WdCardstock = カードストック 11WdPrepunched = 穴あき用紙 11WdPreprinted = 印刷済み用紙 13WdTransparency = OHP フィルム #WdCustompapertype = カスタム用紙[a]
用紙の向き	Ec&ℓ#O	0 = 縦方向 1 = 横方向 2 = 縦反転 3 = 横反転
上部余白	Ec&ℓ#E	# = 行数
テキストの長さ（下部余白）	Ec&ℓ#F	# = 上部余白からの行数
左余白	Ec&a#L	# = 列数
右余白	Ec&a#M	# = 左余白からの列数
横方向モーション インデックス	Ec&k#H	1/120 インチ毎増加（プリントを横方向に圧縮）
縦方向モーション インデックス	Ec&ℓ#C	1/48 インチ毎増加（プリントを縦方向に圧縮）
行間	Ec&ℓ#D	# = インチ毎の行 (1、2、3、4、5、6、12、16、24、48)
ミシン目には印刷なし	Ec&ℓ#L	0 = 無効 1 = 有効

機能	コマンド	オプション (#)
プログラム上のヒント		
最終行の折り返し	Ec&s#C	0 = 有効 1 = 無効
ディスプレイ機能をオン	EcY	n/a
ディスプレイ機能をオフ	EcZ	n/a
言語の選択		
PCL モードに入る	Ec%#A	0 = 前の PCL カーソル ポジションを使用する 1 = 現在の HP-GL/2 ペン ポジションを使用する
HP-GL/2 モードにする	Ec%#B	0 = 前の HP-GL/2 ペン ポジションを使用する 1 = 現在の PCL カーソル ポジションを使用する
フォント選択		
シンボル セット[b]	Ec(#	8U = HP Roman-8 シンボル セット 10U = IBM Layout (PC-8) (コード ページ 437) デフォルト シンボル セット 12U = IBM Layout for Europe (PC-850) (コード ページ 850) 8M = Math-8 19U = Windows 3.1 Latin 1 9E = Windows 3.1 Latin 2 (一般に東ヨーロッパで使用) 5T = Windows 3.1 Latin 5 (一般にトルコで使用) 579L = Wingdings フォント
プライマリ スペース	Ec(s#P	0 = 固定 1 = 比例

機能	コマンド	オプション（#）
プライマリ ピッチ	Ec(s#H	# = 文字数 / インチ
ピッチ モードの設定[c]	Ec&k#S	0 = 10 4 = 12（エリート） 2 = 16.5 から 16.7（圧縮）
プライマリの長さ	Ec(s#V	# = ポイント
プライマリ スタイル[b]	Ec(s#S	0 = 標準（連続） 1 = 斜体 4 = 圧縮 5 = 圧縮斜体
プライマリ ストローク[b]	Ec(s#B	0 = 普通（書籍またはテキスト） 1 = 半太字 3 = 太字 4 = 超太字
書体[b]	Ec(s#T	各内蔵フォントのコマンドを見るには、PCL フォント リストを印刷してください（165 ページの「情報メニュー」を参照してください。）

a. カスタム用紙では、「Custompapertype」を用紙の名前で、また「#」をその名前の文字数に 1 を加えた数字で置き換えます。

b. シンボル セット チャートについては、PCL 5/PJL Technical Reference Documentation Package をご注文いただくか、詳細は www.hp.com/support/lj9000 にアクセスしてください。

c. プライマリ ピッチ コマンドの使用をお勧めします。

規制に関する情報

概要

環境保護と製品の責務プログラム

環境保護

Hewlett-Packard Company は、環境に配慮した適正な方法で優れた品質の製品を提供することを使命としています。hp LaserJet プリンタは、設計上のいくつかの特性によって環境への影響が最小限に抑えられています。

hp LaserJet プリンタでは、以下のものが排除されています。

オゾンの発生	プリンタは電子写真処理にチャージ ローラを使用しているため、オゾン ガス (O_3) の発生が認められません 。
CFC の使用	クラス I 米国清浄空気条例 (U.S. Clean Air Act) の成層圏オゾン破壊化合物 (たとえば、クロロフルオロカーボン [CFC]) が、プリンタの製造やパッケージング時に放出されません。

プリンタは設計上、以下のものを削減できます。

エネルギー消費	エネルギーの使用が、低電力 (パワーセーブ) モードにより大幅に削減されています。これは天然資源だけでなくコストも削減しますが、プリンタの高いパフォーマンスを低下させることはありません。この製品は、ENERGY STAR® (国際エネルギー スター プログラム) に適合しています。ENERGY STAR® は、エネルギー効率を高めたオフィス製品の開発を推進する、自主的に参加するプログラムです。 ENERGY STAR® は、U.S. EPA の米国における登録標章です。ENERGY STAR® の参加事業者として、Hewlett-Packard Company はこの製品がエネルギー効率において、ENERGY STAR® ガイドラインに適合していると判断します。詳しくは、http://www.epa.gov/energystar/ を参照してください。
トナーの消費	エコノモードでは、できるだけ少量のトナーを使用するため、トナーカートリッジの寿命を延長できます。
用紙の使用	使用するソフトウェア プログラムの種類によっては、ドキュメントの多数のページを 1 枚の用紙に印刷できます。この n アップ印刷とプリンタの自動両面印刷機能 (両面印刷が可能) によって、用紙の使用量を減らし、結果的に天然資源に対する需要も減らすことができます。

また、この hp LaserJet プリンタは、次の方法によって環境保護に貢献しています。

プラスチックのリサイクル表示	25 グラムを超えるプラスチック部品には、国際基準に従ってマークが付与されているため、その使用済み製品がリサイクル可能品であることが簡単に識別できます。
hp 印刷サプライ品環境プログラム	この製品のトナー カートリッジは、25 以上の国 / 地域で hp 印刷サプライ品環境プログラムを利用して hp に返却できます。新しいすべての hp トナーカートリッジと消耗品パッケージには、このプログラムに関する情報と返却方法が多言語で記載されています。 **hp 印刷サプライ品環境プログラム情報** 1990 年以来、hp 印刷サプライ品環境プログラムは、3,900 万個を超える使用済みの LaserJet トナーカートリッジを回収しています。これらは回収されなければ、世界各国の埋立地で処理されていたものです。hp LaserJet トナーカートリッジは回収センターに集められてから大口にまとめてリサイクル業者に搬送されます。リサイクル業者はトナーカートリッジを分解してリサイクルにまわします。分解された部品は、さまざまな製品を生産する他の企業が使用できるように原材料に戻します。 リサイクル プログラムについて詳しくは、http://www.ljsupplies.com を参照してください。 **米国でのリサイクル返却** 米国での返却については、hp 印刷サプライ品環境プログラムによって、簡単かつ無料で hp LaserJet トナーカートリッジをリサイクルできます。1 年に数個のカートリッジしか使用しないような場合でも、必ずプリペイドの配送ラベルを利用し、すべての hp LaserJet トナーカートリッジの箱に記載されている指示に従ってください。複数のカートリッジを返却するには、一括返却をお勧めします。2 つ以上のカートリッジをまとめて、パッケージに含まれる宛先記入済みのプリペイドの UPS ラベルを 1 枚貼ってください。 一度に大量のカートリッジを返却したり、宛先ラベルを追加したい場合は、また詳しい情報については、米国 (1) (800) (340-2445) までお電話いただくか、http://www.ljsupplies.com にある hp LaserJet サプライ品 Web サイトをご覧ください。 **米国以外のリサイクル返却** 米国以外で返却する場合、お住まいの国/地域でのリサイクルに関する指示について、箱に記載されているトナー カートリッジのリサイクル情報を確認してください。お住まいの国 / 地域が記載されていない場合や詳しい情報が必要な場合は、お近くの hp 販売 / サービス事業所までお問い合せください。
再生紙	このプリンタで使用する再生紙は、hp LaserJet Printer Family Media Specifications Guide で説明されているガイドラインに適合している必要があります。注文に関するお問い合わせは、www.hp.com/support/lj9000 を参照してください。このプリンタには、DIN 19309 に従った再生紙が最適です。

化学物質安全データシート	トナーカートリッジ/ドラム化学物質安全データシート (MSDS) は、http://www.hp.com/go/msds にアクセスして、hp LaserJet アイコンを選択すれば入手できます。 インターネットにアクセスできない場合は、次の米国 hp FIRST (ファックスオンデマンド サービス) に問い合わせても、データシートを入手できます。 ● 米国およびカナダでは、(1) (800) 231-9300 ● 米国およびカナダ以外では、(1) (404) 329-2009 索引を選択すれば、入手可能な文書のリストを表示できます。プリンタ製品に関する化学物質安全シートは、索引 7 に含まれています。

hp LaserJet プリンタを末永く利用できるように、hp は以下を提供しています。

延長保証	hp SupportPack では、hp ハードウェア製品およびすべての hp が供給する内蔵部品を保証します。ハードウェアの保守では、hp 製品の購入日から 3 年間保証します。hp SupportPack は、hp 製品の購入後 90 日以内に購入する必要があります。詳細については、製品 CD の『基本操作ガイド』にある hp カスタマ・ケアのページを参照するか、www.hp.com/cposupport/ をご覧ください。

環境への適応

プラスチック	プラスチック部品には、国際基準に従って識別マークが付与されているため、使用済み製品のプラスチックの適切な廃棄方法を簡単に識別できます。プリンタの筐体やシャーシに使用されているプラスチックは、技術的にリサイクル可能です。
プリンタと部品	プリンタとアクセサリは、リサイクルできるように設計されています。材料の数は、適切な機能と高い信頼性を実現しながら、最小数に抑えられています。異なる材料は、簡単に分離できるように設計されています。留め金やその他の接続部分の場所は作業しやすい箇所にあり、簡単に見つけることができるうえ、共通のツールで容易に取り外せます。効率的に分解や修理が実行できるように、重要度の高い部品はすぐに取り出せるように設計されています。プラスチック部品は主に 2 色で設計されているため、リサイクルで分別しやすくなっています。数個の小型部品は特定の色に着色されているので、顧客にその場所が明確にされています。 hp は、環境に配慮した適正な方法で返却された製品を廃棄処分しています。機能する部品の多くは、回収およびテストされて、完全な保証サービス部品として再利用されます。使用済みのプリンタ部品が、新しい製品に使われることはありません。その他の製品部品も、可能であればリサイクルされます。製品のリサイクル情報については、(1) (800) (340-2445) にお問い合わせください。
用紙	このプリンタで使用する再生紙は、『hp LaserJet Printer Family Media Specifications Guide』で説明されているガイドラインに適合している必要があります。注文に関するお問い合わせは、www.hp.com/support/lj9000 を参照してください。このプリンタには、DIN 19309 に従った再生紙が最適です。

環境への適応

索引

ひ

ふ

へ

ほ

ま